# 取扱説明書

**BSチューナー内蔵**
**S-VHSビデオカセットレコーダー**
**型名 HR-VX100**

## S-VHS VIDEO CASSETTE RECORDER

# HR-VX100

- お買い上げいただき、ありがとうございます。
- ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は製造番号が記載されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているか、お確かめください。

LPT0157-001C

# 安全上のご注意

## ご使用の前にお読みください。

### 絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。
これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

**⚠警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**⚠注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

### 絵表示の説明

●注意(警告を含む)が必要なことを示す記号

一般的注意

手がはさまれる

●してはいけない行為(禁止行為)を示す記号

禁止

水場での使用禁止

接触禁止

分解禁止

●必ずしてほしい行為(強制、指示行為)を示す記号

一般的指示

プラグをコンセントから抜く

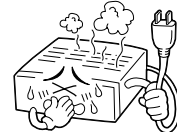
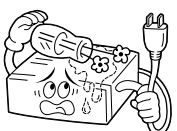
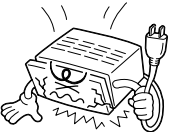
**お断り**

- ビデオ本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。
- この「安全上のご注意」には、本製品に該当しない内容も記載されています。

**⚠警告**

**万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない**

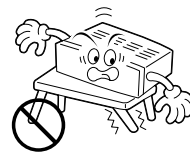
■ **火災や感電の原因となります。**

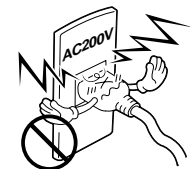
- 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。

- 内部に水や物が入ってしまったとき。

- 落としたり、キャビネットが破損したとき。

- 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。

■ **このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。**

■ **お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。**

**不安定な場所に置かない**

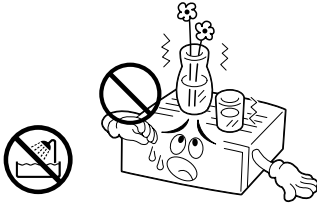
■ ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

**表示された電源電圧(交流100V)以外で使用しない**

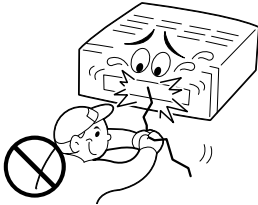
■ 火災や感電の原因となります。

# ⚠警告

**この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない**

■ 頭からかぶると窒息の原因となります。

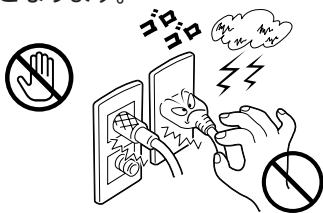
**この機器の上に水の入ったもの（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）を置かない**

■ 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。

**内部に物を入れない**

■ 通風孔やカセット出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

**風呂場など水のある場所で使わない**

■ 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。

**雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない**

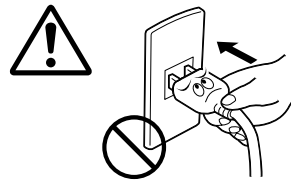
■ 感電の原因となります。

**電源プラグは、すぐに抜ける場所にあるコンセントに差しこむ**

■ 本機に異常が発生したときに、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

**この機器の(カバー、キャビネット)は外したり、改造しない**

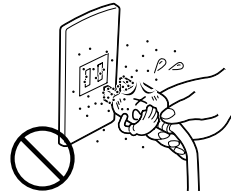
■ 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店に依頼してください。

**電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む**

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。

**電源コードを傷つけない**

■ 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 電源コードを加工しない。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- 電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
- 電源コードを熱器具に近づけない。

**電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を付着したまま使用しない**

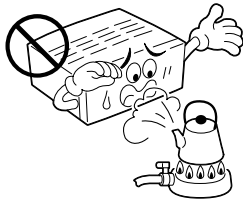
■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。

**この機器の電源コンセント(ACアウトレット)に、(ヒーター、ドライヤーや電磁調理器)などの消費電力の大きい機器をつながない**
**[電源コンセント(ACアウトレット)付機種]**

■ 接続する機器の消費電力が、本体の電源コンセントに表示されている電力を超えないようにしてください。火災の原因となります。

# 安全上のご注意（つづき）

## ⚠注意

### 次のような所には置かない

■ 火災や感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い所
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たる所
- 熱器具の近くなど
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすい所

### 他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

■ 指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。

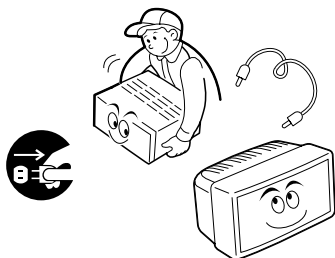
### 通風孔をふさがない

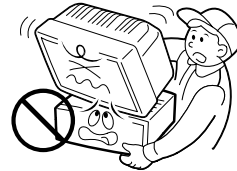
■ 通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

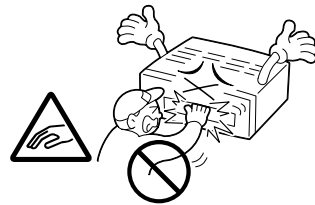
**次のことに注意してください。**
- 押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- じゅうたんや布団などの上に置かない。
- テーブルクロスなどを掛けない。
- 横倒し、逆さま(あおむけ)にしない。

### 移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

■ 接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

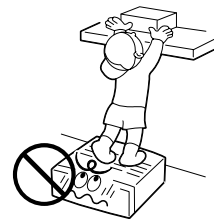
■ カセットテープも取り出しておいてください。

### この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない

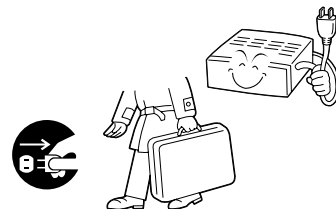
■ 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

### カセットの出し入れ口に手を入れない

■ 手をはさまれて、けがの原因となることがあります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

### この機器の上に重い物を置かない

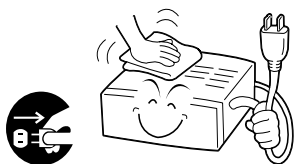
■ テレビなどの重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

### この機器の上に乗らない、ぶら下がらない

■ 倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

### 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。

# ⚠注意

**お手入れをするときは、電源プラグを抜く**

■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。

**電源プラグはコードの部分を持って抜かない**

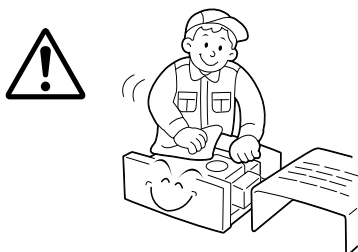
■ 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。

**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**

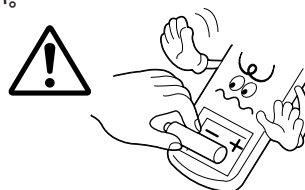
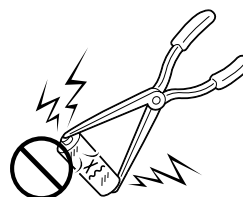
■ 感電の原因となることがあります。

**1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する**

■ 内部にホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。

■ 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

## 電池の安全上のご注意

**取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。**

- 電池はプラス(＋)とマイナス(－)の表示通り入れる。
- 指定以外の電池を使用しない。
- 種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。

- 電池(電池ケース)のプラス(＋)、マイナス(－)をショートさせない
- 加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく

**■ もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。**

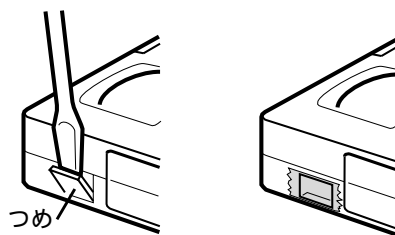
# 使用上のご注意

## ご使用の前にお読みください。

### 大切な録画の前に

■ テレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
■ 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
■ 録画のしかたは、本体とリモコンで異なります。ご注意ください。
■ 万一、本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

### 大切な記録を消さないために

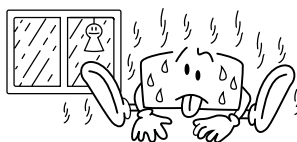
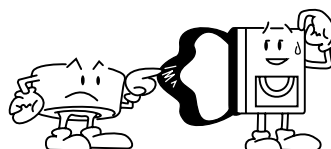
■ 大切な録画済みテープは、誤消去を防ぐため、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。
■ ふたたび録画するときは、セロハンテープを二重に貼ってください。

### きれいな画面でご覧いただくために(クリーニングテープ)

■ 本機にはオートヘッドクリーニング機構が付いていますが、長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。このようなときは、別売の「クリーニングカセット」でビデオヘッドを掃除してください。

**■ こんな症状になったら**

● テープを再生すると、ザラザラした画面になる
● 映像が不鮮明、または映らない

● 乾式の**クリーニングカセットTCL-3F**を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

**■ ヘッドの汚れの原因**

● 高温・多湿(梅雨時期など)
● 空気中のほこり

● テープの傷、汚れ
● 長時間の使用など

**■ クリーニングカセットを使っても正常な画面にならないときは、**
お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口(82〜83ページ)にご相談ください。

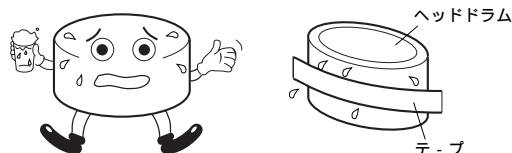
## つゆつきにご注意

■ **つゆつきとは**
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴が付きます。この状態を「つゆつき」(または結露)といいます。

■ **つゆつきが発生すると**
ビデオ内部のヘッドドラムに水滴が付き、それにテープが張り付いて、テープやビデオを傷めてしまいます。

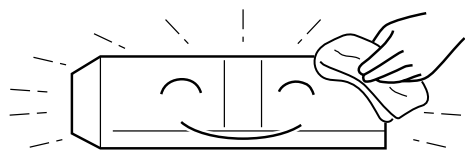
■ **次のようなときにつゆつきになりやすい**ので、ご注意ください。
・ ビデオを、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
・ 急に部屋を暖房したとき
・ エアコンなどの冷風が直接当たるところ
・ 湿気の多いところ

■ **つゆつきになりそうなときは、**あらかじめビデオの電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。

■ 再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。ビデオの電源を入れて数時間待ってからご使用ください。

## キャビネットのお手入れは

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。

■ シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。

■ 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

## 長時間ご使用にならないときは

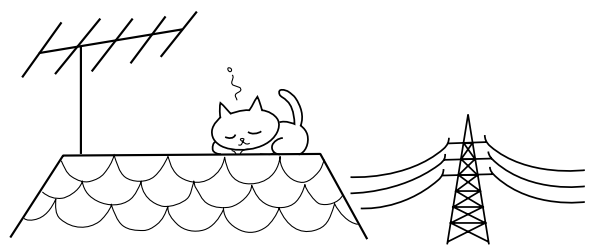
長時間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、動作させてください。

## アンテナは

■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。

■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。

■ アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。

■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

## ビデオカセットテープは

■ ビデオカセットは SVHS 、VHSタイプをお使いください。

■ 録画済みテープに新しく録画するときは、前に録画されたものは消されます。

■ ビデオカセットテープは、裏返しでは使えません。

■ ビデオカセットテープのふたを開けたり、分解したり、テープに直接触れることはしないでください。

■ テープを走行させないで、何度も出し入れしないでください。テープに傷を付けることがあります。

■ 使用後は、テープを始めまで巻き戻しておいてください。

## ビデオカセットテープの保管は

■ 次のような所はさけて保管してください。
・ 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
・ 直射日光が当たるところやストーブの近く
・ 磁気の発生するところ

■ 落としたり衝撃を与えないでください。

■ テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。きれいに巻き直してください。

■ ケースに入れて、立てて保管してください。

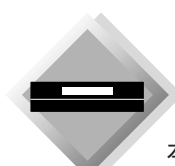
# 主な特長



＊ G コードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

# この取扱説明書の見かた

■ リモコンまたは本体のどちらのボタンで操作できるかイラストでお知らせしています。

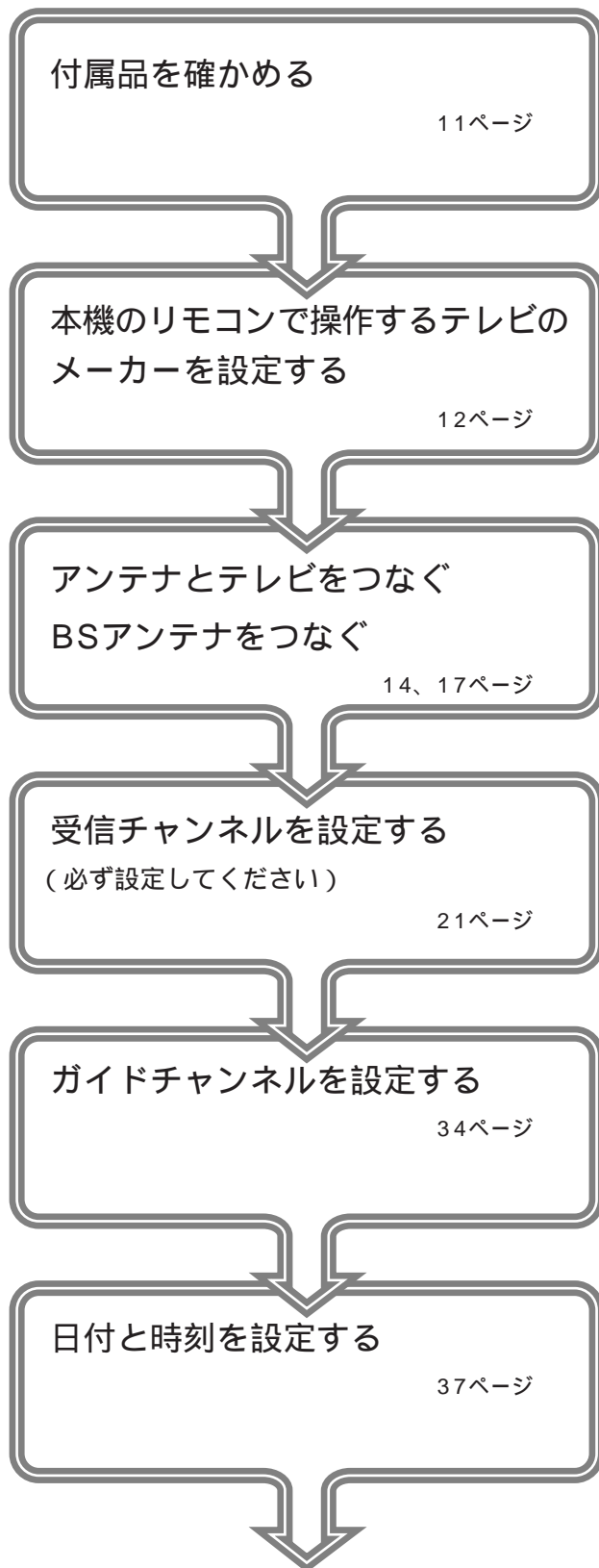
リモコンで操作できます。

本体で操作できます。

■ リモコンまたは本体のどちらのボタンでも操作できるときは、リモコンのボタンを使って説明していますが、本体にある同じマークや名前のボタンでも、同様の操作ができます。


●**設置や接続、リモコンの準備がお済みでないときは:**「設置と準備」編をご覧ください。
●**ビデオをご覧になりたい、番組を録画したいときは:**「基本操作」編をご覧ください。
●**録画の予約をしたいときは:**「録画予約」編をご覧ください。
●**もっといろいろな機能を使いたいときは:**「便利な機能」編をご覧ください。

# もくじ

# 設置と準備の進めかた

自分で本機の接続を行うときは、次の順序に従ってください。

● 他メーカー製のテレビを使いたいときや、2台以上のビクター製のビデオデッキを使いたいときに、設定が必要になります。

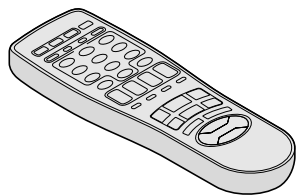
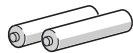
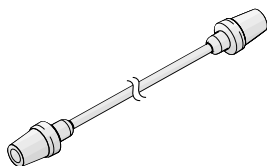
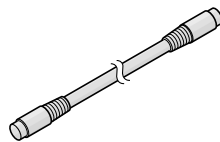
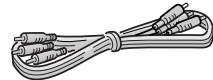
● BS放送を受信するには、BSアンテナ（別売）が必要になります。

● 通常は「一括チャンネル合わせ」を行えば、それでチャンネル設定は終了です。
● 必要ならば、「受信チャンネルを設定する」を個々のチャンネルに対して行います。(28ページ参照)

● 「一括チャンネル合わせ」だけでチャンネル設定を行ったときは、必要ありません。

**以上で設置と準備が終わりました。**

# 付属品を確かめる

## 箱を開け、次の付属品が揃っているか確かめてください。

リモコン

単3乾電池（2本）
（リモコン動作確認用）

アンテナコード
（1.2m）

S映像コード
（1.2m）

映像／音声コード
（1.2m）



**乾電池の入れかた**

リモコンに乾電池を入れるときには、⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。

**乾電池交換の目安は**

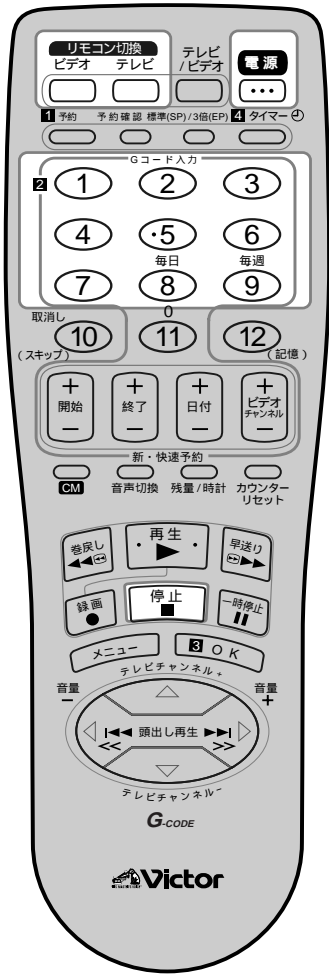
リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

**お願い**

**乾電池についてのご注意**

- 付属の乾電池は動作確認用です。
- 長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
- リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を抜き、しばらくしてから再度乾電池を入れ、操作してください。

**乾電池を交換するときは**

- 単3乾電池をご使用ください。
- 2本とも新しいものと交換してください(使用済みのものを混ぜないでください)。
- 乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。
- 交換後、テレビの操作ができないときは、リモコンの設定をやり直してください(12ページ参照)。

## 他のメーカーのテレビを操作できるようにする

本機のリモコンで、国内メーカー12社のテレビを操作できます。お買い上げ時には、ビクター製テレビの操作（電源の入/切、チャンネルの切換、外部入力の切換、音量の調節）ができるようになっています。他社のテレビを操作できるようにするには、次の設定を行ってください。

**その前に…**

● テレビの電源を切っておきます。

### 1

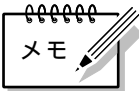
**（手順3の操作が終わるまで、押し続ける）**

### 2 メーカー番号（2桁）を入力する

**例:** お手持ちのテレビがビクター製のときは、数字ボタンの**1**を2回押します。

**例:** お手持ちのテレビが松下製のときは、数字ボタンを**1**、**2**（または**1**、**3**）の順に押します。

| メーカー名 | メーカー番号 | メーカー名 | メーカー番号 | メーカー名 | メーカー番号 |
|---|---|---|---|---|---|
| ビクター | 11 | 日立 | 16 | パイオニア | 22 |
| 松下 | 12、13 | 東芝 | 17 | NEC | 23 |
| 三菱 | 14 | 三洋 | 18、19 | フナイ | 24 |
| ソニー | 15 | シャープ | 21 | アイワ | 25 |

### 3 入力を確定する

● テレビ操作ができるボタンについては、「各部の名称」のリモコンの説明（72ページ）をご覧ください。

**お願い**

● リモコンの電池をはずすと、設定が消えてしまいます。電池を交換したときなどは、もう1度設定し直してください。

### 4 設定を終了する

**（指を離す）**

● 本機のリモコンの**電源**ボタンを押して、テレビの電源が入れば、設定は完了です。テレビの電源が入らないときは、もう1度同じ操作をしてみてください。
松下製や三洋製のテレビをお使いのときは、もうひとつのメーカー番号を入力してみてください。

# 2台のビクタービデオを操作する

## リモコンコードを変更する

すでにビクター製の他のビデオデッキをお使いになっているときは、本機のリモコンと他機のリモコンのリモコンコードを別のコードにしてお使いください。
リモコンコードには「Aコード」と「Bコード」があります。お買い上げ時には、本機のリモコンは「Aコード」に設定されています。

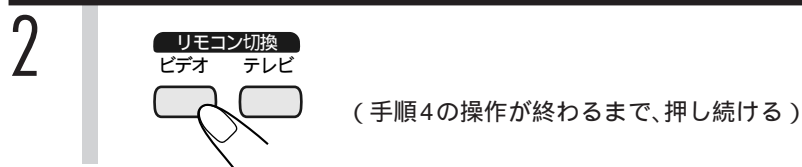
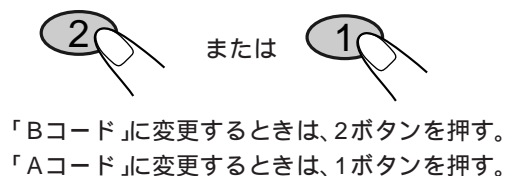
**その前に…**
- リモコンはビデオデッキに向けて操作します。

### 1 ビデオデッキ本体の電源プラグを、一度抜き差しする

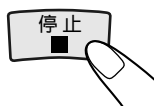
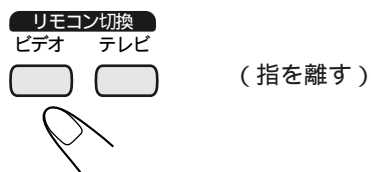
### 2

**（手順4の操作が終わるまで、押し続ける）**

### 3 リモコンコードを変更する

- 「Bコード」に変更するときは、**2**ボタンを押す。
- 「Aコード」に変更するときは、**1**ボタンを押す。

### 4 変更を確定する

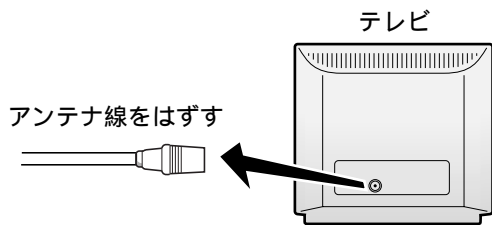
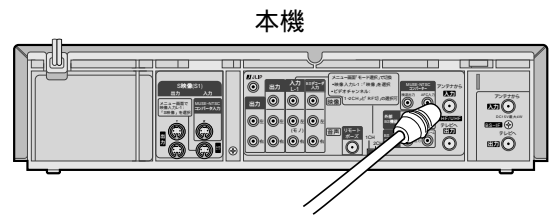
### 5 設定を終了する

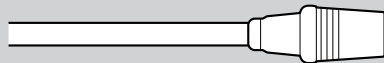
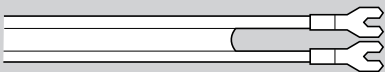
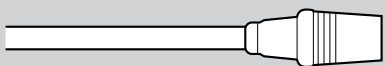
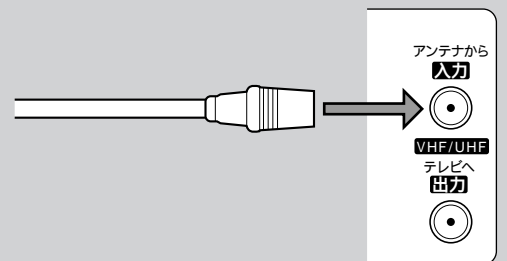
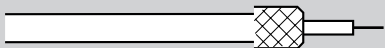
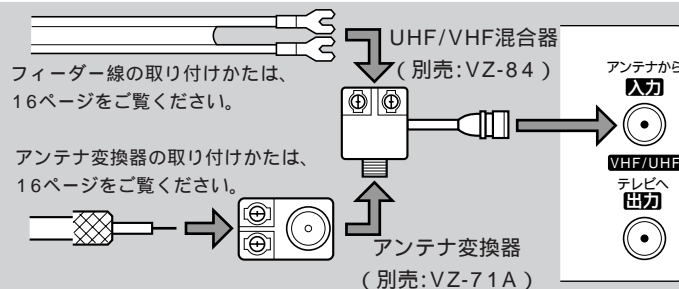
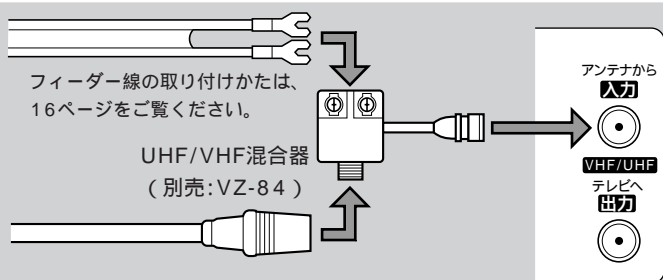
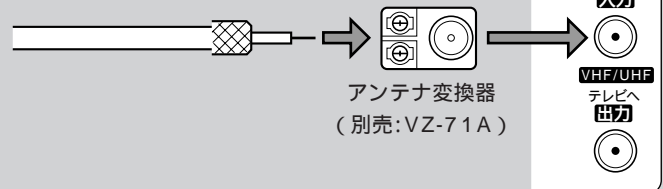
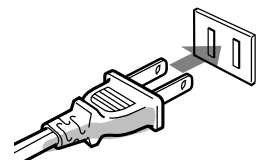
**（指を離す）**

- **電源**ボタンを押して、ビデオデッキの電源が入るかどうか確認してみてください。
もし、入らないときは、もう1度操作をやり直してください。

**お願い**
- リモコンの電池をはずすと、リモコンコードは「Aコード」に戻ります。必要なときは、もう1度設定し直してください。

# アンテナとテレビをつなぐ

## 1 アンテナ線をテレビからはずす

● はずしたアンテナ線の形を確認してください。

## 2 アンテナ線を本機につなぐ

はずしたアンテナ線によって接続のしかたが異なります。

**電源プラグはすべての接続が終了してから、壁のコンセントに差し込みます。**

## 3 本機とテレビをつなぐ

次のページも続けてご覧ください。

アンテナから
入力
UHF
テレビへ
出力

アンテナコード
（付属）

VHF /UHF

アンテナから
入力
UHF
テレビへ
出力

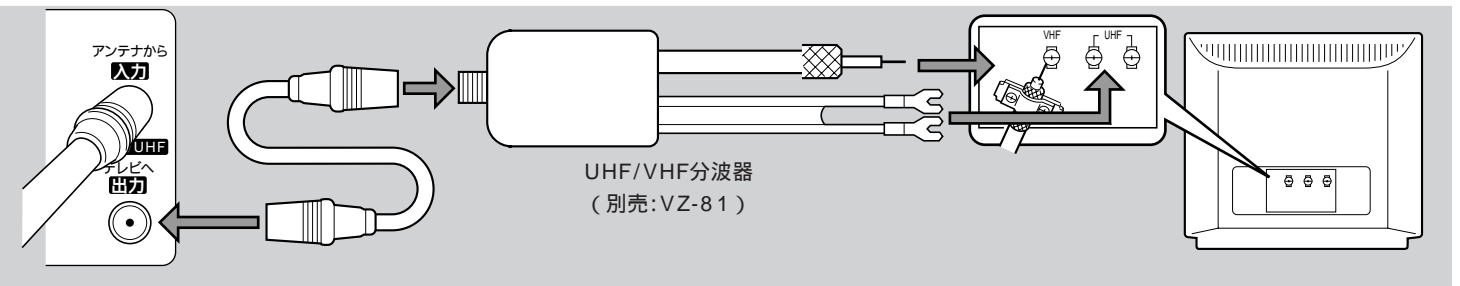
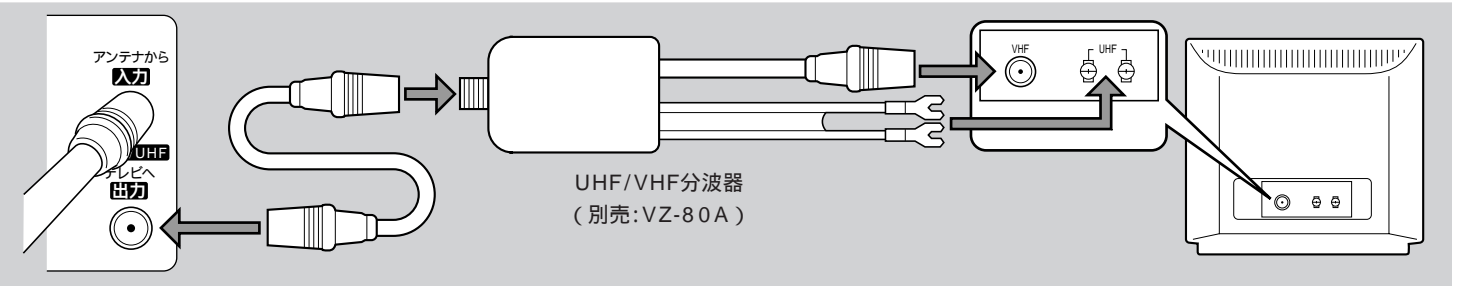
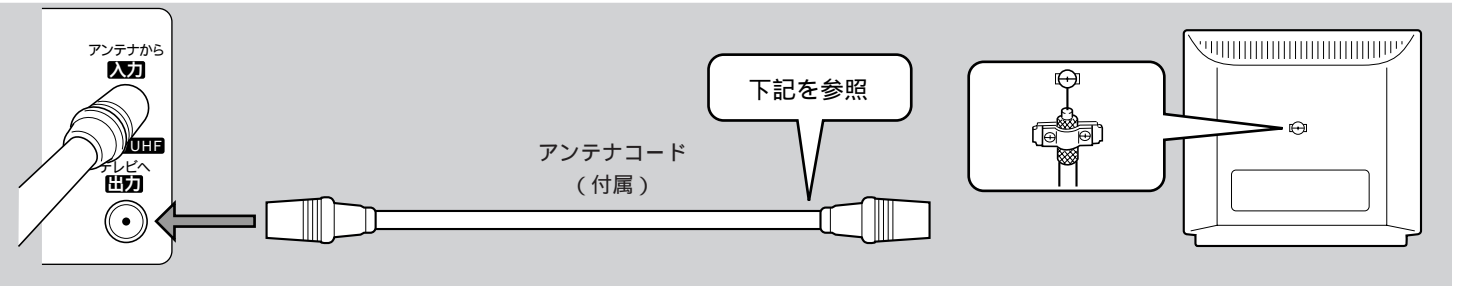
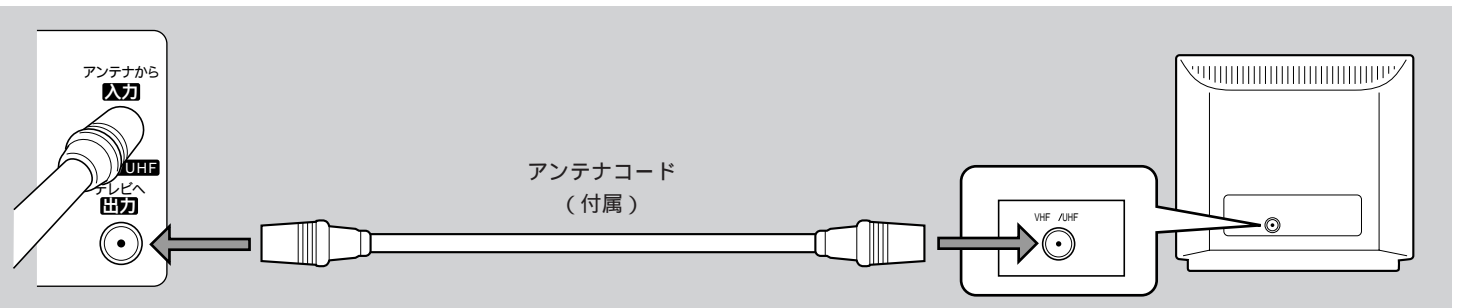
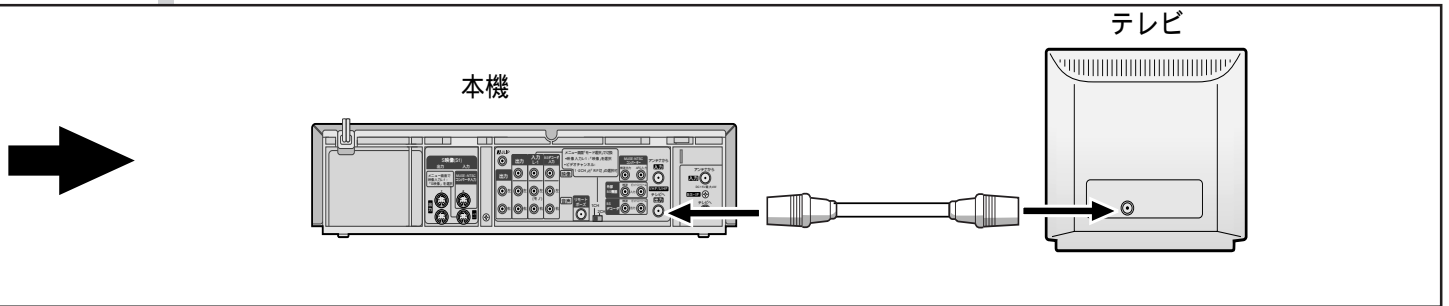
下記を参照

アンテナコード
（付属）

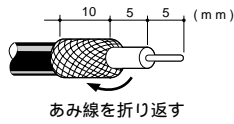
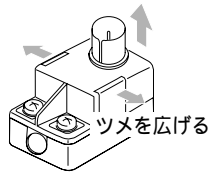
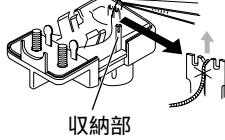
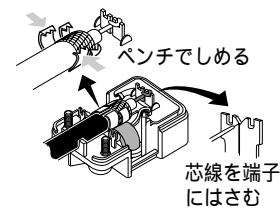
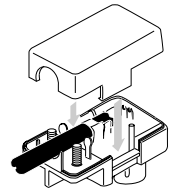
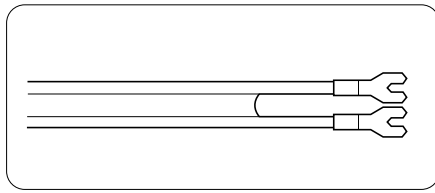
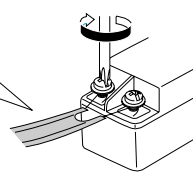
アンテナから
入力
UHF
テレビへ
出力

VHF
UHF

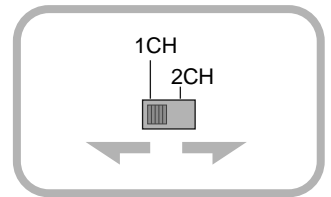
UHF/VHF分波器
（別売：VZ-80A）

UHF/VHF分波器
（別売：VZ-81）

| 本機に付属のアンテナコードを加工するときは | 切断する。 | すじを入れ、切り取る。 | 網線を折り返す。 | 芯線を傷つけないように。 | 芯線を出し、テレビに接続する。 |
|---|---|---|---|---|---|

# アンテナとテレビをつなぐ（つづき）

### ■ アンテナ変換器や混合器の使いかた

## ビデオチャンネルを選ぶ

接続が終わったら、ビデオやBS放送をテレビで見るチャンネル（ビデオチャンネル）を選びます。
本機の背面にあるビデオチャンネル切り換えスイッチを「1CH」もしくは「2CH」のどちらかに合わせます。
お住まいの地域で使われていないほうのチャンネルを選びます。

**ビデオやBS放送を見るときは、**テレビで1チャンネルまたは2チャンネル（ビデオチャンネル切り換えスイッチで選ばれているチャンネル）を選びます。

**本機背面**

**お願い**

● メニューの「ビデオチャンネル」が「RF切」になっているときは（60ページ参照）、テレビでビデオチャンネルを選んでも、ビデオを見ることはできません。

## よりきれいな映像を楽しみたいときは

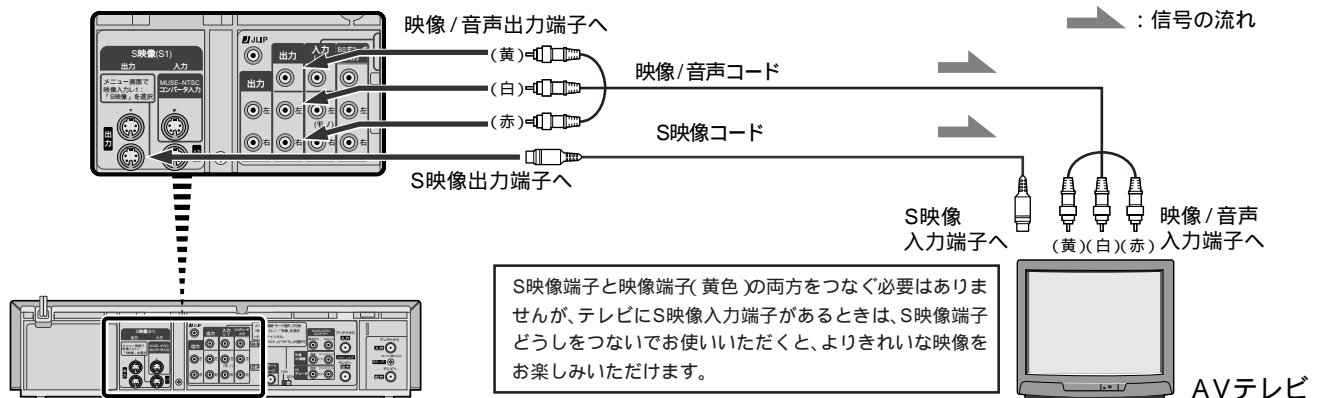
テレビに映像/音声入力端子があるときは、本機の映像/音声出力端子とつないでください。

**ビデオやBS放送を見るときは、**テレビで本機をつないでいる「外部入力」を選びます。
● 「外部入力」の選びかたは、お持ちのテレビの取扱説明書をご覧ください。

：信号の流れ

映像／音声出力端子へ
（黄）
（白）
（赤）
映像／音声コード
S映像コード
S映像出力端子へ
S映像入力端子へ
（黄）（白）（赤）映像／音声入力端子へ

S映像端子と映像端子（黄色）の両方をつなぐ必要はありませんが、テレビにS映像入力端子があるときは、S映像端子どうしをつないでお使いいただくと、よりきれいな映像をお楽しみいただけます。

**AVテレビ**

# BSアンテナをつなぐ

BS(衛星)放送を受信するには、専用のBSアンテナ(別売)が必要になります。

**BS(衛星)放送について**
日本の西南、赤道上空約36、000kmにある放送衛星を経由してテレビ電波を受信するシステムです。平成10年4月現在でBS5、7、9、11チャンネルが放送されています。
BS5チャンネルはJSB(日本衛星放送株式会社)がWOWOWを、SDAB(衛星デジタル音楽放送株式会社)がSt.GIGAを有料放送しています。受信するには、それぞれの会社との契約を結ぶ必要があります。また、専用のBSデコーダーが必要になります(66ページ参照)。
BS9チャンネルはハイビジョン放送をしています。本機でハイビジョン放送をお楽しみいただくには、MUSE-NTSCコンバーターが必要になります(65ページ参照)。



## アンテナコネクターのつなぎかた

- BSとVHF/UHF/FMの電波が混合されているときは、分波器が必要になります。
  サービス取扱所や家の工務店、管理人の方などにお問い合わせください。
- BSアンテナの設置については、BSアンテナの取扱説明書も合わせてご覧ください。

**接続が終わったら、以下の設定をしてください。(18、19ページ参照)**

1. メニューで「BSアンテナ電源」を設定する
2. 放送されているBSチャンネルを選ぶ
3. BSアンテナの向きを調節する

BSアンテナの接続後に、以下の設定が必要になります。

## BS アンテナに電源を供給する

BSアンテナの電源を本機から供給するかどうかを設定します。

**その前に…**

- リモコンを使うときは、はじめにリモコンの**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

### 1 「メニュー」画面を表示させる

### 2 「モード選択」メニューを表示させる

を「モード選択」に合わせてから、

### 3 を「BSアンテナ電源」に合わせる

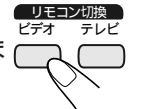
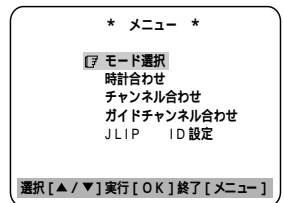
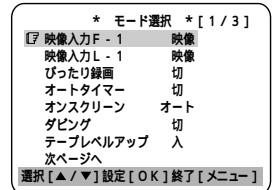
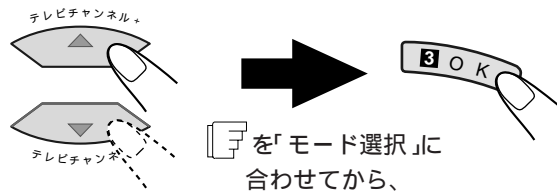
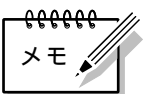
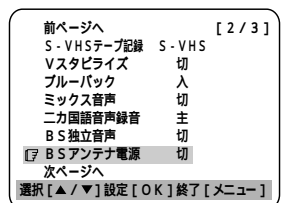
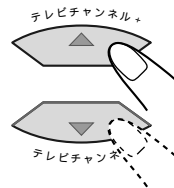
### 4 設定を変える

- 押すたびに、設定の「入／切」が切り換わります。

| | |
|---|---|
| 切 | BS放送を共同受信しているとき（マンションなど）。<br>本機からはBSアンテナに電源を供給しません。 |
| 入 | BS放送を個別で受信しているとき。<br>本機からBSアンテナに電源を供給します。 |

### 5 設定を終了する

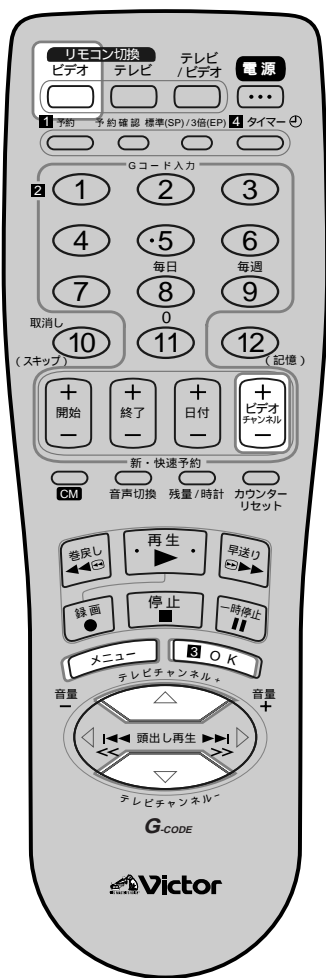
メニュー画面が消えます。

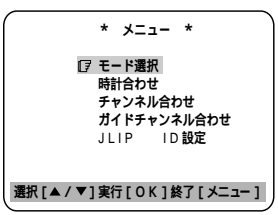
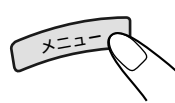
**メモ**

- 本機の他にもBS機器を使っていて、分波器などを使用しているときは、本機のメニューで「BSアンテナ電源」を「入」にして、他機の設定は「切」にしてお使いください。

## BS アンテナの向きを調節する

BS入力レベルの表示を見ながら、BSアンテナが正しく衛星の方向をむくように調節します。

**その前に…**

- リモコンを使うときは、はじめにリモコンの**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

## 1 放送のあるBSチャンネルを選ぶ

- 本体の**チャンネル＋/ー**ボタンでも操作できます。

## 2 「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
JLIP　ID設定
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

## 3 「チャンネル合わせ」画面を表示させる

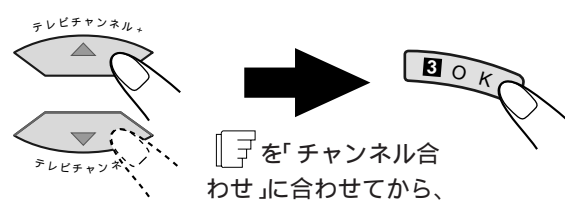
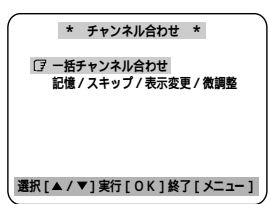
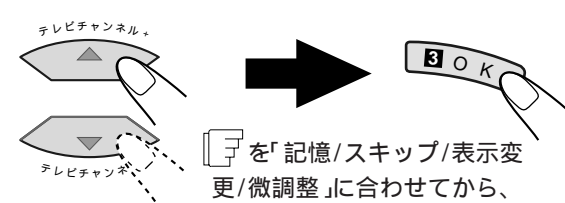
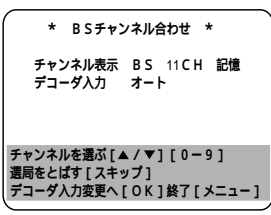
を「チャンネル合わせ」に合わせてから、

＊ チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

## 4 「BSチャンネル合わせ」画面を表示させる

を「記憶/スキップ/表示変更/微調整」に合わせてから、

＊ BSチャンネル合わせ ＊
チャンネル表示　BS　11CH　記憶
デコーダ入力　オート
チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0ー9］
選局をとばす［スキップ］
デコーダ入力変更へ［OK］終了［メニュー］

**メモ**

- 雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着したりすると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が入ったり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるものでBSアンテナや本機の故障ではありません。
- 春分や秋分の前後には、地球の「食」（放送衛星が地球や月の影に入ること）により電波が途切れるため、放送が一時的に休止されることがあります。

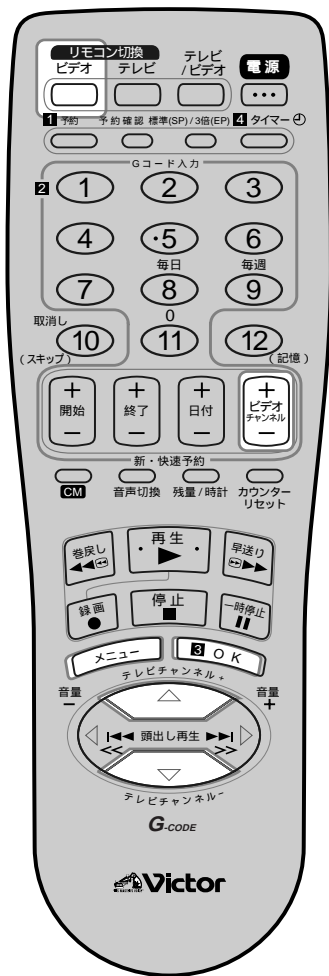
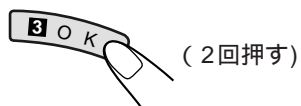
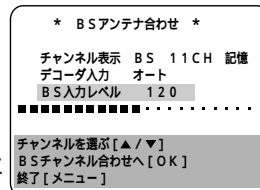
次のページに続く

## 5 BS入力レベルを表示させる

（2回押す）

＊　BSアンテナ合わせ　＊

チャンネル表示　BS　11CH　記憶
デコーダ入力　　オート
BS入力レベル　　120
■■■■■■■■■■■・・・・・・・・・・

チャンネルを選ぶ［▲／▼］
BSチャンネル合わせへ［OK］
終了［メニュー］

- **BS**番組をうまく受信していないと、ノイズ画面になります。
- **OK**ボタンを3回押すと、手順4の画面に戻ります。そのときは、もう1度**OK**ボタンを2回押します。

## 6 テレビ画面で確認しながら、BSアンテナの向きを調節する

- 入力レベルの数値が最大になるように調節します。

## 7 調節を終了する

## 8 メニュー操作を終了する

メモ

- BS入力レベルの表示は、信号と雑音の比を目安として表したもので、電波の強さを示しているわけではありません。映像がきれいに映っていれば、レベルの大小は関係ありません。

# 受信チャンネルを設定する



## 受信チャンネル設定の流れ

本機は、お住まいの地域番号を入力するだけで、チャンネルを自動的に設定します。
また、Gコード録画予約をするためのガイドチャンネルも自動的に設定されます。

- **BSチャンネルの設定は必要ありません。**お買い上げ時には、BS5、7、9、11の各チャンネルが映るように設定されています。ご覧にならないBSチャンネルがあるときに、そのチャンネルを選べなくしたいときは、「不要な放送局を受信できないようにする」（32ページ）をご覧ください。

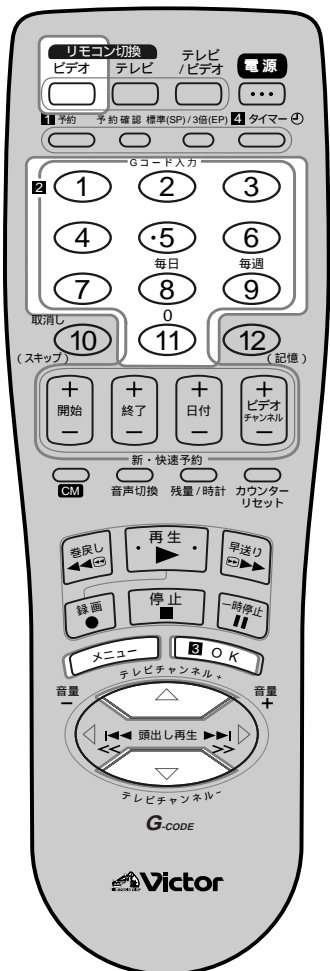
- 新たにチャンネルを追加したいとき：
  28ページの操作をしてください。
- 受信チャンネルの映りが悪いとき：
  30ページの操作をしてください。
- 不要なチャンネルを受信できなくしたいとき：
  32ページの操作をしてください。

**CATVをご覧になるときは**

- お買い上げ時には、CATV放送のチャンネルは受信できない状態になっています。
- CATV放送のチャンネルは「一括チャンネル合わせ」（22ページ参照）では、設定されません。CATV放送のチャンネルを本機で受信したいときは、受信できるCATV放送を空いているチャンネル番号に割り当ててください。（28ページ参照）

**メモ**

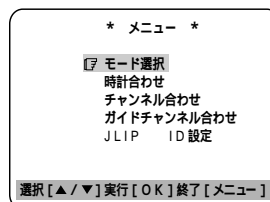
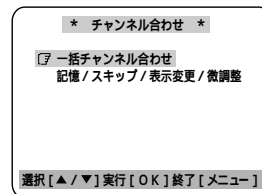
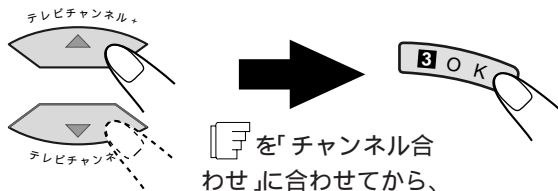
- CATV放送は、サービスの行われている地域でのみ受信できます。
- CATV放送をご覧になるには、使用する機器ごとに受信契約が必要です。
- スクランブル方式など有料のCATV放送のときは、受信契約に加え、ホームターミナル（アダプター）の使用が必要になります。
- ホームターミナルを使用したときは、ホームターミナル側で見たいチャンネルに合わせ、本機は外部入力（L-1/F-1）またはビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）にします。
- 詳しくは、CATV放送各社にお問い合わせください。

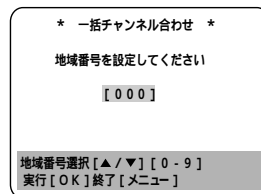
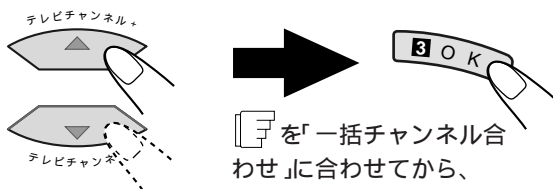
「一括チャンネル合わせ」を行うと、次の2つの項目も自動的に設定されます。
- Gコード録画予約をするために、必要なガイドチャンネル（34ページ参照）
- 本機に内蔵された時計の誤差を自動的に調節する「ぴったりクロック」（37ページ参照）

## 地域内のテレビ放送局を一括して設定する

**その前に…**
- お住まいの地域の地域番号を確認してください。（24～27ページ参照）
- リモコンを使うときは、はじめにリモコンの**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

### 1 「メニュー」画面を表示させる

### 2 「チャンネル合わせ」画面を表示させる

☞を「チャンネル合わせ」に合わせてから、

### 3 「一括チャンネル合わせ」画面を表示させる

☞を「一括チャンネル合わせ」に合わせてから、

**お願い**
- CATV放送は「一括チャンネル合わせ」では設定できません。
- メニューの「JLIP ID設定」の設定方法はこの手順と同じです。IDに1～99のどれかひとつを設定してください。お買い上げ時には1が設定されています。
  また、ご利用になる際には、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

## 4 地域番号を選ぶ

● 押し続けると地域番号が早く変わります。

＊　一括チャンネル合わせ　＊

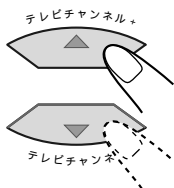
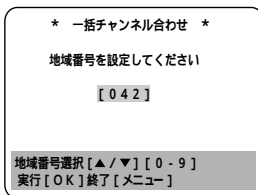
地域番号を設定してください

[042]

地域番号選択［▲／▼］［0－9］
実行［OK］終了［メニュー］

**例：「042」（東京23区）を選んだとき**

## 5 一括チャンネル合わせを実行する

● 「一括チャンネル合わせ」が終了すると、チャンネル番号の一番小さい受信チャンネルの映像がテレビ画面に表示されます。

● 地域番号を選ぶときは、数字ボタン（**1**～**0**）を使うこともできます。
**例：**「042」と入力するときは、**0**、**4**、**2**と押す。
● 「一括チャンネル合わせ」をすると、放送のない空きチャンネルは、**テレビチャンネル＋/－**ボタンでは選べなくなります。
● 受信状態があまり良くないときは、「微調整」を行ってください。（30ページ参照）
● 受信できる放送局をひとつずつ設定することもできます。（28ページ参照）
このときは、ガイドチャンネルもひとつずつ設定してください。（34ページ参照）

# 受信チャンネルを設定する（つづき）

## 一括チャンネル合わせの地域番号表

お住まいの地域が表中に記載されていないときは、受信できるテレビ局をひとつずつ設定してください。（28ページ参照）
また、表中のガイドチャンネルとは、各テレビ放送局に付けられた、放送局専用の番号です。
Gコードを使って録画の予約をするために必要になります。（実際のチャンネルとは異なる場合があります。）

### この表の見かた

本機でのチャンネル表示番号

| | 地域番号 | 放送局名・受信チャンネル | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 1 | 2 | |
| 都道府県名 | 地域名（対応都市）<br>地域番号 | 放送局名<br>受信チャンネル／ガイドチャンネル | 放送局名<br>受信チャンネル／ガイドチャンネル | 受信チャン |

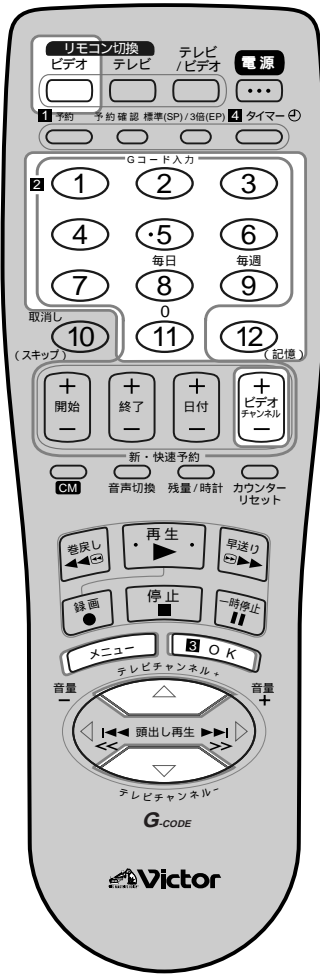
（1998年6月現在）

| | 地域番号 | 放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| ー | 初期設定<br>000 | 1/– | 2/– | 3/– | 4/– | 5/– | 6/– | 7/– | 8/– | 9/– | 10/– | 11/– | 12/– |
| 北海道 | 札幌（江別）<br>001 | 北海道放送<br>1/1 | | NHK総合<br>3/80 | | 札幌テレビ<br>5/5 | | | 北海道文化<br>27/27 | | 北海道テレビ<br>35/35 | テレビ北海道<br>17/17 | NHK教育<br>12/90 |
| | 小樽<br>002 | | NHK教育<br>2/90 | | 北海道テレビ<br>4/35 | | | 札幌テレビ<br>7/5 | 北海道文化<br>26/27 | 北海道放送<br>9/1 | | NHK総合<br>11/80 | テレビ北海道<br>24/17 |
| | 旭川<br>003 | | NHK教育<br>2/90 | 北海道文化<br>37/27 | | 北海道テレビ<br>39/35 | | 札幌テレビ<br>7/5 | | NHK総合<br>9/80 | | 北海道放送<br>11/1 | テレビ北海道<br>33/17 |
| | 名寄<br>004 | | | 北海道文化<br>26/27 | NHK総合<br>4/80 | | 札幌テレビ<br>6/5 | | 北海道テレビ<br>24/35 | | 北海道放送<br>10/1 | | NHK教育<br>12/90 |
| | 稚内<br>005 | | NHK教育<br>30/90 | 北海道文化<br>26/27 | | 北海道テレビ<br>24/35 | | 札幌テレビ<br>22/5 | | NHK総合<br>28/80 | 北海道放送<br>10/1 | | |
| | 室蘭<br>006 | | NHK教育<br>2/90 | 北海道文化<br>37/27 | | 北海道テレビ<br>39/35 | | 札幌テレビ<br>7/5 | | NHK総合<br>9/80 | | 北海道放送<br>11/1 | テレビ北海道<br>29/17 |
| | 苫小牧<br>007 | | NHK教育<br>49/90 | 北海道文化<br>53/27 | | 北海道テレビ<br>61/35 | | 札幌テレビ<br>57/5 | | NHK総合<br>51/80 | | 北海道放送<br>55/1 | テレビ北海道<br>47/17 |
| | 函館<br>008 | | 北海道文化<br>27/27 | | NHK総合<br>4/80 | | 北海道放送<br>6/1 | | 北海道テレビ<br>35/35 | | NHK教育<br>10/90 | テレビ北海道<br>21/17 | 札幌テレビ<br>12/5 |
| | 帯広<br>009 | | 北海道文化<br>32/27 | | NHK総合<br>4/80 | | 北海道放送<br>6/1 | | 北海道テレビ<br>34/35 | | 札幌テレビ<br>10/5 | | NHK教育<br>12/90 |
| | 釧路<br>010 | | NHK教育<br>2/90 | 北海道文化<br>41/27 | | 北海道テレビ<br>39/35 | | 札幌テレビ<br>7/5 | | NHK総合<br>9/80 | | 北海道放送<br>11/1 | |
| | 網走<br>011 | 北海道放送<br>1/1 | | NHK総合<br>3/80 | | 札幌テレビ<br>5/5 | | | 北海道文化<br>27/27 | | 北海道テレビ<br>35/35 | | NHK教育<br>12/90 |
| | 北見<br>012 | | NHK教育<br>2/90 | 北海道文化<br>59/27 | | 北海道テレビ<br>61/35 | | 札幌テレビ<br>7/5 | | NHK総合<br>9/80 | | 北海道放送<br>53/1 | |
| 青森 | 青森（弘前）<br>013 | 青森放送<br>1/1 | | NHK総合<br>3/80 | 青森朝日<br>34/34 | NHK教育<br>5/90 | | | | | | | 青森テレビ<br>38/38 |
| | 八戸<br>014 | | 岩手めんこい<br>29/33 | | 青森朝日<br>31/34 | | | NHK教育<br>7/90 | | NHK総合<br>9/80 | | 青森放送<br>11/1 | 青森テレビ<br>33/38 |
| | むつ<br>015 | | | | NHK総合<br>4/80 | | 青森朝日<br>56/34 | | 青森テレビ<br>58/38 | | 青森放送<br>10/1 | | NHK教育<br>12/90 |
| 岩手 | 盛岡<br>016 | | | | NHK総合<br>4/80 | | 岩手放送<br>6/6 | | NHK教育<br>8/90 | 岩手朝日<br>31/20 | テレビ岩手<br>35/35 | | 岩手めんこい<br>33/33 |
| | 釜石<br>017 | | NHK総合<br>2/80 | | | | テレビ岩手<br>58/35 | | 岩手めんこい<br>60/33 | 岩手朝日<br>62/20 | 岩手放送<br>10/6 | | NHK教育<br>12/90 |
| | 二戸<br>018 | | 岩手放送<br>2/6 | | | NHK総合<br>5/80 | | | 岩手めんこい<br>29/33 | 岩手朝日<br>61/20 | テレビ岩手<br>37/35 | | NHK教育<br>12/90 |
| 宮城 | 仙台<br>019 | 東北放送<br>1/1 | | NHK総合<br>3/80 | | NHK教育<br>5/90 | | 東日本放送<br>32/32 | | 宮城テレビ<br>34/34 | | | 仙台放送<br>12/12 |
| | 石巻<br>020 | 東北放送<br>59/1 | | NHK総合<br>51/80 | | NHK教育<br>49/90 | | 東日本放送<br>61/32 | | 宮城テレビ<br>55/34 | | | 仙台放送<br>57/12 |
| | 気仙沼<br>021 | | NHK総合<br>2/80 | | 東北放送<br>4/1 | | 仙台放送<br>6/12 | 東日本放送<br>43/32 | | 宮城テレビ<br>37/34 | NHK教育<br>10/90 | | |
| 秋田 | 秋田<br>022 | | NHK教育<br>2/90 | | | 秋田朝日<br>31/31 | | | | NHK総合<br>9/80 | | 秋田放送<br>11/11 | 秋田テレビ<br>37/37 |
| | 大館<br>023 | | | | NHK総合<br>4/80 | 秋田朝日<br>59/31 | 秋田放送<br>6/11 | | NHK教育<br>8/90 | | | | 秋田テレビ<br>57/37 |
| | 大曲<br>024 | | NHK教育<br>43/90 | | | 秋田朝日<br>41/31 | | | | NHK総合<br>45/80 | | 秋田放送<br>47/11 | 秋田テレビ<br>51/37 |

| | 地域番号 | 放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル<br>1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 山形 | 山形<br>025 | | さくらんぼテレビ<br>30/30 | | NHK教育<br>4/90 | | テレビユー山形<br>36/36 | | NHK総合<br>8/80 | | 山形放送<br>10/10 | | 山形テレビ<br>38/38 |
| 山形 | 鶴岡(酒田)<br>026 | 山形放送<br>1/10 | さくらんぼテレビ<br>24/30 | NHK総合<br>3/80 | | | NHK教育<br>6/90 | | テレビユー山形<br>22/36 | | | | 山形テレビ<br>39/38 |
| 山形 | 米沢<br>027 | | さくらんぼテレビ<br>60/30 | | NHK教育<br>50/90 | | テレビユー山形<br>56/36 | | NHK総合<br>52/80 | | 山形放送<br>54/10 | | 山形テレビ<br>58/38 |
| 福島 | 福島(郡山)<br>028 | | NHK教育<br>2/90 | | テレビユー福島<br>31/31 | | 福島中央<br>33/33 | | | NHK総合<br>9/80 | 福島放送<br>35/35 | 福島テレビ<br>11/11 | |
| 福島 | いわき<br>029 | | テレビユー福島<br>62/31 | | NHK総合<br>4/80 | | 福島中央<br>58/33 | | 福島テレビ<br>8/11 | | NHK教育<br>10/90 | | 福島放送<br>60/35 |
| 福島 | 会津若松<br>030 | NHK総合<br>1/80 | | NHK教育<br>3/90 | テレビユー福島<br>47/31 | | 福島テレビ<br>6/11 | | 福島中央<br>37/33 | | 福島放送<br>41/35 | | |
| 茨城 | 水戸(勝田)<br>031 | NHK総合<br>44/80 | | NHK教育<br>46/90 | 日本テレビ<br>42/4 | | TBS<br>40/6 | | フジテレビ<br>38/8 | | テレビ朝日<br>36/10 | | テレビ東京<br>32/12 |
| 茨城 | 日立<br>032 | NHK総合<br>52/80 | | NHK教育<br>50/90 | 日本テレビ<br>54/4 | | TBS<br>56/6 | | フジテレビ<br>58/8 | | テレビ朝日<br>60/10 | | テレビ東京<br>62/12 |
| 栃木 | 宇都宮<br>033 | NHK総合<br>29/80 | | NHK教育<br>27/90 | 日本テレビ<br>25/4 | | TBS<br>23/6 | | フジテレビ<br>21/8 | | テレビ朝日<br>19/10 | | テレビ東京<br>17/12 |
| 栃木 | 矢板<br>034 | NHK総合<br>51/80 | | NHK教育<br>49/90 | 日本テレビ<br>53/4 | | TBS<br>55/6 | | フジテレビ<br>57/8 | | テレビ朝日<br>59/10 | | テレビ東京<br>61/12 |
| 群馬 | 前橋(伊勢崎・高崎)<br>035 | NHK総合<br>52/80 | | NHK教育<br>50/90 | 日本テレビ<br>54/4 | | TBS<br>56/6 | 放送大学<br>40/16 | フジテレビ<br>58/8 | | テレビ朝日<br>60/10 | 群馬テレビ<br>48/48 | テレビ東京<br>62/12 |
| 群馬 | 桐生<br>036 | NHK総合<br>43/80 | | NHK教育<br>45/90 | 日本テレビ<br>39/4 | | TBS<br>37/6 | 放送大学<br>40/16 | フジテレビ<br>35/8 | | テレビ朝日<br>33/10 | 群馬テレビ<br>41/48 | テレビ東京<br>31/12 |
| 埼玉 | 浦和(三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越)<br>037 | NHK総合<br>1/80 | MXテレビ<br>14/14 | NHK教育<br>3/90 | 日本テレビ<br>4/4 | 放送大学<br>16/16 | TBS<br>6/6 | | フジテレビ<br>8/8 | | テレビ朝日<br>10/10 | テレビ埼玉<br>38/38 | テレビ東京<br>12/12 |
| 埼玉 | 熊谷<br>038 | NHK総合<br>33/80 | | NHK教育<br>35/90 | 日本テレビ<br>25/4 | | TBS<br>23/6 | | フジテレビ<br>21/8 | | テレビ朝日<br>19/10 | テレビ埼玉<br>28/38 | テレビ東京<br>17/12 |
| 埼玉 | 秩父<br>039 | NHK総合<br>51/80 | | NHK教育<br>49/90 | 日本テレビ<br>53/4 | | TBS<br>55/6 | | フジテレビ<br>57/8 | | テレビ朝日<br>59/10 | テレビ埼玉<br>47/38 | テレビ東京<br>61/12 |
| 千葉 | 千葉(我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代)<br>040 | NHK総合<br>1/80 | MXテレビ<br>14/14 | NHK教育<br>3/90 | 日本テレビ<br>4/4 | 放送大学<br>16/16 | TBS<br>6/6 | | フジテレビ<br>8/8 | | テレビ朝日<br>10/10 | 千葉テレビ<br>46/46 | テレビ東京<br>12/12 |
| 千葉 | 銚子<br>041 | NHK総合<br>51/80 | | NHK教育<br>49/90 | 日本テレビ<br>53/4 | | TBS<br>55/6 | | フジテレビ<br>57/8 | | テレビ朝日<br>59/10 | 千葉テレビ<br>39/46 | テレビ東京<br>61/12 |
| 東京 | 23区(昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹)<br>042 | NHK総合<br>1/80 | MXテレビ<br>14/14 | NHK教育<br>3/90 | 日本テレビ<br>4/4 | 放送大学<br>16/16 | TBS<br>6/6 | テレビ埼玉<br>38/38 | フジテレビ<br>8/8 | テレビ神奈川<br>42/42 | テレビ朝日<br>10/10 | 千葉テレビ<br>46/46 | テレビ東京<br>12/12 |
| 東京 | 八王子<br>043 | NHK総合<br>51/80 | MXテレビ<br>47/14 | NHK教育<br>49/90 | 日本テレビ<br>53/4 | | TBS<br>55/6 | | フジテレビ<br>57/8 | | テレビ朝日<br>59/10 | | テレビ東京<br>61/12 |
| 東京 | 多摩<br>044 | NHK総合<br>30/80 | MXテレビ<br>28/14 | NHK教育<br>32/90 | 日本テレビ<br>26/4 | | TBS<br>24/6 | | フジテレビ<br>22/8 | | テレビ朝日<br>20/10 | | テレビ東京<br>18/12 |
| 神奈川 | *1 横浜1(横浜の一部)<br>045 | NHK総合<br>52/80 | | NHK教育<br>50/90 | 日本テレビ<br>54/4 | | TBS<br>56/6 | | フジテレビ<br>58/8 | | テレビ朝日<br>60/10 | テレビ神奈川<br>48/42 | テレビ東京<br>62/12 |
| 神奈川 | *1 横浜2(横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀)<br>046 | NHK総合<br>1/80 | MXテレビ<br>14/14 | NHK教育<br>3/90 | 日本テレビ<br>4/4 | 放送大学<br>16/16 | TBS<br>6/6 | | フジテレビ<br>8/8 | | テレビ朝日<br>10/10 | テレビ神奈川<br>42/42 | テレビ東京<br>12/12 |
| 神奈川 | 平塚(茅ヶ崎)<br>047 | NHK総合<br>33/80 | | NHK教育<br>29/90 | 日本テレビ<br>35/4 | | TBS<br>37/6 | | フジテレビ<br>39/8 | | テレビ朝日<br>41/10 | テレビ神奈川<br>31/42 | テレビ東京<br>43/12 |
| 神奈川 | 秦野<br>048 | NHK総合<br>47/80 | | NHK教育<br>49/90 | 日本テレビ<br>51/4 | | TBS<br>53/6 | | フジテレビ<br>55/8 | | テレビ朝日<br>57/10 | テレビ神奈川<br>61/42 | テレビ東京<br>59/12 |
| 神奈川 | 小田原<br>049 | NHK総合<br>52/80 | | NHK教育<br>50/90 | 日本テレビ<br>54/4 | | TBS<br>56/6 | | フジテレビ<br>58/8 | | テレビ朝日<br>60/10 | テレビ神奈川<br>46/42 | テレビ東京<br>62/12 |
| 山梨 | 甲府<br>050 | NHK総合<br>1/80 | | NHK教育<br>3/90 | | 山梨放送<br>5/5 | | テレビ山梨<br>37/37 | | | | | |
| 長野 | 長野1<br>051 | | NHK総合<br>44/80 | 長野朝日<br>50/20 | | テレビ信州<br>40/30 | | 長野放送<br>42/38 | | NHK教育<br>46/90 | | 信越放送<br>48/11 | |
| 長野 | 長野2<br>052 | | NHK総合<br>2/80 | 長野朝日<br>20/20 | | テレビ信州<br>30/30 | | 長野放送<br>38/38 | | NHK教育<br>9/90 | | 信越放送<br>11/11 | |
| 長野 | 松本<br>053 | | NHK総合<br>44/80 | 長野朝日<br>50/20 | | テレビ信州<br>48/30 | | 長野放送<br>42/38 | | NHK教育<br>46/90 | | 信越放送<br>40/11 | |
| 長野 | 飯田<br>054 | | | NHK教育<br>3/90 | NHK総合<br>4/80 | テレビ信州<br>42/30 | 信越放送<br>6/11 | | 長野放送<br>40/38 | | 長野朝日<br>44/20 | | |
| 長野 | 岡谷・諏訪<br>055 | | | | NHK総合<br>4/80 | テレビ信州<br>59/30 | 信越放送<br>6/11 | | NHK教育<br>8/90 | 長野放送<br>47/38 | 長野朝日<br>61/20 | | |
| 新潟 | 新潟(長岡)<br>056 | | | 新潟テレビ21<br>21/21 | テレビ新潟<br>29/29 | 新潟放送<br>5/5 | | | NHK総合<br>8/80 | | 新潟総合TV<br>35/35 | | NHK教育<br>12/90 |
| 新潟 | 上越<br>057 | NHK教育<br>1/90 | | NHK総合<br>3/80 | テレビ新潟<br>27/29 | | 新潟テレビ21<br>37/21 | | 新潟総合TV<br>33/35 | | 新潟放送<br>10/5 | | |
| 富山 | 富山<br>058 | 北日本放送<br>1/1 | | NHK総合<br>3/80 | | | | | 富山テレビ<br>34/34 | | NHK教育<br>10/90 | | チューリップTV<br>32/32 |
| 富山 | 高岡<br>059 | 北日本放送<br>50/1 | | NHK総合<br>48/80 | | | | | 富山テレビ<br>44/34 | | NHK教育<br>46/90 | | チューリップTV<br>42/32 |

*1 横浜市にお住まいのかたは、通常は「横浜2」をお選びください。
「横浜2」ではうまく受信できないときに、「横浜1」をお選びください。

| | 地域番号 | 放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 石川 | 金沢（小松）<br>060 | | 石川テレビ<br>37/37 | | NHK総合<br>4/80 | | 北陸放送<br>6/6 | | NHK教育<br>8/90 | | テレビ金沢<br>33/33 | | 北陸朝日<br>25/25 |
| | 七尾<br>061 | テレビ金沢<br>57/33 | | 北陸朝日<br>59/25 | | NHK教育<br>5/90 | | 石川テレビ<br>55/37 | | NHK総合<br>9/80 | | 北陸放送<br>11/6 | |
| 福井 | 福井<br>062 | | | NHK教育<br>3/90 | | | 北陸放送<br>6/6 | | | NHK総合<br>9/80 | | 福井放送<br>11/11 | 福井テレビ<br>39/39 |
| | 敦賀<br>063 | | | | | | NHK総合<br>6/80 | | 福井放送<br>8/11 | | 福井テレビ<br>38/39 | | NHK教育<br>12/90 |
| 岐阜 | 岐阜（大垣）<br>064 | 東海テレビ<br>1/1 | | NHK総合<br>39/80 | | 中部日本放送<br>5/5 | | 中京テレビ<br>35/35 | | NHK教育<br>9/90 | 岐阜放送<br>37/37 | 名古屋テレビ<br>11/11 | テレビ愛知<br>25/25 |
| | 高山<br>065 | | NHK教育<br>2/90 | | NHK総合<br>4/80 | | 中部日本放送<br>6/5 | 中京テレビ<br>26/35 | 東海テレビ<br>8/1 | | 岐阜放送<br>38/37 | | 名古屋テレビ<br>12/11 |
| | 中津川<br>066 | | | | NHK総合<br>4/80 | | 名古屋テレビ<br>6/11 | 中京テレビ<br>26/35 | 中部日本放送<br>8/5 | | 東海テレビ<br>10/1 | 岐阜放送<br>28/37 | NHK教育<br>12/90 |
| 静岡 | 静岡（清水・焼津）<br>067 | | NHK教育<br>2/90 | 静岡第1<br>31/31 | | 静岡朝日<br>33/33 | | テレビ静岡<br>35/35 | | NHK総合<br>9/80 | | 静岡放送<br>11/11 | |
| | 浜松<br>068 | | 静岡第1<br>30/31 | | NHK総合<br>4/80 | | 静岡放送<br>6/11 | | NHK教育<br>8/90 | | 静岡朝日<br>28/33 | | テレビ静岡<br>34/35 |
| | 富士（富士宮）<br>069 | | NHK教育<br>54/90 | 静岡第1<br>27/31 | | 静岡朝日<br>29/33 | | テレビ静岡<br>39/35 | | NHK総合<br>52/80 | | 静岡放送<br>41/11 | |
| | 三島・沼津<br>070 | | NHK教育<br>51/90 | 静岡第1<br>61/31 | | 静岡朝日<br>57/33 | | テレビ静岡<br>59/35 | | NHK総合<br>53/80 | | 静岡放送<br>55/11 | |
| | 島田<br>071 | NHK総合<br>1/80 | | NHK教育<br>3/90 | | 静岡放送<br>5/11 | | 静岡第1<br>48/31 | | | 静岡朝日<br>50/33 | | テレビ静岡<br>58/35 |
| | 藤枝<br>072 | NHK総合<br>42/80 | | NHK教育<br>44/90 | | 静岡放送<br>40/11 | | 静岡第1<br>24/31 | | | 静岡朝日<br>26/33 | | テレビ静岡<br>38/35 |
| 愛知 | 名古屋（安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田）<br>073 | 東海テレビ<br>1/1 | | NHK総合<br>3/80 | | 中部日本放送<br>5/5 | 岐阜放送<br>37/37 | 中京テレビ<br>35/35 | 三重テレビ<br>33/33 | NHK教育<br>9/90 | | 名古屋テレビ<br>11/11 | テレビ愛知<br>25/25 |
| | 豊橋（豊川）<br>074 | 東海テレビ<br>56/1 | | NHK総合<br>54/80 | | 中部日本放送<br>62/5 | | 中京テレビ<br>58/35 | | NHK教育<br>50/90 | | 名古屋テレビ<br>60/11 | テレビ愛知<br>52/25 |
| | 豊田<br>075 | 東海テレビ<br>57/1 | | NHK総合<br>53/80 | | 中部日本放送<br>55/5 | | 中京テレビ<br>59/35 | | NHK教育<br>51/90 | | 名古屋テレビ<br>61/11 | テレビ愛知<br>49/25 |
| 三重 | 津（鈴鹿・松坂・四日市）<br>076 | 東海テレビ<br>1/1 | | NHK総合<br>31/80 | | 中部日本放送<br>5/5 | | 中京テレビ<br>35/35 | | NHK教育<br>9/90 | 三重テレビ<br>33/33 | 名古屋テレビ<br>11/11 | テレビ愛知<br>25/25 |
| | 伊勢<br>077 | 東海テレビ<br>57/1 | | NHK総合<br>53/80 | | 中部日本放送<br>55/5 | | 中京テレビ<br>47/35 | | NHK教育<br>49/90 | 三重テレビ<br>59//33 | 名古屋テレビ<br>61/11 | |
| | 名張<br>078 | 東海テレビ<br>62/1 | | NHK総合<br>52/80 | | 中部日本放送<br>60/5 | | 中京テレビ<br>54/35 | | NHK教育<br>50/90 | 三重テレビ<br>58/33 | 名古屋テレビ<br>56/11 | |
| 滋賀 | 大津<br>079 | | NHK総合<br>28/80 | | 毎日放送<br>36/4 | | 朝日放送<br>38/6 | 京都テレビ<br>34/34 | 関西テレビ<br>40/8 | | 読売テレビ<br>42/10 | びわ湖放送<br>30/30 | NHK教育<br>46/90 |
| | 彦根<br>080 | | NHK総合<br>52/80 | | 毎日放送<br>54/4 | | 朝日放送<br>58/6 | | 関西テレビ<br>60/8 | | 読売テレビ<br>62/10 | びわ湖放送<br>56/30 | NHK教育<br>50/90 |
| 京都 | 京都（宇治）<br>081 | | NHK総合<br>2/80 | 京都テレビ<br>34/34 | 毎日放送<br>4/4 | テレビ大阪<br>19/19 | 朝日放送<br>6/6 | | 関西テレビ<br>8/8 | | 読売テレビ<br>10/10 | | NHK教育<br>12/90 |
| | 舞鶴<br>082 | | NHK総合<br>51/80 | | 毎日放送<br>53/4 | 京都テレビ<br>57/34 | 朝日放送<br>55/6 | | 関西テレビ<br>59/8 | | 読売テレビ<br>61/10 | | NHK教育<br>49/90 |
| | 福知山<br>083 | | NHK総合<br>50/80 | | 毎日放送<br>54/4 | 京都テレビ<br>56/34 | 朝日放送<br>58/6 | | 関西テレビ<br>60/8 | | 読売テレビ<br>62/10 | | NHK教育<br>52/90 |
| 大阪 | 大阪（池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾）<br>084 | | NHK総合<br>2/80 | サンテレビ<br>36/36 | 毎日放送<br>4/4 | | 朝日放送<br>6/6 | | 関西テレビ<br>8/8 | テレビ大阪<br>19/19 | 読売テレビ<br>10/10 | | NHK教育<br>12/90 |
| 兵庫 | 神戸<br>085 | | NHK総合<br>28/80 | サンテレビ<br>36/36 | 毎日放送<br>18/4 | | 朝日放送<br>20/6 | | 関西テレビ<br>22/8 | | 読売テレビ<br>24/10 | テレビ大阪<br>19/19 | NHK教育<br>26/90 |
| | 神戸灘<br>086 | | NHK総合<br>52/80 | サンテレビ<br>62/36 | 毎日放送<br>54/4 | | 朝日放送<br>56/6 | | 関西テレビ<br>58/8 | | 読売テレビ<br>60/10 | テレビ大阪<br>19/19 | NHK教育<br>50/90 |
| | 川西<br>087 | | NHK総合<br>29/80 | サンテレビ<br>33/36 | 毎日放送<br>35/4 | | 朝日放送<br>37/6 | | 関西テレビ<br>39/8 | | 読売テレビ<br>41/10 | | NHK教育<br>31/90 |
| | 三木<br>088 | | NHK総合<br>44/80 | サンテレビ<br>36/36 | 毎日放送<br>34/4 | | 朝日放送<br>38/6 | | 関西テレビ<br>40/8 | | 読売テレビ<br>42/10 | | NHK教育<br>46/90 |
| | 姫路<br>089 | | NHK総合<br>50/80 | サンテレビ<br>56/36 | 毎日放送<br>54/4 | | 朝日放送<br>58/6 | | 関西テレビ<br>60/8 | | 読売テレビ<br>62/10 | | NHK教育<br>52/90 |
| | 明石（加古川）<br>090 | | NHK総合<br>51/80 | サンテレビ<br>55/36 | 毎日放送<br>53/4 | | 朝日放送<br>57/6 | | 関西テレビ<br>59/8 | | 読売テレビ<br>61/10 | テレビ大阪<br>19/19 | NHK教育<br>49/90 |
| 奈良 | 奈良（橿原）<br>091 | | NHK総合<br>51/80 | 奈良テレビ<br>55/55 | 毎日放送<br>4/4 | テレビ大阪<br>19/19 | 朝日放送<br>6/6 | | 関西テレビ<br>8/8 | サンテレビ<br>36/36 | 読売テレビ<br>10/10 | | NHK教育<br>12/90 |
| | 五条<br>092 | | NHK総合<br>43/80 | 奈良テレビ<br>41/55 | 毎日放送<br>33/4 | | 朝日放送<br>35/6 | | 関西テレビ<br>37/8 | | 読売テレビ<br>39/10 | | NHK教育<br>45/90 |
| 和歌山 | 和歌山<br>093 | | NHK総合<br>32/80 | テレビ和歌山<br>30/30 | 毎日放送<br>42/4 | | 朝日放送<br>44/6 | | 関西テレビ<br>46/8 | | 読売テレビ<br>48/10 | | NHK教育<br>26/90 |
| | 海南・田辺<br>094 | | NHK総合<br>50/80 | テレビ和歌山<br>56/30 | 毎日放送<br>54/4 | | 朝日放送<br>58/6 | | 関西テレビ<br>60/8 | | 読売テレビ<br>62/10 | | NHK教育<br>52/90 |
| 鳥取 | 鳥取<br>095 | 日本海テレビ<br>1/1 | | NHK総合<br>3/80 | NHK 教育<br>4/90 | | | | 山陰中央<br>24/34 | | 山陰放送<br>22/10 | | |
| 島根 | 松江<br>096 | 日本海テレビ<br>30/1 | | | | | NHK総合<br>6/80 | | 山陰中央<br>34/34 | | 山陰放送<br>10/10 | | NHK教育<br>12/90 |
| | 浜田<br>097 | | NHK総合<br>2/80 | 日本海テレビ<br>54/1 | | 山陰放送<br>5/10 | | | 山陰中央<br>58/34 | NHK教育<br>9/90 | | | |

| | 地域番号 | 放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 岡山 | 岡山（倉敷）098 | TVせとうち 23/23 | | NHK教育 3/90 | | NHK総合 5/80 | 瀬戸内海放送 25/33 | 岡山放送 35/35 | | 西日本放送 9/9 | | 山陽放送 11/11 | |
| | 津山 099 | | NHK総合 2/80 | | TVせとうち 56/23 | | 瀬戸内海放送 62/33 | 山陽放送 7/11 | | 西日本放送 58/9 | | 岡山放送 60/35 | NHK教育 12/90 |
| | 笠岡 100 | | NHK総合 2/80 | | NHK教育 4/90 | TVせとうち 19/23 | 山陽放送 6/11 | | | 西日本放送 17/9 | 瀬戸内海放送 21/33 | 岡山放送 60/35 | |
| 広島 | 広島 101 | テレビ新広島 31/31 | | NHK総合 3/80 | 中国放送 4/4 | | | NHK教育 7/90 | | 広島ホームTV 35/35 | | | 広島テレビ 12/12 |
| | 福山 102 | テレビ新広島 54/31 | | NHK教育 3/90 | | NHK総合 5/80 | | 中国放送 7/4 | | 広島ホームTV 57/35 | | 広島テレビ 11/12 | |
| | 尾道 103 | NHK総合 1/80 | | | 広島ホームTV 24/35 | | | NHK教育 7/90 | テレビ新広島 26/31 | | 中国放送 10/4 | | 広島テレビ 12/12 |
| | 呉 104 | NHK教育 1/90 | | | 広島ホームTV 24/35 | 広島テレビ 5/12 | | | テレビ新広島 26/31 | 中国放送 9/4 | | NHK総合 11/80 | |
| 山口 | 山口（徳山・防府）105 | NHK教育 1/90 | | | | 山口朝日 28/28 | | テレビ山口 38/38 | | NHK総合 9/80 | | 山口放送 11/11 | |
| | 下関 106 | NHK教育 41/90 | | TXN九州 23/19 | 山口放送 4/11 | 山口朝日 21/28 | | テレビ山口 33/38 | | NHK総合 39/80 | テレビ西日本 10/9 | | |
| | 宇部 107 | NHK教育 14/90 | | | | 山口朝日 31/28 | | テレビ山口 20/38 | | NHK総合 16/80 | テレビ西日本 10/9 | 山口放送 18/11 | |
| | 岩国 108 | NHK教育 1/90 | | | | 山口朝日 28/28 | | テレビ山口 22/38 | | NHK総合 9/80 | | 山口放送 11/11 | |
| 徳島 | 徳島 109 | 四国放送 1/1 | | NHK総合 3/80 | 毎日放送 4/4 | | 朝日放送 6/6 | | 関西テレビ 8/8 | | 読売テレビ 10/10 | | NHK教育 38/90 |
| 香川 | 高松 110 | TVせとうち 19/23 | | NHK教育 39/90 | | NHK総合 37/80 | 瀬戸内海放送 33/33 | 岡山放送 31/35 | | 西日本放送 41/9 | | 山陽放送 29/11 | |
| | 丸亀 111 | TVせとうち 16/23 | | NHK教育 40/90 | | NHK総合 44/80 | 瀬戸内海放送 42/33 | 岡山放送 22/35 | | 西日本放送 20/9 | | 山陽放送 18/11 | |
| 愛媛 | 松山 112 | | NHK教育 2/90 | | あいテレビ 29/29 | | NHK総合 6/80 | | 愛媛放送 37/37 | 愛媛朝日 25/25 | 南海放送 10/10 | テレビ新広島 31/31 | 広島ホームTV 35/35 |
| | 新居浜 113 | | NHK総合 2/80 | | NHK教育 4/90 | | 南海放送 6/10 | | 愛媛放送 36/37 | 愛媛朝日 14/25 | | あいテレビ 27/29 | |
| | 今治 114 | | NHK教育 30/90 | | あいテレビ 27/29 | | NHK総合 32/80 | | 愛媛放送 36/37 | 愛媛朝日 17/25 | 南海放送 34/10 | | |
| | 宇和島 115 | NHK教育 1/90 | | | あいテレビ 34/29 | | NHK総合 6/80 | | 愛媛放送 32/37 | 愛媛朝日 16/25 | 南海放送 10/10 | | |
| 高知 | 高知 116 | | | | NHK総合 4/80 | | NHK教育 6/90 | | 高知放送 8/8 | | テレビ高知 38/38 | | 高知さんさんテレビ 40/40 |
| 福岡 | 福岡 117 | 九州朝日 1/1 | | NHK総合 3/80 | RKB毎日 4/4 | | NHK教育 6/90 | | | テレビ西日本 9/9 | | TXN九州 19/19 | 福岡放送 37/37 |
| | 久留米 118 | 九州朝日 57/1 | | NHK総合 46/80 | RKB毎日 48/4 | | NHK教育 54/90 | | | テレビ西日本 60/9 | | TXN九州 14/19 | 福岡放送 52/37 |
| | 大牟田 119 | 九州朝日 58/1 | | NHK総合 53/80 | RKB毎日 61/4 | | NHK教育 50/90 | | | テレビ西日本 55/9 | | TXN九州 19/19 | 福岡放送 43/37 |
| | 北九州 120 | | 九州朝日 2/1 | TXN九州 23/19 | 福岡放送 35/37 | | NHK総合 6/80 | | RKB毎日 8/4 | | テレビ西日本 10/9 | | NHK教育 12/90 |
| | 行橋 121 | | 九州朝日 57/1 | TXN九州 19/19 | 福岡放送 43/37 | | NHK総合 49/80 | | RKB毎日 60/4 | | テレビ西日本 54/9 | | NHK教育 46/90 |
| 佐賀 | 佐賀 122 | | NHK教育 40/90 | 九州朝日 57/1 | RKB毎日 48/4 | TXN九州 14/19 | | サガテレビ 36/36 | テレビ西日本 60/9 | NHK総合 38/80 | | 熊本放送 11/11 | 福岡放送 52/37 |
| 長崎 | 長崎 123 | NHK教育 1/90 | | NHK総合 3/80 | | 長崎放送 5/5 | | 長崎国際 25/25 | | 長崎文化 27/27 | | テレビ長崎 37/37 | |
| | 佐世保 124 | | NHK教育 2/90 | | 長崎国際 17/25 | | 長崎文化 31/27 | | NHK総合 8/80 | | 長崎放送 10/5 | | テレビ長崎 35/37 |
| | 諫早 125 | NHK教育 45/90 | | NHK総合 47/80 | | 長崎放送 49/5 | | 長崎国際 20/25 | | 長崎文化 24/27 | | テレビ長崎 42/37 | |
| 熊本 | 熊本（八代）126 | | NHK教育 2/90 | 熊本朝日 16/16 | | 熊本県民 22/22 | | テレビ熊本 34/34 | | NHK総合 9/80 | | 熊本放送 11/11 | |
| 大分 | 大分（別府）127 | | | NHK総合 3/80 | | 大分放送 5/5 | | テレビ大分 36/36 | | 大分朝日 24/24 | | | NHK教育 12/90 |
| | 中津 128 | | | NHK総合 48/80 | | 大分放送 51/5 | | テレビ大分 37/36 | | 大分朝日 17/24 | | | NHK教育 45/90 |
| 宮崎 | 宮崎（都城）129 | | | | | | テレビ宮崎 35/35 | | NHK総合 8/80 | | 宮崎放送 10/10 | | NHK教育 12/90 |
| | 延岡 130 | | NHK教育 2/90 | | NHK総合 4/80 | | 宮崎放送 6/10 | | テレビ宮崎 39/35 | | | | |
| 鹿児島 | 鹿児島 131 | 南日本放送 1/1 | | NHK総合 3/80 | | NHK教育 5/90 | | 鹿児島放送 32/32 | | 鹿児島テレビ 38/38 | | 鹿児島読売 30/30 | |
| | 阿久根 132 | | 鹿児島読売 17/30 | | 鹿児島放送 23/32 | | 鹿児島テレビ 35/38 | | NHK総合 8/80 | | 南日本放送 10/1 | | NHK教育 12/90 |
| | 鹿屋 133 | | NHK教育 2/90 | | NHK総合 4/80 | | 南日本放送 6/1 | | 鹿児島放送 31/32 | | 鹿児島テレビ 33/38 | | 鹿児島読売 25/30 |
| 沖縄 | 那覇（沖縄）134 | | NHK総合 2/80 | | | 琉球朝日 28/28 | | | 沖縄テレビ 8/8 | | 琉球放送 10/10 | | NHK教育 12/90 |

## 放送局をひとつずつ設定する

次のようなときには、ご自分で放送局をひとつずつ受信できるように設定してください。

- 「一括チャンネル合わせ」（22ページ参照）では受信できない放送局があるとき
- お住まいの地域に新しい放送局ができたとき
- CATV放送のチャンネルを受信できるようにしたいとき

**その前に…**

- リモコンを使うときは、はじめにリモコンの**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

**例：CATV放送の16チャンネル（C16チャンネル：本機での表示は「66チャンネル」）を本機の表示チャンネル「7」で見られるように設定する**

- 本機に表示されるCATV放送の受信チャンネルの番号と実際のCATV放送のチャンネルの番号の違いについては、「主な仕様」（80ページ）をご覧ください。

## 1 「メニュー」画面を表示させる

## 2 「チャンネル合わせ」画面を表示させる

## 3 「チャンネル記憶/スキップ」画面を表示させる

**例：現在受信している放送局が1チャンネルのとき**

テレビ画面には現在受信しているチャンネルの映像が、「チャンネル記憶/スキップ」画面と重なって映ります。

## 4 「チャンネル表示」の番号を変える

＊ チャンネル表示変更 ＊

チャンネル表示 7CH
受信チャンネル 1

チャンネル表示を変える [▲／▼] [0－9]
変えた内容を記憶する [記憶]
受信チャンネル変更へ [OK] 終了 [メニュー]

**「チャンネル表示変更」画面を表示させてから、**

**「チャンネル表示」の番号を選ぶ**

● 手順3のあとで、**OK**ボタンを押すたびに、次の画面がテレビに表示されます。

「チャンネル表示変更」画面➞
「受信チャンネル変更」画面➞
「チャンネル微調整」画面➞
「チャンネル記憶/スキップ」画面
（手順3の画面に戻ります。）➞

変更する必要のない項目があるときは、**OK**ボタンを押して、その項目を抜かして操作してください。

● 受信の状態が悪いときは、微調整を行います。（30ページ参照）

● チャンネル表示や受信チャンネルを変更するときは、数字ボタン（**1**～**0**）を使うこともできます。
**例:**「66」と入力するには、**6**を2回押す。
**例:**「10」と入力するには、**1**、**0**と押す。

## 5 受信チャンネルを変更する

**「受信チャンネル変更」画面を表示させてから、**

**「受信チャンネル」の番号を選ぶ**

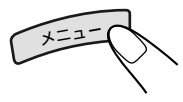
テレビ画面には、新しく選んだ放送局（受信チャンネル）の映像が、「受信チャンネル変更」画面と重なって映ります。

## 6 変更を記憶させる

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊

チャンネル表示 7CH 記憶
受信チャンネル 66

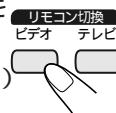
チャンネルを選ぶ [▲／▼] [0－9]
選局をとばす [スキップ]
チャンネル表示変更へ [OK] 終了 [メニュー]

## 7 メニュー操作を終了する

● 設定が終了したあとで、必ずガイドチャンネルも設定してください。（34ページ参照）

## 映りの悪いチャンネルを微調整する

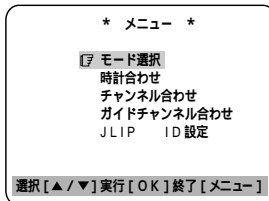
映像の色がうすく見づらいときは、受信チャンネルを微調整してください。

**その前に…**

- リモコンを使うときは、はじめにリモコンの**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

**例：1チャンネルを微調整するとき**

### 1 映りの悪いチャンネルを選ぶ

テレビ画面には選んだチャンネルの映像が映ります。

- 本体の**チャンネル＋/ー**ボタンでも操作できます。

### 2 「メニュー」画面を表示させる

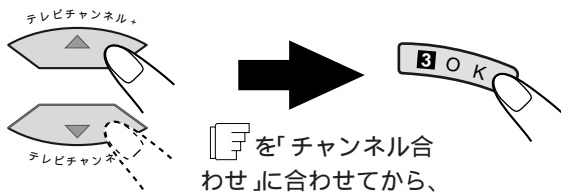
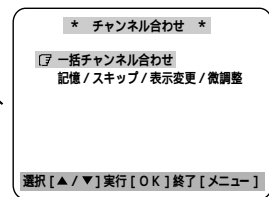
### 3 「チャンネル合わせ」画面を表示させる

を「チャンネル合わせ」に合わせてから、

### 4 「チャンネル記憶/スキップ」画面を表示させる

を「記憶/スキップ/表示変更/微調整」に合わせてから、

**リモコンの数字ボタン（1～0）でチャンネルを選ぶときは**

1. **リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押す。
2. 数字ボタン（**1**～**0**）を押す。
   **例：** 4チャンネルを選ぶときは**4**を押す。
   **例：** 10チャンネルを選ぶときは**1**、**0**と続けて押す。

**お願い**

- BSチャンネルでは「微調整」を行うことはできません。BSチャンネルの映りが悪いときは、風などの影響により、BSアンテナの向きが変わってしまったことが原因として考えられます。
  このときは、BSアンテナの方向をもう1度調節し直してください。（19ページ参照）

## 5 「チャンネル微調整」画面を表示させる

（3回押す）

＊ チャンネル微調整 ＊
チャンネル表示 1CH
受信チャンネル 1
微調整 ー＊ー

微調整する［▲／▼］
変えた内容を記憶する［記憶］
チャンネル記憶／スキップへ［OK］
終了［メニュー］

## 6 微調整を行う

映像を見ながら調整する

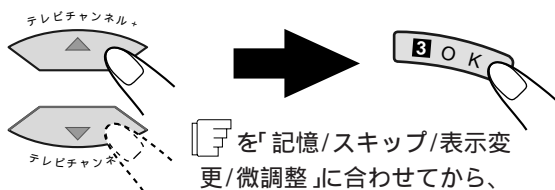
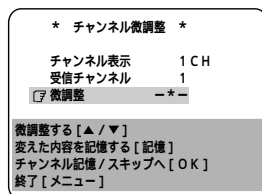
＊ チャンネル微調整 ＊
チャンネル表示 1CH
受信チャンネル 1
微調整 ーー＊

微調整する［▲／▼］
変えた内容を記憶する［記憶］
チャンネル記憶／スキップへ［OK］
終了［メニュー］

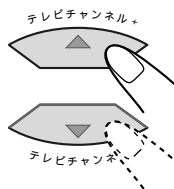
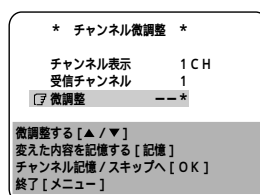
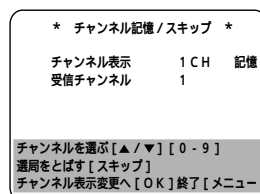
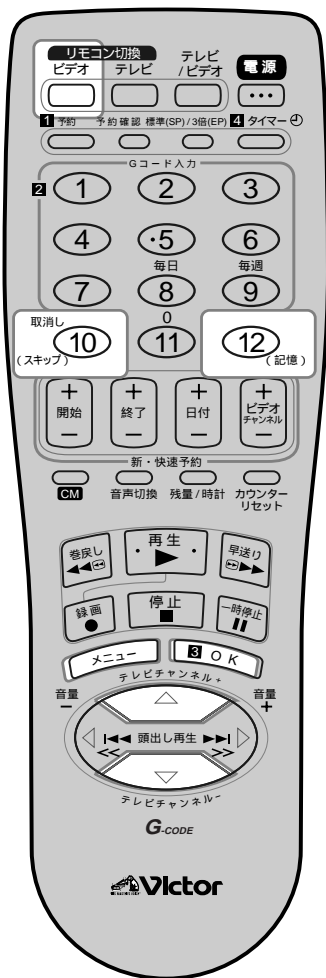
## 7 変更を記憶させる

（記憶）

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊
チャンネル表示 1CH 記憶
受信チャンネル 1

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［スキップ］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］

## 8 メニュー操作を終了する

● 手順4のあとで、**OK**ボタンを押すたびに、次の画面がテレビに表示されます。

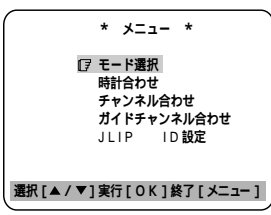
「チャンネル表示変更」画面→
「受信チャンネル変更」画面→
「チャンネル微調整」画面→
「チャンネル記憶/スキップ」画面
（手順4の画面に戻ります。）→

# 受信チャンネルを設定する（つづき）

## 不要な放送局を受信できないようにする

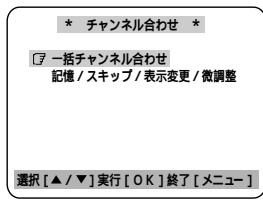
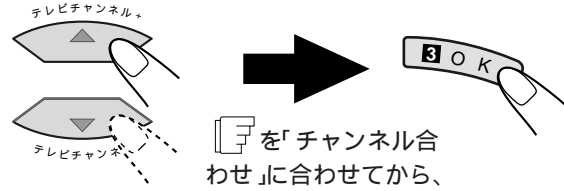
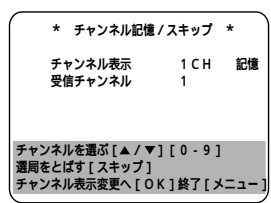
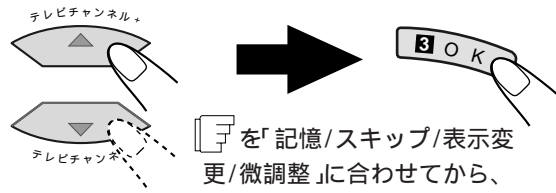
不要な放送局や、映りが悪すぎて見ない放送局などを受信できなくしたい（チャンネルスキップ）ときは、以下の操作を行ってください。

**その前に…**

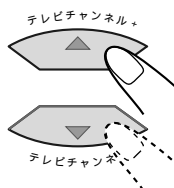
● BSチャンネルも同じ操作で、受信できなくすることができます。
● リモコンを使うときは、はじめにリモコンの**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。
● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

**例：CATV放送の16チャンネル（C16チャンネル：本機での表示は「66チャンネル」）を受信できないようにする**

● 本機に表示されるCATV放送の受信チャンネルの番号と実際のCATV放送のチャンネルの番号の違いについては、「主な仕様」（80ページ）をご覧ください。

## 1 「メニュー」画面を表示させる

## 2 「チャンネル合わせ」画面を表示させる

## 3 「チャンネル記憶/スキップ」画面を表示させる

**例：現在受信している放送局が1チャンネルのとき**

テレビ画面には現在受信しているチャンネルの映像が、「チャンネル記憶/スキップ」画面と重なって映ります。

## 4 受信できなくしたい放送局を選ぶ

```
＊ チャンネル記憶／スキップ ＊

チャンネル表示　　６６CH　記憶
受信チャンネル　　６６

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［スキップ］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］
```

テレビ画面には選んだチャンネルの映像が、「チャンネル記憶/スキップ」画面と重なって映ります。

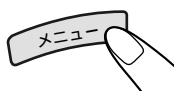
## 5 スキップを設定する

```
＊ チャンネル記憶／スキップ ＊

チャンネル表示　　６６CH　スキップ
受信チャンネル　　６６

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
スキップをやめる［記憶］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］
```

## 6 他の放送局もスキップするときは、手順の4と5をくり返す

## 7 メニュー操作を終了する

### 放送局を受信できるようにするには

新しい放送局が放送を開始したときなどに、その放送局を受信できるようにします。

**1** 「不要な放送局を受信できないようにする」の手順1から3までを行う
**2** ▼または▲ボタンを押し、受信したい放送局を選ぶ
**3** **記憶**ボタンを押す
**4** **メニュー**ボタンを押し、メニュー操作を終了する

- チャンネル表示も変更したいときは、「放送局をひとつずつ設定する」（28ページ）をご覧ください。
- 受信の状態があまり良くないときは、「微調整」を行ってください。（30ページ参照）
- 放送局を新たに記憶させたときは、その放送局のガイドチャンネルも設定してください。（34ページ参照）

# ガイドチャンネルを設定する

ガイドチャンネルが正しく設定されていないと、Gコードによる録画の予約ができなくなります。
**次のような操作をされたときは、ガイドチャンネルを設定し直す必要があります。**
- 受信チャンネルをひとつずつ設定したとき
- 「一括チャンネル合わせ」(22ページ参照)のあとで、新たな放送局を追加したとき
- チャンネル表示を変えたとき

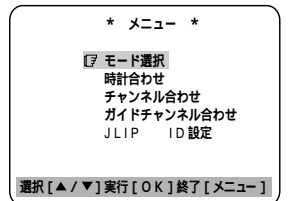
**その前に…**
- リモコンを使うときは、はじめにリモコンの**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

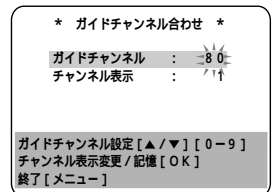
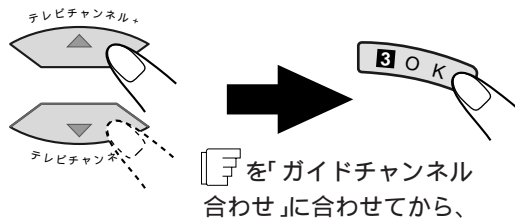
**例：テレビ神奈川（42チャンネル）のチャンネル表示番号を7チャンネルに変えたとき**

## 1 「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊

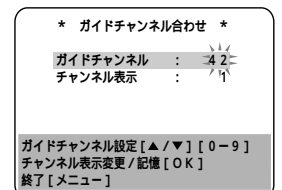
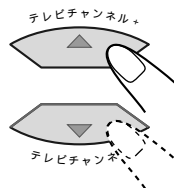
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
JLIP ID設定

選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

## 2 「ガイドチャンネル合わせ」画面を表示させる

を「ガイドチャンネル合わせ」に合わせてから、

現在受信している放送局の設定が表示されます

## 3 設定したい放送局のガイドチャンネル番号を選ぶ

- この例では、テレビ画面の「ガイドチャンネル」欄に「42」を表示させます。実際に設定をするときは、36ページのガイドチャンネル一覧表を参照してください。

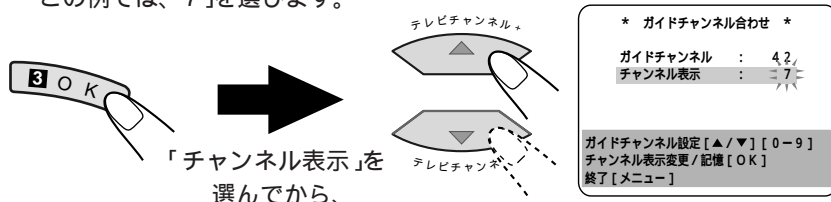
**メモ**

- ガイドチャンネルとは、Gコード予約で放送局を正しく受信するために付けられた、その放送局専用の番号です。実際のチャンネルとは異なることがありますのでご注意ください。
- ガイドチャンネルやチャンネル表示を変更するときは、数字ボタン（**1**～**0**）を使うこともできます。
  **例：**「10」と入力するには、**1**、**0**と押す。
  **例：**「102」と入力するには、**1**、**0**、**2**と押す。

## 4 設定したい放送局のチャンネル表示番号を選ぶ

● この例では、「7」を選びます。

＊ ガイドチャンネル合わせ ＊

ガイドチャンネル : 42
チャンネル表示 : 7

ガイドチャンネル設定［▲／▼］［0−9］
チャンネル表示変更／記憶［OK］
終了［メニュー］

## 5 変更を確定する

## 6 他の放送局もガイドチャンネルを設定するときは、手順の3から5をくり返す

## 7 メニュー操作を終了する

## G コードインフォのガイドチャンネルを設定する

Gコードインフォとは、近い将来に始められる放送(「0」から始まるGコードが使われます。)です。その放送をGコードを使って録画予約するためには、やはりGコードインフォのためのガイドチャンネルを設定する必要があります。
同一ネットワーク内の放送局には、すべて同じGコードインフォのガイドチャンネルが割り当てられます。

録画予約の方法はGコード録画予約(44ページ参照)と同じです。
ただし、**Gコードインフォのサービスが始まるまで使用できません。**

**Gコードインフォの設定のしかたは、各放送局のガイドチャンネルの設定の方法と同じです。**
前ページの手順3で、▼または▲ボタンを押し、「102」〜「106」(Gコードインフォのガイドチャンネルは3桁の番号)を選ぶと、テレビ画面の表示が「ガイドチャンネル合わせ」画面から「Gコードインフォチャンネル合わせ」画面に変わります。

## ガイドチャンネル一覧表

（1998年3月現在）

| 地域 | 放送局 | ガイドチャンネル | Gコードインフォのガイドチャンネル |
|---|---|---|---|
| 全国共通 | NHK総合 | 80 | ― |
| | NHK教育 | 90 | ― |
| | BS1 | 71 | ― |
| | BS3 | 72 | ― |
| | BS5　WOWOW | 73 | ― |
| | BS7　NHK衛星第1 | 74 | ― |
| | BS9　ハイビジョン放送 | 75 | ― |
| | BS11 NHK衛星第2 | 76 | ― |
| | BS13 | 77 | ― |
| | BS15 | 78 | ― |

| 地域 | 放送局 | ガイドチャンネル | Gコードインフォのガイドチャンネル |
|---|---|---|---|
| CATV／CS放送 | 日本テレビケーブルニュース | 40 | ― |
| | CSN1ムービーチャンネル | 49 | ― |
| | チャンネルNECO | 50 | ― |
| | ゴルフネットワーク | 51 | ― |
| | CNN | 81 | ― |
| | MTV | 82 | ― |
| | スター・チャンネル | 83 | ― |
| | スペースシャワーTV | 84 | ― |
| | スポーツ・アイ | 85 | ― |
| | 衛星劇場 | 86 | ― |
| | GAORA（ガオラ） | 87 | ― |
| | ホームチャンネル | 88 | ― |
| | スカイ・A | 89 | ― |
| | BBC | 91 | ― |
| | ファミリー劇場 | 92 | ― |
| | スーパーチャンネル | 93 | ― |
| | ザ・ゴルフ・チャンネル | 94 | ― |
| | 朝日ニュースター | 99 | ― |

●北海道・東北

| 地域 | 放送局 | ガイドチャンネル | Gコードインフォのガイドチャンネル |
|---|---|---|---|
| 北海道 | 北海道放送（HBC） | 1 | 102 |
| | 札幌テレビ（STV） | 5 | 103 |
| | テレビ北海道（TVH） | 17 | 106 |
| | 北海道文化（UHB） | 27 | 104 |
| | 北海道テレビ（HTB） | 35 | 105 |
| 青森 | 青森放送（RAB） | 1 | 103 |
| | 青森朝日（ABA） | 34 | 105 |
| | 青森テレビ（ATV） | 38 | 102 |
| 岩手 | 岩手放送（IBC） | 6 | 102 |
| | 岩手朝日（IAT） | 20 | 105 |
| | めんこい（MIT） | 33 | 104 |
| | テレビ岩手（TVI） | 35 | 103 |
| 秋田 | 秋田放送（ABS） | 11 | 103 |
| | 秋田朝日（AAB） | 31 | 105 |
| | 秋田テレビ（AKT） | 37 | 104 |
| 宮城 | 東北放送（TBC） | 1 | 102 |
| | 仙台放送（OX） | 12 | 104 |
| | 東日本放送（KHB） | 32 | 105 |
| | 宮城テレビ（MMT） | 34 | 103 |
| 山形 | 山形放送（YBC） | 10 | 103 |
| | さくらんぼテレビ（SAY） | 30 | 104 |
| | テレビュー山形（TUY） | 36 | 102 |
| | 山形テレビ（YTS） | 38 | 105 |
| 福島 | 福島テレビ（FTV） | 11 | 104 |
| | テレビュー福島（TUF） | 31 | 102 |
| | 福島中央（FCT） | 33 | 103 |
| | 福島放送（KFB） | 35 | 105 |

●関東・甲信越

| 地域 | 放送局 | ガイドチャンネル | Gコードインフォのガイドチャンネル |
|---|---|---|---|
| 関東 | 日本テレビ（NTV） | 4 | 103 |
| | TBSテレビ（TBS） | 6 | 102 |
| | フジテレビ（CX） | 8 | 104 |
| | テレビ朝日（ANB） | 10 | 105 |
| | テレビ東京（TX） | 12 | 106 |
| | 東京メトロポリタン（MXテレビ） | 14 | ― |
| | 放送大学 | 16 | ― |
| | テレビ埼玉（TVS） | 38 | ― |
| | テレビ神奈川（TVK） | 42 | ― |
| | 千葉テレビ（CTC） | 46 | ― |
| | 群馬テレビ（GTV） | 48 | ― |
| 新潟 | 新潟放送（BSN） | 5 | 102 |
| | 新潟テレビ21（NT21） | 21 | 105 |
| | テレビ新潟（TNN） | 29 | 103 |
| | 新潟総合（NST） | 35 | 104 |
| 長野 | 信越放送（SBC） | 11 | 102 |
| | 長野朝日（ABN） | 20 | 105 |
| | テレビ信州（TSB） | 30 | 103 |
| | 長野放送（NBS） | 38 | 104 |
| 山梨 | 山梨放送（YBS） | 5 | 103 |
| | テレビ山梨（UTY） | 37 | 102 |

●中部

| 地域 | 放送局 | ガイドチャンネル | Gコードインフォのガイドチャンネル |
|---|---|---|---|
| 静岡 | 静岡放送（SBS） | 11 | 102 |
| | 静岡第一（SDT） | 31 | 103 |
| | 静岡朝日テレビ（SATV） | 33 | 105 |
| | テレビ静岡（SUT） | 35 | 104 |
| 中京 | 東海テレビ（THK） | 1 | 104 |
| | 中部日本放送（CBC） | 5 | 102 |
| | 名古屋テレビ（NBN） | 11 | 105 |
| | テレビ愛知（TVA） | 25 | 106 |
| | 三重テレビ（MTV） | 33 | ― |
| | 中京テレビ（CTV） | 35 | 103 |
| | 岐阜放送（GBS） | 37 | ― |
| 富山 | 北日本放送（KNB） | 1 | 103 |
| | チューリップTV（TUT） | 32 | 102 |
| | 富山テレビ（T34） | 34 | 104 |
| 石川 | 北陸放送（MRO） | 6 | 102 |
| | 北陸朝日（HAB） | 25 | 105 |
| | テレビ金沢（KTK） | 33 | 103 |
| | 石川テレビ（ITC） | 37 | 104 |
| 福井 | 福井放送（FBC） | 11 | 103,105 |
| | 福井テレビ（FTB） | 39 | 104 |

●関西・中国

| 地域 | 放送局 | ガイドチャンネル | Gコードインフォのガイドチャンネル |
|---|---|---|---|
| 関西 | 毎日放送（MBS） | 4 | 102 |
| | 朝日放送（ABC） | 6 | 105 |
| | 関西テレビ（KTV） | 8 | 104 |
| | 読売テレビ（YTV） | 10 | 103 |
| | テレビ大阪（TVO） | 19 | 106 |
| | テレビ和歌山（WTV） | 30 | ― |
| | びわ湖放送（BBC） | 30 | ― |
| | 京都テレビ（KBS） | 34 | ― |
| | サンテレビ（SUN） | 36 | ― |
| | 奈良テレビ（TVN） | 55 | ― |
| 岡山 | 西日本放送（RNC） | 9 | 103 |
| | 山陽放送（RSK） | 11 | 102 |
| | テレビせとうち（TSC） | 23 | 106 |
| | 瀬戸内海放送（KSB） | 33 | 105 |
| | 岡山放送（OHK） | 35 | 104 |
| 広島 | 中国放送（RCC） | 4 | 102 |
| | 広島テレビ（HTV） | 12 | 103 |
| | テレビ新広島（TSS） | 31 | 104 |
| | 広島ホーム（HOME） | 35 | 105 |
| 鳥取島根 | 日本海テレビ（NKT） | 1 | 103 |
| | 山陰放送（BSS） | 10 | 102 |
| | 山陰中央（TSK） | 34 | 104 |
| 山口 | 山口放送（KRY） | 11 | 103 |
| | 山口朝日（YAB） | 28 | 105 |
| | テレビ山口（TYS） | 38 | 102 |

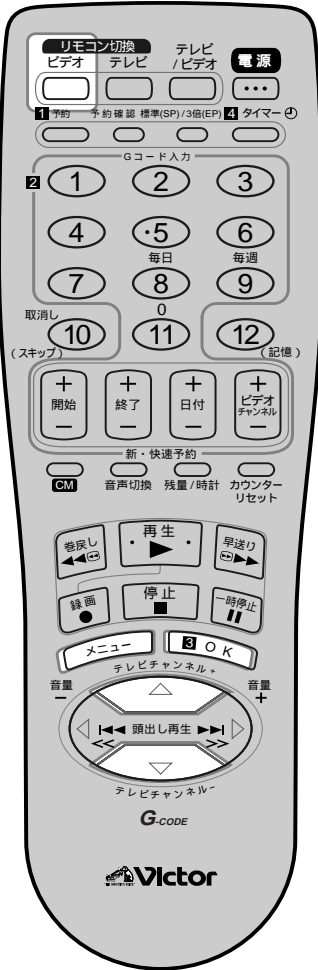
●四国

| 地域 | 放送局 | ガイドチャンネル | Gコードインフォのガイドチャンネル |
|---|---|---|---|
| 香川 | 西日本放送（RNC） | 9 | 103 |
| | 山陽放送（RSK） | 11 | 102 |
| | テレビせとうち（TSC） | 23 | 106 |
| | 瀬戸内海放送（KSB） | 33 | 105 |
| | 岡山放送（OHK） | 35 | 104 |
| 愛媛 | 南海放送（RNB） | 10 | 103 |
| | あいテレビ（ITV） | 29 | 102 |
| | 愛媛放送（EBC） | 37 | 104 |
| 徳島 | 四国放送（JRT） | 1 | 103 |
| 高知 | 高知放送（RKC） | 8 | 103 |
| | テレビ高知（KUTV） | 38 | 102 |
| | さんさんテレビ（KSS） | 40 | 104 |

●九州

| 地域 | 放送局 | ガイドチャンネル | Gコードインフォのガイドチャンネル |
|---|---|---|---|
| 福岡 | 九州朝日（KBC） | 1 | 105 |
| | RKB毎日（RKB） | 4 | 102 |
| | テレビ西日本（TNC） | 9 | 104 |
| | TXN九州（TVQ） | 19 | 106 |
| | 福岡放送（FBS） | 37 | 103 |
| 大分 | 大分放送（OBS） | 5 | 102 |
| | 大分朝日（OAB） | 24 | 105 |
| | テレビ大分（TOS） | 36 | 103,104 |
| 佐賀 | サガテレビ（STS） | 36 | 104 |
| 長崎 | 長崎放送（NBC） | 5 | 102 |
| | 長崎国際（NIB） | 25 | 103 |
| | 長崎文化（NCC） | 27 | 105 |
| | テレビ長崎（KTN） | 37 | 104 |
| 熊本 | 熊本放送（RKK） | 11 | 102 |
| | 熊本朝日（KAB） | 16 | 105 |
| | 熊本県民（KKT） | 22 | 103 |
| | テレビ熊本（TKU） | 34 | 104 |
| 宮崎 | 宮崎放送（MRT） | 10 | 102 |
| | テレビ宮崎（UMK） | 35 | 103,104,105 |
| 鹿児島 | 南日本放送（MBC） | 1 | 102 |
| | 鹿児島読売テレビ（KYT） | 30 | 103 |
| | 鹿児島放送（KKB） | 32 | 105 |
| | 鹿児島テレビ（KTS） | 38 | 104 |
| 沖縄 | 沖縄テレビ（OTV） | 8 | 104 |
| | 琉球放送（RBC） | 10 | 102 |
| | 琉球朝日（QAB） | 28 | 105 |

# 日付と時刻を設定する

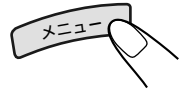
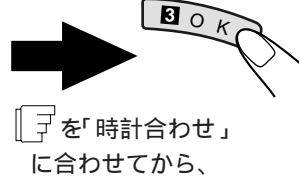
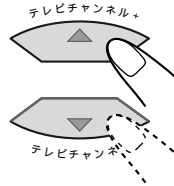
お買い上げ時には時計は設定されていません。始めに正しい日付と時刻を設定してください。

**その前に…**

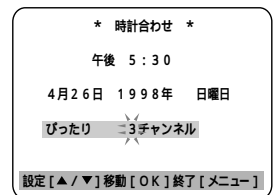
- リモコンを使うときは、はじめにリモコンの**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

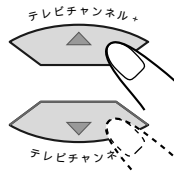
## 1 メニュー画面を表示させる

## 2 「時計合わせ」画面を表示させる

を「時計合わせ」に合わせてから、

＊ 時計合わせ ＊
午前 --:--
1月 1日 1998年
ぴったり 3チャンネル
設定［▲／▼］移動［OK］終了［メニュー］

## 3 時刻と日付を合わせる

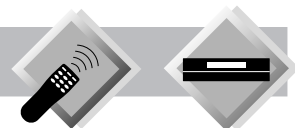
1. ▼ボタンまたは▲ボタンを押し、時刻を合わせてから、**OK**ボタンを押す
   ▼ボタンまたは▲ボタンを押し続けると、30分単位で早く変わります。
2. ▼ボタンまたは▲ボタンを押し、日付を合わせてから、**OK**ボタンを押す
   ▼ボタンまたは▲ボタンを押し続けると、15日単位で早く変わります。

- ぴったりクロックは、自動的にテレビの時報に合わせて本機に内蔵されている時計を修正する機能です。NHK教育テレビの時報(7時、12時、19時)に合わせます。
- 次のようなときは、ぴったりクロックは働きません。
  - 時報が放送されていないとき
  - 本機の電源が入っているとき
  - 現在時刻とのずれが±3分以上あるとき
  - 時報のバックに音楽が入っているとき
  - 本体のデジタルCS予約ランプが点灯しているとき

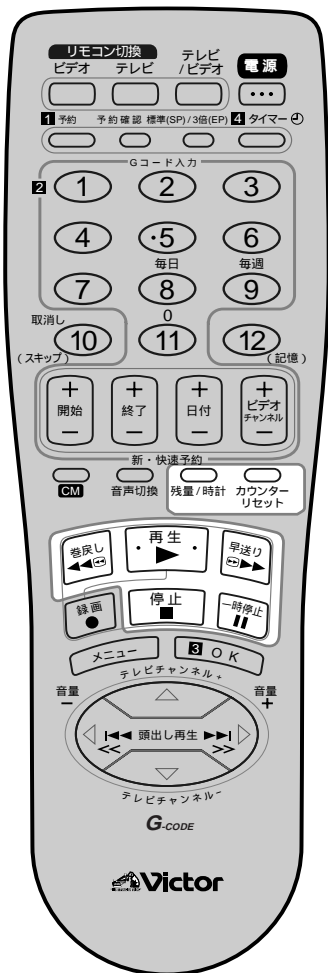
## 4 ぴったりクロックのチャンネルを選ぶ

- 「一括チャンネル合わせ」（22ページ参照）を行ったあとは、自動的に設定されています。
- 自分で選ぶときは、NHK教育テレビを選びます。

## 5 時計合わせを終了する

時計が動き始めます。

- 正確に合わせたいときは時報に合わせて、**メニュー**ボタンを押してください。

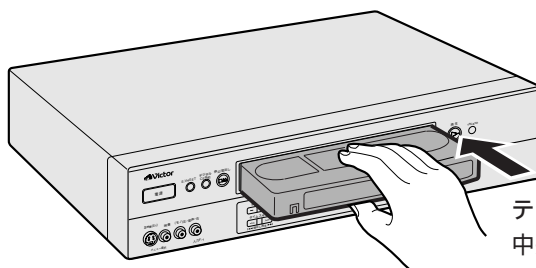
## ビデオを見る

はじめに、ビデオテープを再生してみましょう。

● **リモコンの準備、テレビと本機の接続**が終わっていないときは、先に「設置と準備」編（10〜37ページ）をご覧ください。

**その前に…**

● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

1

# テープを入れる

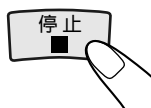
電源が入ります。
表示窓のカウンターが「0:00:00」にリセットされます。

**テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。**

● つめのないカセットを入れると、自動的に再生が始まります。

2

再生が始まります。

### 再生をやめる

**再生中に**

● 本体で操作するときは、**停止/取出し**（■/▲）ボタンを押します。

### 早送り/巻戻しをする

**停止中に**

**早送りをするときは：**

**巻戻しをするときは：**

**早送り/巻戻しをやめるには、停止**（■）ボタンを押します。

● 本体で操作するときは、**停止/取出し**（■/▲）ボタンを押します。

● 再生中や早送り中にテープの終わりまでくると、自動的にテープは巻戻されます。

● メニューの「テープレベルアップ」が「入」になっているときは、本機は再生するテープの品質レベルを測定し、最適な画質で再生します。詳しくは、「最適な画質で録画・再生する」（58ページ）をご覧ください。

## 再生を一時停止する

**再生中に**

再生が一時停止されて、静止画がテレビ画面に映ります。
**通常の再生に戻すには、再生**(►)ボタンを押します。

## テープを取り出す

本体のボタンでのみできます。

**停止中に**

**メモ**

- 一時停止(静止画再生)が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
- 一時停止(静止画再生)中には、コマ送りができます。
  詳しくは、「コマ送りやスローで再生する」(52ページ)をご覧ください。

## 映像を見ながら早送り/巻戻しする

**再生中に**

**早送りをするときは:**

**巻戻しをするときは:**

**通常の再生に戻すには、再生**(►)ボタンを押します。
- ボタンを2秒以上押し続けると、押している間、早送り/巻戻しされます。
  指を離すと通常の再生に戻ります。
- 標準モードはタイムスキャンサーチ、3倍モードは通常のサーチになります。(52ページ参照)



## テープの残り時間を調べる

本体の表示窓やテレビ画面に表示されているカウンターの表示を切り換えることができます。

押すたびに、表示窓の表示が次のように切り換わります。

**※テープの残量表示 → チャンネル表示 → 時計表示 → カウンター表示 → テープの残量表示 → …**

※テープの残量は少しの間テープを走行させないと表示されません。

## カウンターをリセットするには

本体の表示窓やテレビ画面のカウンターが「0:00:00」に戻ります。

**メモ**

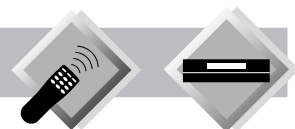
- テープの残量表示は、目安の時間であり、現在選ばれている録画スピードで計算されます。
- 使用されているテープによっては、テープの残量が正しく表示されないことがあります。
- カウンターや残量表示などをテレビ画面に出したくないときは、メニューで「オンスクリーン」を「切」にしてください。(60ページ参照)
- テープの残量を計算中は、カウンターの表示が「ーー:ーー」になったり、点滅したりすることがあります。

**テープを再生中に、映像が上下に揺れるときは**
メニューのモード選択で「Vスタビライズ」(ビデオスタビライザー)を「入」にしてください。(60ページ参照)
映像の上下の揺れが補正されます。
**テープを見終わったあとは、必ず「Vスタビライズ」を「切」に戻してください。**
- 録画中やスロー再生中などには、効果はありません。

# ＢＳ放送の番組を見る

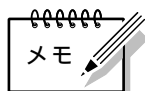
お買い上げ時には、ＢＳ放送のチャンネルはＢＳ５、７、９、１１が映るようになっています。

- ＢＳ５チャンネルはＪＳＢ（日本衛星放送株式会社）がＷＯＷＯＷを、ＳＤＡＢ（衛星デジタル音楽放送株式会社）がSt.GIGAを有料放送しています。受信するには、それぞれの会社との契約を結ぶ必要があります。また専用のＢＳデコーダーが必要になります。（６６ページ参照）。
- ＢＳ９チャンネルはハイビジョン放送をしています。本機でハイビジョン放送をお楽しみいただくには、MUSE-NTSCコンバーターが必要になります（６５ページ参照）。

## ＢＳ 放送の番組を見る

**その前に…**

- **ＢＳアンテナと本機の接続**が終わっていないとき、接続後に「ＢＳアンテナ電源の設定」と「ＢＳアンテナの向きの調節」が終わっていないときは、先に「設置と準備」編（１０〜３７ページ）をご覧ください。
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

## ＢＳ放送のチャンネルを選ぶ

- 本体の**チャンネル＋/ー**ボタンでも操作できます。
- ＢＳチャンネルは、数字ボタンでは選べません。

- ＢＳデコーダーを接続してお使いのときは、67ページの操作方法もあわせてご覧ください。

# BS放送の独立音声を聞く

Aモード音声で放送されているBSの番組のテレビ音声と独立音声を切り換えます。

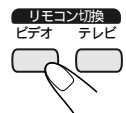
### BS放送の音声について

BS放送の音声には、Aモード（FM放送以上の音質）とBモード（CDと同等の音質）があり、番組ごとに適した音声で放送されています。
Aモード放送のときは、番組（映像）の内容に合った音声以外に、番組と全く関係のない独立音声を放送することができます。
BS5チャンネルはおもにAモードで放送されており、WOWOWの音声はテレビ音声、St.GIGAは独立音声で放送されています。

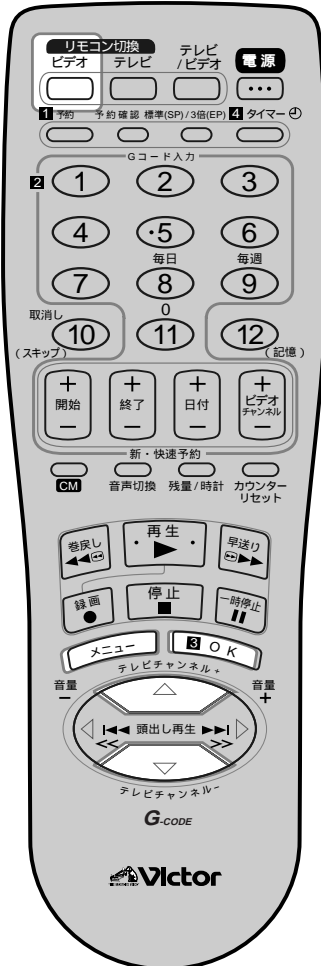
## BS放送受信中に

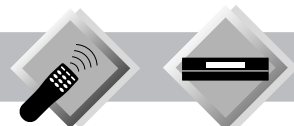
次の操作をしてください。

**その前に…**

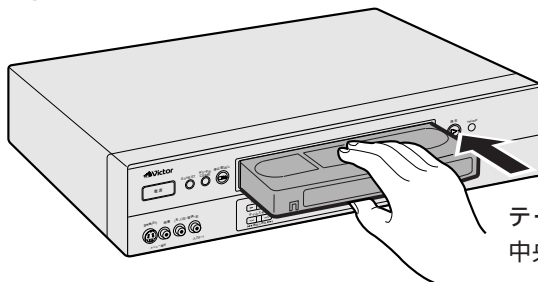
- リモコンを使うときは、はじめにリモコンの**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。

1. **メニュー**ボタンを押す
2. ▲または▼ボタンを押し、を「モード選択」に合わせる
3. **OK**ボタンを押し、「モード選択」画面を表示させる
4. ▲または▼ボタンを押し、を「BS独立音声」に合わせる
5. **OK**ボタンを押し、「BS独立音声」の設定を「入」にする
   これで、独立音声が聞こえるようになります。
6. **メニュー**ボタンを押し、メニュー操作を終了する

**お願い**

- 独立音声を聞き終わったあとは、「BS独立音声」を「切」に戻しておいてください。
- St.GIGAなどのBS有料放送の独立音声を聞くときは、BSデコーダーでも音声を切り換えてください。（67ページ参照）

# テレビ番組やBS放送の番組を録画する

## 録画する

テレビ番組を録画してみましょう。録画を始めると、自動的に録画の始めにインデックスマーク(VISS:VHS Index Search System)(50ページ参照)と呼ばれる信号が記録されます。

- **リモコンの準備**、**テレビと本機の接続**、**チャンネルの設定**が終わっていないときは、先に「設置と準備」編(10〜37ページ)をご覧ください。
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをして、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- BSデコーダーを接続してお使いのときは、67ページの操作方法もあわせてご覧ください。
- ビデオチャンネル(1CH、2CH)をお使いになって、テレビをご覧になっているときは、**リモコンのテレビ/ビデオボタン**を押して、本体表示部に**VCRを点灯**させてください。

## 1 つめのついたテープを入れる

電源が入ります。
表示窓のカウンターが「0:00:00」にリセットされます。

## 2 録画するテレビ番組を選ぶ

- 本体の**チャンネル+/ー**ボタンでも操作できます。

**リモコンの数字ボタン(1〜0)でチャンネルを選ぶときは**

1. **リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押す。
2. 数字ボタン(**1**〜**0**)を押す。
   **例:** 4チャンネルを選ぶときは
   **4**を押す。
   **例:** 10チャンネルを選ぶときは
   **1**、**0**と続けて押す。
   **例:** 外部入力を選ぶときは
   **0**を押す。最後に選ばれていた外部入力(「L-1」または「F-1」)に切り換わります。

- BSチャンネルは、数字ボタンでは選べません。

## 3 録画スピードを選ぶ

押すたびに、録画スピードが「標準(SP)」と「3倍(EP)」に切り換わります。
●「標準(SP)」: 画質を重視するとき
　表示窓に「SP」表示が点灯します。
●「3倍(EP)」: 3倍長く録画するとき
　表示窓に「EP」表示が点灯します。

## 4 録画を始める

**を押しながら、**

- 本体の**録画**(●)ボタンでも操作できます。
  このときは、**再生**(▶)ボタンを押す必要はありません。

## 録画を一時停止する

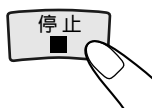
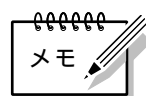
録画中に

録画が一時停止されます。
**再び録画を始めるには、再生**(►)ボタンを押します。

## 録画をやめる

録画中に

● 本体で操作するときは、**停止/取出し**(■/⏏)ボタンを押します。

メモ

● 一時停止が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。

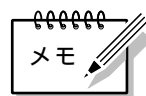
## 早送り/巻戻しをする

停止中に

**早送りをするときは:**

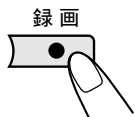
**巻戻しをするときは:**

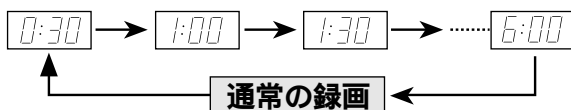
**早送り/巻戻しをやめるには、停止**(■)ボタンを押します。
● 本体で操作するときは、**停止/取出し**(■/⏏)ボタンを押します。

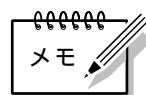
メモ

● 早送り中にテープの終わりまでくると、自動的にテープは巻戻されます。

## 録画時間を設定する (ワンタッチタイマー録画)

録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。

録画中に

本体のボタン

押すたびに、録画時間(最長6時間まで)が30分単位で延長されます。表示窓に録画時間が表示さます。

**録画を途中でやめるには、停止**(■)ボタンを押します。

メモ

● 録画中にテープの終わりまでくると、自動的にテープが取出されて、電源が切れます。

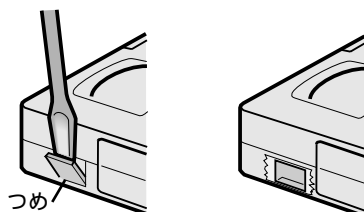
## 録画中に別の番組を見る (裏番組録画)

録画中に別のテレビ番組を見ることができます。録画には影響しません。
● BS放送を録画中に別のBS番組を見ることはできません。ただし、お持ちのテレビがBSテレビ(BS内蔵)のときは、本機で録画中にBSテレビで他のBS番組を見ることができます。

1 本機のリモコンの**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押す
2 本機のリモコンの**ビデオ/テレビ**ボタンを押し、本体の表示窓の「VCR」を消す
3 テレビで見たい番組を選ぶ

**誤消去を防止するために**
大切な記録を誤って消したくないときは、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。セロハンテープを二重に貼って穴をふさぐとふたたび録画できます。

メモ

● 二カ国語放送の主音声と副音声の両方の音を録音したいときは、メニューで「二カ国語音声録音」を「主＊副」にしてください。
(60ページ参照)
● S-VHSのテープにVHSモードで録画したいときは、メニューで「S-VHSテープ記録」を「VHS」にしてください。(60ページ参照)
● VHSテープにS-VHSの画質で録画することができます。詳しくは、「VHSテープにS-VHSの画質で録画する」(57ページ)をご覧ください。
● メニューの「テープレベルアップ」が「入」になっているときは、本機は録画するテープの品質レベルを測定し、最適な画質で録画します。詳しくは、「最適な画質で録画・再生をする」(58ページ)をご覧ください。
● 録画と録画のつなぎ部分で映像が乱れることがありますが、故障ではありません。

# 録画を予約する（Gコード録画予約）

本機では次の2つの方法でテレビ番組を予約録画することができます。

● **Gコード録画予約：**簡単な録画の予約方法です。新聞のテレビ欄などに記載されているGコードを使って録画を予約します。

Gコードを使って録画を予約するためには、ガイドチャンネルが正しく設定されている必要があります。もう1度、ガイドチャンネルが正しく設定されていることを確認してください。（34ページ参照）

● **新・快速録画予約：**録画したい番組の開始時間、終了時間、チャンネルなどの情報を入力して、録画を予約します。

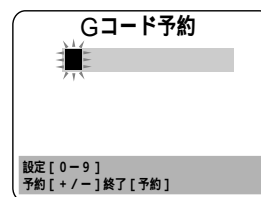
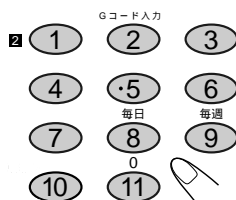
## G コードを使って録画を予約する

**その前に…**

● 録画用のテープを入れておきます。

● リモコンを使うときは、はじめにリモコンの**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。

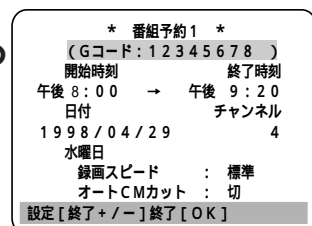
● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

### 1 「Gコード予約」画面を表示させる

### 2 Gコード(番組予約番号)を入力する

● Gコードは新聞・雑誌などのテレビ番組欄でお調べください。

● 本体の表示窓にはGコードは4桁までしか表示されません。5桁目を入力すると、最初の一桁目が表示窓から消えます。

**数字の0を入力するときは、0**を押します。
**番号を間違えたときは、取消し**を押します。

### 3 予約の内容を表示させる

＊ 番組予約1 ＊
（Gコード：12345678 ）
開始時刻　　　　　終了時刻
午後 8：00　→　午後 9：20
日付　　　　　　チャンネル
1998／04／29　　　　4
水曜日
録画スピード　：標準
オートCMカット　：切
設定［終了＋/－］ 終了［OK］

**予約内容が正しくないときは、取消し**を押します。Gコード入力画面に戻りますので、もう1度入力し直してください。

右の画面とちがう画面が表示された場合は、左のメモをご覧ください。

**メモ**

● 手順3の操作後、「ERROR」と表示されたときは、次の点を確認してください。
　＊ 番組の開始時刻を過ぎていないか
　＊ Gコードが正しいか（このときは、Gコードを入力し直します。）

● 手順3の操作後、ガイドチャンネル合わせ（またはGコードインフォチャンネル合わせ）画面が表示されたときは、**予約**ボタンを押し、1度録画予約を中止します。
このときは、ガイドチャンネルを設定してから（34ページ参照）、録画予約をやり直してください。

4

# 必要に応じて、次の設定をする。

**録画スピードを変更したいときは**

押すたびに、録画スピードが「標準(SP)」と「3倍(EP)」に切り換わります。

**CMカットして録画したいときは**

押すたびに、オートCMカットの「入/切」が切り換わります。

● オートCMカットについては、55ページをご覧ください。

**同じ番組を毎週録画したいときは**

曜日の表示が「毎週」になります。

● もう1度押すと元に戻ります。

**同じ番組を毎日録画したいときは**

押すたびに、次のように表示が変わります。

毎週(月〜金) ←→ 元の曜日の表示に戻る

**録画終了時刻を変更したいときは**

押すたびに、録画終了時刻が1分単位で延長(または短縮)されます。押し続けると30分単位で延長(または短縮)されます。

メモ

● Gコードを使って、録画予約をしたときは、録画の開始時刻・日付とチャンネル番号は変更できません。

● 「ぴったり録画」(60ページ参照)が「入」になっていると、録画スピードを「標準(SP)」に設定していても、実際の録画は「3倍(EP)」で録画されることがあります。
また、録画の途中で変わったときは、録画スピードの変わり目で映像が乱れます。

● 録画チャンネルが外部入力(「L-1」または「F-1」)またはBSチャンネルのときは、「オートCMカット」の設定はできません。

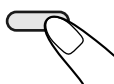
5

# 予約を終了する

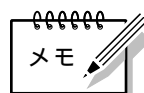
「番組予約を完了しました」と表示され、しばらくすると元のテレビ画面に戻ります。

● 続けて他の番組を予約するときは、手順1から5をくり返します。

6

# 本機を予約録画待機の状態にする

表示窓の「◷」が点灯し、電源が切れます。

これで、録画開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると録画が終わり、電源が切れます。

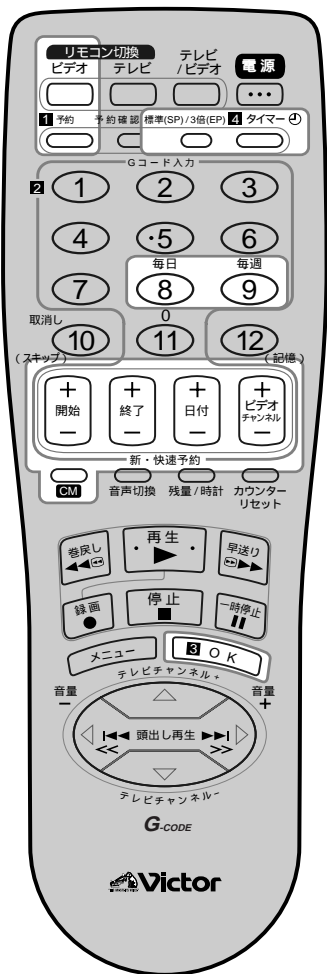
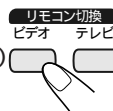
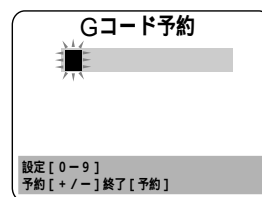
● 別の録画が予約してあるときは、表示窓の「◷」は点灯し続けます。

● Gコードで録画の予約をしたときは、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。

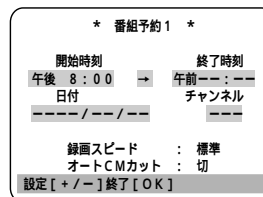
● 録画用のテープを1度取出したときは、**タイマー**(◷)ボタンを押す前に、もう1度録画用テープを入れてください。

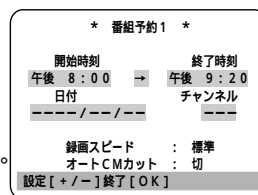
# 録画を予約する（新・快速録画予約）

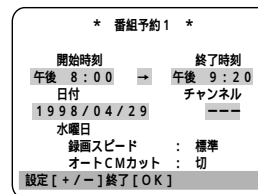
## 録画を予約する

**その前に…**

- 録画用のテープを入れておきます。
- リモコンを使うときは、はじめにリモコンの**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

## 1 「Gコード予約」画面を表示させる

## 2 録画の開始時刻を設定する

押すたびに、録画の開始時刻が1分単位で変わります。
押し続けると30分単位で変わります。

## 3 録画の終了時刻を設定する

押すたびに、録画の終了時刻が1分単位で変わります。
押し続けると30分単位で変わります。

## 4 録画の日付を設定する

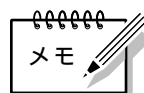
押すたびに、日付が1日単位で変わります。

# 5 チャンネルを選ぶ

＊ 番組予約1 ＊

| 開始時刻 | | 終了時刻 |
|---|---|---|
| 午後 8:00 | → | 午後 9:20 |
| 日付 | | チャンネル |
| 1998/04/29 | | 4 |
| 水曜日 | | |

録画スピード ： 標準
オートCMカット ： 切
設定［+/−］終了［OK］

- 本体前面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」を表示させます。
- 本体背面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「L-1」を表示させます。

# 6 必要に応じて、次の設定をする

**録画スピードを変更したいときは**

標準(SP)/3倍(EP)

押すたびに、録画スピードが「標準(SP)」と「3倍(EP)」に切り換わります。

**CMカットして録画したいときは**

押すたびに、オートCMカットの「入/切」が切り換わります。
- オートCMカットについては、55ページをご覧ください。

**同じ番組を毎週録画したいときは**

毎週

曜日の表示が「毎週」になります。
- もう1度押すと元に戻ります。

**同じ番組を毎日録画したいときは**

毎日

押すたびに、次のように表示が変わります。

毎週（月〜金）←→ 元の曜日の表示に戻る

- 「ぴったり録画」（60ページ参照）が「入」になっていると、録画スピードを「標準（SP）」に設定していても、実際の録画は「3倍（EP）」で録画されることがあります。また、録画の途中で変わったときは、録画スピードの変わり目で映像が乱れます。
- 録画チャンネルが外部入力（「L-1」または「F-1」）またはBSチャンネルのときは、「オートCMカット」の設定はできません。

# 7 予約を終了する

「番組予約を完了しました」と表示され、しばらくすると元のテレビ画面に戻ります。

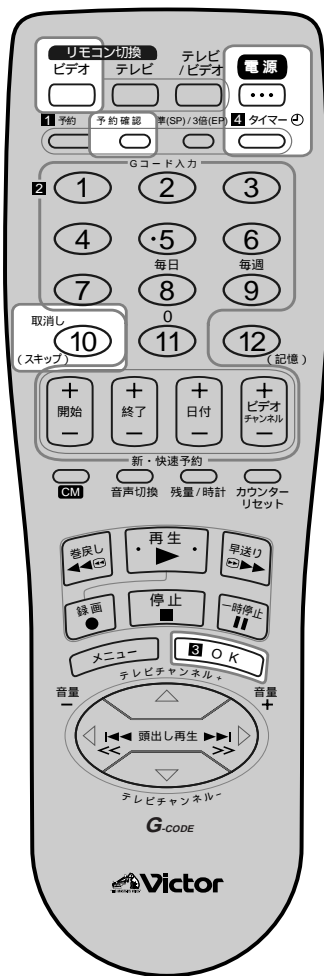
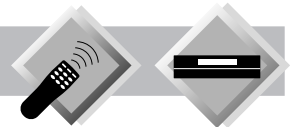
- 続けて他の番組を予約するときは、手順1から7をくり返します。

# 8 本機を予約録画待機の状態にする

表示窓の「◷」が点灯し、電源が切れます。

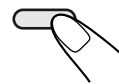
これで、録画開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると録画が終わり、電源が切れます。
- 別の録画が予約してあるときは、表示窓の「◷」は点灯し続けます。

録画予約

# 予約を確認・変更・取消しする

## 予約した後で本機を使う

メニューの「オートタイマー」(60ページ参照)の設定によって、操作のしかたが異なります。

**● メニューの「オートタイマー」が「切」(お買い上げ時の設定)のときは:**

**タイマー**ボタンを押します。予約録画待機が解除されます。(表示窓の「◴」が消えます。)

これで、本機を通常のように操作することができます。
本機を使い終わったら、もう1度**タイマー**(◴)ボタンを押します。
ふたたび表示窓の「◴」が点灯し、予約録画待機中になります。

**● メニューの「オートタイマー」が「入」のときは:**

(**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押したあとで)**電源**ボタンを押すと、本機の電源が入り、予約録画待機が解除されます。(表示窓の「◴」が消えます。)

これで、本機を通常のように操作することができます。
本機を操作後、電源を切ると、ふたたび表示窓の「◴」が点灯し、予約録画待機中になります。

**本機を使い終わったあとは**
- 録画用のテープが入っていることを確認してください。
- 表示窓に「◴」が点灯していることを確認してください。

## 予約を確認する

**その前に…**
- 本機とテレビの電源を入れます。(「予約した後で本機を使う」を参照)
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル(1チャンネルか2チャンネル)または外部入力を選びます。(本機からの映像をテレビ画面に映します。)

### 1 予約の確認画面を表示させる

録画予約している全番組が表示されます。

### 2 録画予約の詳細内容を表示させる

- 押すたびに、録画予約されている内容が順番に表示されます。全てを表示すると、元のテレビ画面に戻ります。

### 本体の表示窓で録画予約を確認するときは

本機の電源が入っていなくてもできます。

**1** **予約確認**ボタンを押す
本体の表示窓には「P1P8」と表示されます。

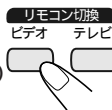
**2** もう1度、**予約確認**ボタンを押す
録画予約番号が表示されます。

**3** その後、**OK**ボタンを押すたびに、表示される内容が次の順番で切り換わる

**開始時刻→終了時刻→日付→チャンネル→オートCMカットの入/切**
**→録画予約番号→開始時刻…**

## 予約を変更・取消をする

**その前に…**

- 本機とテレビの電源を入れます。(「予約した後で本機を使う」を参照)
- リモコンを使うときは、はじめにリモコンの**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル(1チャンネルか2チャンネル)または外部入力を選びます。(本機からの映像をテレビ画面に映します。)

## 1 表示窓の◴を消す

メニューの「オートタイマー」が「切」のとき

メニューの「オートタイマー」が「入」のとき

## 2 変更したい録画予約の詳細内容を表示させる

＊ 番組予約1 ＊
開始時刻 終了時刻
午前11:00 → 午後 0:00
日付 チャンネル
1998/12/30 113
水曜日
録画スピード : 標準
オートCMカット : 入
次の予約 [予約確認]

- 「予約を確認する」の手順1と2を参照ください。

## 3 必要に応じて、設定を変更する

- 「録画を予約する(新・快速録画予約)」(46〜47ページ)の手順2から6を参照ください。

**録画予約を取消したいときは**

表示中の録画予約が取り消され、次の録画予約の詳細内容が表示されます。

## 4 予約の変更を終了する

または

表示窓の「◴」が点灯し、電源が切れます。

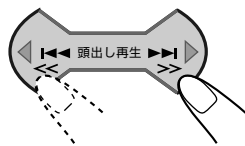
- 手順1で押したボタンと同じボタンを押してください。

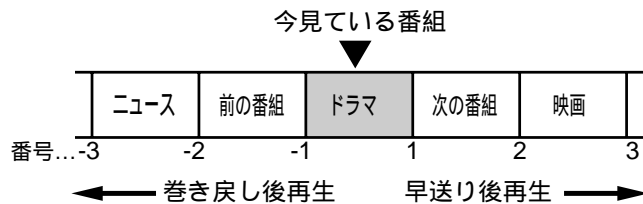
# 見たい番組(録画)を探す

本機では、録画を始めると自動的に録画の始まりの部分にインデックスマーク(VISS)と呼ばれる信号が記録されます。
この信号を使って、録画の頭出しを簡単にするこができます。

## 番組(録画)の頭出しをする

テープの何番目に見たい番組が録画されているかわかっているときに便利です。インデックスマーク(VISS)は前後9番目まで指定できます。

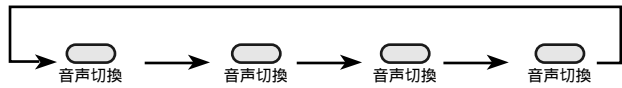
**停止中に**

● 押すたびに、頭出しの番号がひとつずつ増えて(減って)いきます。

指定した頭出し番号*が表示されます。
**例:**今見ている番組(録画)のひとつ前の番組を見たいとき

# 聞きたい音声を選ぶ

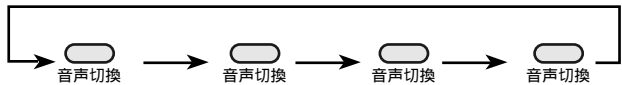
二重音声放送(二カ国語放送など)やステレオ放送を録画したテープを再生するときは、聞きたい音声を選ぶことができます。メニューの「オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認することができます。
● 文字多重放送は二重音声放送ではありません。

押すたびに、聞こえる音声が次のように変わります。

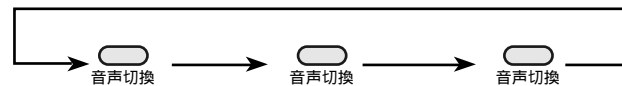
● **二重音声放送を(主音声と副音声で)録画したテープのとき**
メニューの「ミックス音声」(60ページ参照)が「切」のとき

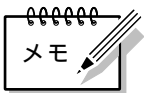
音声切換 → 音声切換 → 音声切換 → 音声切換

| 聞こえる音声 | 主音声+副音声 | 主音声 | 副音声 | ノーマル音声(主音声) |
|---|---|---|---|---|
| テレビ画面の表示 | 左 右 | 左 | 右 | ノーマル |
| 表示窓の表示 | | | | NORM |

● **ステレオ放送を録画したテープのとき**
メニューの「ミックス音声」が「切」のとき

音声切換 → 音声切換 → 音声切換 → 音声切換

| 聞こえる音声 | ステレオ音声 | 左音声 | 右音声 | ノーマル音声(モノラル音声) |
|---|---|---|---|---|
| テレビ画面の表示 | 左 右 | 左 | 右 | ノーマル |
| 表示窓の表示 | | | | NORM |

**メニューの「ミックス音声」が「入」のときは**
左右の音声(二重音声やステレオ音声)にノーマル音声がミックスして聞こえてきます。

音声切換 → 音声切換 → 音声切換

| 聞こえる音声 | ミックス音声(左右の音声+ノーマル音声) | 左音声+ノーマル音声 | 右音声+ノーマル音声 |
|---|---|---|---|
| テレビ画面の表示 | ミックス | (表示なし) | (表示なし) |
| 表示窓の表示 | NORM | NORM | NORM |

**メモ**

● ハイファイ音声が録音されていないテープを再生中は、他の音声を選ぶことはできません。
● お買い上げ時の設定では、二重音声放送を録画すると、「主音声」だけが録音されます。副音声も録音したいときは、メニューで「二カ国語音声録音」を「主＊副」にしてください。(60ページ参照)
● お買い上げ時の設定では、メニューの「ミックス音声」は「切」になっています。(60ページ参照)

**お願い**

● 「ミックス音声」が「入」のときに、ハイファイ音声とモノラル音声に同じ音が録音されているテープを再生すると、音が歪むことがあります。
このときは、メニューの「ミックス音声」を「切」にしてください。
(60ページ参照)

# 再生に便利な機能

## コマーシャルを飛ばして再生する

テープを再生中に、コマーシャル部分を30秒単位で早送りすることができます。（CMスキップサーチ）

**再生中に**

1度押すと、早送りが始まります。
その後押すたびに、早送りの時間が30秒ずつ（最長2分まで）増えていきます。

## コマ送りやスローで再生する

**再生中に**

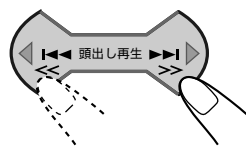
- 1度だけ押すと、一時停止になり、静止画がテレビ画面に表示されます。（静止画再生）
- 2秒以上押し続けると、スローで再生されます。（スロー再生）

**一時停止中に**

- くり返し押すと、押すたびに映像が1コマずつコマ送りで再生されます。（コマ送り）

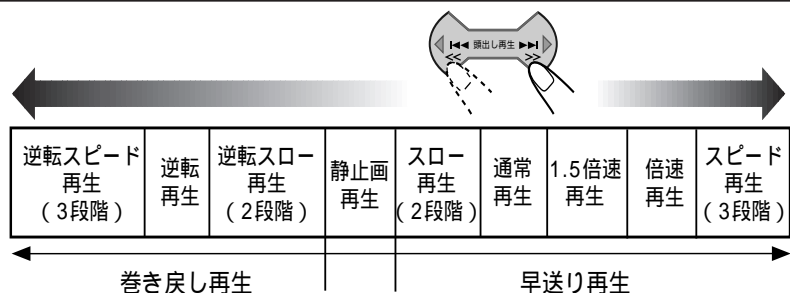
**再生を止めるには、停止**（■）ボタンを押します。

## スピードを変えて再生 (タイムスキャン)

**再生中に**

### 押すたびに、再生スピードが変わります。（タイムスキャン）

- 静止画再生中に押すと、コマ送り再生になります。
- 本体で操作するときは**タイムスキャン**ボタンを押します。

| 逆転スピード再生(3段階) | 逆転再生 | 逆転スロー再生(2段階) | 静止画再生 | スロー再生(2段階) | 通常再生 | 1.5倍速再生 | 倍速再生 | スピード再生(3段階) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

巻き戻し再生 ／ 早送り再生

- 正逆スロー再生は動きが連続的でなめらかなプロフェッショナルスローとなります。
- スロー再生速度は、標準モードで録画したテープだけ2段階(1/2、1/3倍速)となります。3倍速で録画されたテープでは1段階(1/2倍速)のみです。

**通常の再生に戻すには、再生**（►）ボタンを押します。

メモ

- 静止画再生やスロー再生を5分以上続けると、本機は自動的に停止します。
- スロー再生中に映像に横すじやちらつきが出るときは、トラッキング調節を行ってください。(54ページ参照)
- 標準/3倍とも逆転スロー再生時は音声が聞こえません。それ以外のモードでは音声を聞くことができます。
- 「タイムスキャン音声」は、スロー再生、1.5倍速再生中は、すべての音声が再生されます。
  また、倍速以上のスピードで再生すると映像と音声にズレが生じます。
- 通常の音声に比べ、多少音質が変化しますが故障ではありません。
- 二か国語放送で副音声(英語など)を「タイムスキャン音声」で聞くことはできません。自動的に主音声(日本語など)に切り換わります。
- メニューの「タイムスキャン音声」を「切」に設定すると、タイムスキャン中に音声は聞こえなくなります。

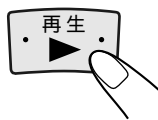
## その他の便利な機能

### テープをくり返し再生する(リピート再生)

(5秒以上押し続ける。)

本体の表示窓の「▷」が点滅して、テープの再生を50回くり返します。
**途中で止めるには、停止(■)ボタンを押します。**

### テープを巻き戻してから、再生する

を押してから、2秒以内に

### テープを巻き戻してから、電源を切る

を押してから、2秒以内に

### テープを巻き戻してから、本機を予約録画待機中にする

を押してから、2秒以内に

**再生中に音声をゆっくり聞くには (のんびりトーク)**

- メニューの「モード設定」にある「のんびりトーク」を「入」に設定すると、タイムスキャン時以外の音声をゆっくり(約0.8倍速)聞くことができます。
- 映像と音声はズレます。
  また、音声にノイズが出ることがあります。
- 通常の音声に比べ、多少音質が変化しますが故障ではありません。
- 二か国語放送で副音声(英語など)を「のんびりトーク」で聞くことはできません。自動的に主音声(日本語など)に切り換わります。
- 「タイムスキャン音声」の「入」、「切」に関係なく、「のんびりトーク」が「入」になっていると、音声がゆっくり聞こえます。
- 「のんびりトーク」が「入」になっていると、録画中も音声はゆっくり聞こえますが、録音される音声は通常のスピードで録音されます
- 実況中継などのように、音声が途切れない番組では、ゆっくり聞こえないことがあります。

## 画面の歪みを補正する (TBC&3D)

テープの伸びや変形などでおこる再生画像の横揺れや画面の曲がりを補正して安定した画面で再生します。また、ビデオムービーで撮影したテープや、何度も繰り返し使用したテープを再生するとき、ダビング時に本機で再生するときなどに使います。
通常お使いになるときは「入」でお使いください

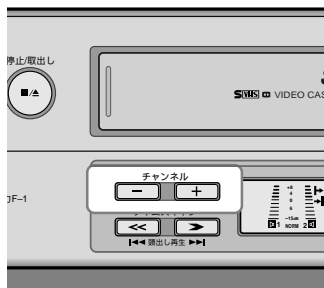
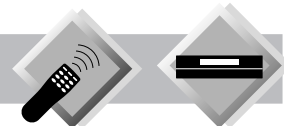
**再生中に**

押すたびに、ボタンのランプ(緑)が点灯/消灯します。
ランプ(緑)点灯中はTBC&3Dが「入」です。

**TBC**：Time Base Corrector(タイムベースコレクタ)の意味です。
**3D** ：3Dimention(3次元ノイズリダクション)の意味です。

- メニューの「Vスタビライズ」と同時に使うことはできません。
- パソコンや一部のキャラクタージェネレーターを録画したテープを再生すると画面が乱れることがあります。このようなときは、TBCを「切」にしてください。

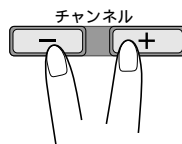
# 再生中の映像を調節する

## トラッキングを調節する

本機には、オートトラッキング機能が付いています。
テープの再生を始めると、自動的にオートトラッキングが働き、映像の乱れやちらつきを調節します。

オートトラッキングで、映像の乱れやちらつきがとれないときは、次の操作をしてください。

1

**再生中に**

### オートトラッキングを解除する

**（同時に押す。）**

- **本体ボタン**でのみ解除ができます。押すたびに、オートトラッキングの「入/切」が切り換わります。

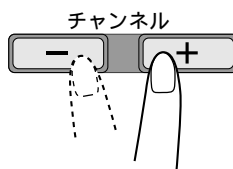
2

### トラッキングを調節する

- リモコンの**ビデオチャンネル＋/ー**ボタンでも操作できます。

**スロー再生中に、映像に横すじやちらつきが出るときは**

**1** 静止画再生中は、**一時停止**（**II**）ボタンを2秒以上押し、スロー再生にする
**2** **ビデオチャンネルー**または＋ボタンを押し、調節する

**メモ**

- 本機の電源を入れたり、テープを入れると、オートトラッキングが自動的に「入」になります。

**お願い**

- 録画状態の極端に悪いテープや他のビデオデッキで録画したテープでは、十分にトラッキングを調節できないことがあります。
- スロー再生中の映像の乱れやちらつきは、調節しても消えないことがありますが、故障ではありません。
- お使いのテレビによっては、静止画再生中の映像の揺れをとめられないことがあります。

# 録画に便利な機能

## コマーシャルを飛ばして録画する

二重音声放送(二カ国語放送など)やモノラル放送の番組を録画中に、コマーシャルを飛ばして録画することができます。(オートCMカット)

### 停止中または録画中に

- 押すたびに、オートCMカットの「入/切」が切り換わり、現在の設定がテレビ画面に表示されます。

### 予約録画中は…

予約録画中にオートCMカットを使いたい場合は、録画を予約をするときに設定してください。(45、47ページ参照)

- 録画予約中は、予約時の設定に合わせて、オートCMカットの「入/切」が切り換わります。

### オートCMカット機能について

オートCMカット機能は、二重音声放送やモノラル放送の番組を録画中に、ステレオ放送が始まると自動的に録画を中止し、ふたたび二重音声放送やモノラル放送が始まると、録画を再開する機能です。

通常、映画やスポーツ中継などは二重音声で放送されることが多く、逆にコマーシャルはステレオ音声で放送されることが多いので、そのことを利用した機能が「オートCMカット」です。

**お願い**

- **ステレオ放送の番組を録画するときには、使わないでください。**
  オートCMカットが「入」になっているときに、ステレオ放送の録画を始めると、本機は自動的に一時停止になります。約5分後に一時停止が解除され録画が始まります。
- オートCMカットを使って、コマーシャルを飛ばして録画すると、コマーシャルの前後で本来の録画したい番組が多少欠けて録画されることがあります。
- モノラル放送のコマーシャルは、オートCMカットが「入」になっていても、録画されます。
- 電波の弱い地域では、オートCMカットが正しく働かないことがあります。
- 本機の映像入力端子からの録画(テープをダビングするときなど)、またはBS番組の録画のときは、オートCMカットは使えません。

**メモ**

- 次のようなときは、オートCMカットが自動的に「切」になります。
  - 録画中に**停止**(■)ボタンまたは**一時停止**(❚❚)ボタンを押したとき
  - 録画を始める前に**再生**(►)ボタン、**巻戻し**(◄◄)ボタン、**早送り**(►►)ボタン、**電源**ボタンを押したとき
  - 録画を始める前やCMカット中(録画一時停止中)に、チャンネルを切り換えたとき

## タイマー付きの映像機器から録画する

タイマー予約の機能があるデジタルCSチューナーやCATV放送のホームターミナルなどの機器で番組を予約して、簡単に本機で録画することができます。（デジタル放送着信予約）

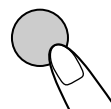
**その前に…**

- お使いになる**デジタルCSチューナーなどの相手の機器を本機の背面の映像/音声入力（L-1）端子につないでください。**（71ページ参照）。
  また、**どちらの映像信号の入力端子（「S映像」または「映像」）を使うのかを、メニューで正しく設定してください。**（60ページ参照）
- 録画用のテープを入れておきます。

### 1 デジタルCSチューナーやCATVのホームターミナルで番組を予約する

- 予約後、相手機器の電源が切れていることを確認してください。
- 番組の予約方法は、お持ちの機器に付いている取扱説明書をご覧ください。

### 2 本機を録画（デジタル放送着信予約）待機状態にする

デジタルCS予約

（約2秒間押す。）

本体のデジタルCS予約ランプ（ボタン自体）が緑色に点灯し、本機の電源が切れます。

- これで、予約開始時刻になるとデジタルCSチューナーなどの機器の電源が入り、本機で自動的に録画が開始されます。
  本機で録画が始まると、デジタルCS予約ランプが点滅し始めます。

**録画待機を解除するときは、デジタルCS予約**ボタンをもう1度押します。

**録画を途中で止めるときは、デジタルCS予約**ボタンを押してから、**停止**（■）ボタンを押します。

- 録画スピードを変更したいときは、手順2で**デジタルCS予約**ボタンを押す前に、**標準（SP）/3倍（EP）**ボタンを押してください。
- デジタルCSチューナーなどの相手機器の電源が入っているときに、**デジタルCS予約**ボタンを押すと、デジタルCS予約ランプが点滅します。このときは、相手機器の電源を切ってください。

### デジタル放送着信予約機能について

この機能は、本機背面の映像/音声入力端子（L-1）に信号が入力されると、その信号を検知して、本機の電源を入れ、録画を開始する機能です。
デジタルCSチューナーなどにタイマー予約機能が付いていれば、その機器の電源がタイマーで「入」になったときに、同時にその機器と本機をつないだ映像/音声コードから本機に信号が入力されます。このことを利用した機能です。

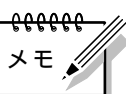
**お願い**

- **デジタル放送着信予約待機（本体のデジタルCS予約ランプが緑色に点灯）中は、デジタルCSチューナーなどの相手機器の電源を入れないでください。**
  入れると、本機で録画が始まります。
- 本機背面の映像/音声入力端子（L-1）にタイマーの付いていない機器をつないでいる場合に、デジタル放送着信予約機能を使うと、相手機器の電源が入ると、本機で録画が始まってしまいますので、ご注意ください。
- お使いになっているデジタルCSチューナーやCATV放送のホームターミナルなどの機器によっては、実際の番組より多少長めに録画されたり、番組の始まりが欠けて録画されることがあります。

## VHSテープにS-VHSの画質で録画する

VHSテープにS-VHSの画質で録画ができます。

1回押すと、現在の設定を表示します。
現在の設定を表示中にくり返し押すと、S-VHS ETモードの「入/切」が切り換わります。

- VHSテープにS-VHSの画質で録画するときは、「入」を選んでください。
  このときは、表示窓にS VHSが表示されます。

- 次のようなときは、S-VHS ETボタンは働きません。
  - 録画中
  - S-VHSテープが入っているとき

### S-VHS ET機能について

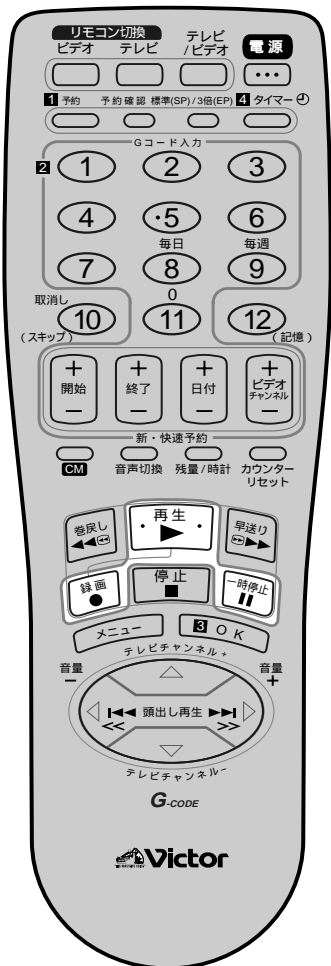
この機能は、VHSテープにS-VHSの画質で記録するための機能です。S-VHS ET機能を使って録画したテープは、本機またはS-VHS ET機能を持ったビデオデッキで再生してください。

お願い

- **よりよい画質で録画・再生・長期保存するためには、S-VHSテープをご利用ください。**
- **S-VHS ET機能を使って録画したテープの再生は本機、もしくはS-VHS ET機能付きのビデオデッキでお楽しみください。**
  添付の「Super VHS ET」シールをテープの背ラベルに貼るなどして、通常のモード（VHSモード）で録画したテープと区別して保存することをお勧めします。
- S-VHS ET機能を使って録画したテープは、S-VHSのビデオデッキやS-VHS簡易再生機能（SQPB）付きのビデオデッキでも再生することができます。ただし、機種によっては再生できないこともありますので、ご注意ください。
- 再生時テープの品質によっては、ノイズが出ることがあります。
- 静止画再生やコマ送り・スロー再生・タイムスキャンサーチを行うと、画面にノイズがでる場合があります。
- 静止画再生やコマ送り・スロー再生・タイムスキャンサーチを頻繁に行うと、画質が劣化することがあります。これらの操作の多用は避けてください。
- お使いになるテープによっては、十分な画質が得られないことがあります。必ず事前に試し撮りをして、十分な画質で録画されてることを確かめてください。
  S-VHS ET機能を使って録画するときは、次のことをお勧めします。
  - HG(ハイグレード)タイプのVHSテープをお使いください。
  - メニューの「テープレベルアップ」を「入」（60ページ参照）にしておいてください。
  - 映像がちらついたり、乱れたりするときは、クリーニングカセットをお使いください。（6ページ参照）

# 最適な画質で録画・再生をする

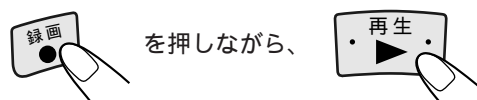
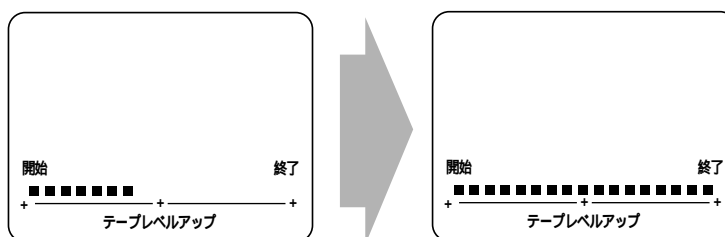
メニューの「テープレベルアップ」を使うと、自動的に本機が録画・再生するテープの品質レベルを測定して、最適な画質で録画・再生することができます。
ここでは、この機能が「入」のときに、本機がどのように動作するかを説明します。

● **「テープレベルアップ」の「入／切」の設定は、メニューの「モード設定」で行います。**
**この機能を使用したいときは、「お買い上げ時の設定を変える」（60ページ）をご覧ください。**

## 録画時の動作…

**その前に…**

● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
● 詳しい録画時の操作については、「テレビ番組やBS放送の番組を録画する」（42ページ）をご覧ください。

**停止中に**

**を押しながら、**

次の画面が表示され、自動的にテープの品質レベルを測定します。
● メニューの「オンスクリーン」が「切」のときは、この画面は表示されません。（60ページ参照）

約7秒後、テープの品質レベルの測定が終了すると、録画が開始されます。

**番組の始めから録画したいときは**

1 **一時停止**（II）ボタンと**録画**（●）ボタンを同時に押す
本機は録画待機状態になり、テープの品質レベルを測定します。
2 録画したい番組が始まったら、**再生**（▶）ボタンを押す
録画が始まります。

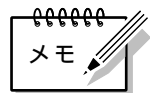
● 録画スピードを変えると、ふたたびテープの品質レベルを測定します。（「標準（SP）」と「3倍（EP）」モードに対して、それぞれ1度だけ測定します。テープを出し入れしたときは、そのたびにテープの品質レベルを測定し直します。）
● 予約録画をするときは、最初の予約録画を始める前に、テープの品質レベルを「標準（SP）」と「3倍（EP）」モードに対して測定します。以降の予約録画開始時には測定しません。（テープを出し入れしたときは、そのたびにテープの品質レベルを測定し直します。）
● テープの品質レベルを測定中は、**一時停止**（II）ボタンは働きません。

## 再生時の動作…

**その前に…**

- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
- 詳しい再生時の操作については、「ビデオを見る」（38ページ）をご覧ください。

**停止中に**

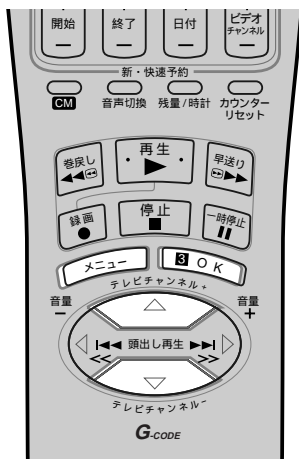
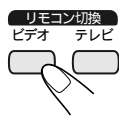
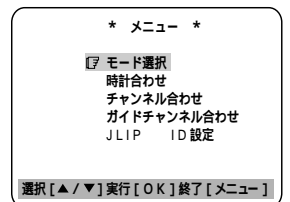
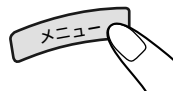
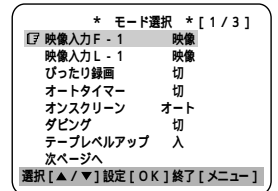
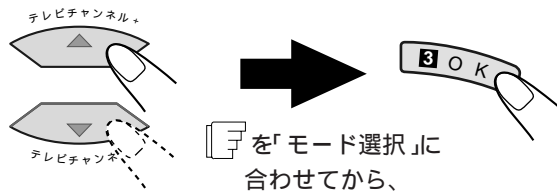
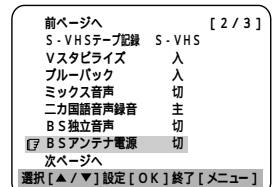
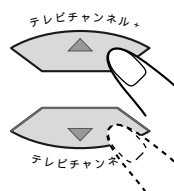
オートトラッキング機能が働き、同時に再生する映像に適した画質に自動的に調整します。

- レンタルテープや他のビデオデッキで録画したテープを再生するときは、「テープレベルアップ」の「入／切」を切り換えてみて、よりよい画質で再生される方の設定でお使いください。

# お買い上げ時の設定を変える

ここでは、メニューの「モード設定」の内容の変更のしかたを説明します。次のように設定を変更できます。

| | |
|---|---|
| ● **映像入力F-1:** | 本機前面の映像/音声入力端子(F-1)のS映像端子と映像端子のどちらを使用するのかを設定します。 |
| ● **映像入力L-1:** | 本機背面の映像/音声入力端子(L-1)のS映像端子と映像端子のどちらを使用するのかを設定します。 |
| ● **ぴったり録画:** | 予約録画実行時に、テープに十分の残量がないときは、自動的に録画スピードを「3倍(EP)」に変えるか、変えないかの設定をします。 |
| ● **オートタイマー:** | 予約録画待機中を一時的に解除するための操作の方法を設定をします。 |
| ● **オンスクリーン:** | テレビ画面にカウンターなどの表示をするのか、しないのかを設定します。 |
| ● **ダビング:** | テープをダビングするときに使います。 |
| ● **テープレベルアップ:** | よりよい画質で録画・再生したいときに使います。テープにあわせた最適な画質を得ることができます。 |
| ● **S-VHSテープ記録:** | S-VHSのテープにVHSモードで録画したいときに使います。 |
| ● **Vスタビライズ:** | テープを再生中に、映像が上下に揺れるときに使います。 |
| ● **ブルーバック:** | 放送のないチャンネルを受信中やビデオを停止中に、テレビ画面を青くするか、しないかの設定をします。 |
| ● **ミックス音声:** | ノーマル音声とハイファイステレオ音声をミックスして再生したいときに使います。 |
| ● **二カ国語音声録音:** | 二重音声放送を録画するときに、録音される音声を選びます。 |
| ● **BS独立音声:** | BS放送の独立音声を聞きたいとき使います。 |
| ● **BSアンテナ電源:** | BSアンテナの電源を本機から供給するか、しないかの設定をします。 |
| ● **ビデオチャンネル:** | 本機の再生映像と音声をビデオチャンネルに出力するか、しないかの設定をします。 |
| ● **タイムスキャン音声:** | タイムスキャン中に音声を出力するか、しないかの設定をします。 |
| ● **のんびりトーク:** | テレビを見ているときや、録画・再生時の音声をゆっくり(約0.8倍速)聞きたいときに使います。 |
| ● **映像設定:** | 再生する映像の輪郭をクッキリさせるときに設定をします。 |

**その前に…**

- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル(1チャンネルか2チャンネル)または外部入力を選びます。(本機からの映像をテレビ画面に映します。)
- リモコンを使うときは、はじめにリモコンの**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。

## 1 「メニュー」画面を表示させる

## 2 「モード選択」メニューを表示させる

## 3 を、設定を変えたい項目に合わせる

例:「BSアンテナ電源」の設定を変更したいとき

## 4 設定を変える

● 押すたびに、設定が切り換わります。

| | |
|---|---|
| 前ページへ | [2／3] |
| S−VHSテープ記録 | S−VHS |
| Vスタビライズ | 入 |
| ブルーバック | 入 |
| ミックス音声 | 切 |
| 二カ国語音声録音 | 主 |
| BS独立音声 | 切 |
| ☞ BSアンテナ電源 | 入 |
| 次ページへ | |

選択［▲／▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］

## 5 必要ならば、手順3と4をくり返して、他の設定も変更する

## 6 設定を終了する

メニュー画面が消えます。

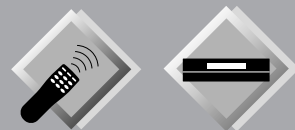
### 各設定項目の内容

設定値欄の**太字**はお買い上げ時の設定です。

| 設定値 | 内　容 |
|---|---|
| | **映像入力F-1** |
| **映像** | 前面の映像/音声入力端子(F-1)の映像端子を使うとき |
| S映像 | 前面の映像/音声入力端子(F-1)のS映像端子を使うとき |
| | **映像入力L-1** |
| **映像** | 背面の映像/音声入力端子(L-1)の映像端子を使うとき |
| S映像 | 背面の映像/音声入力端子(L-1)のS映像端子を使うとき |
| | **ぴったり録画** |
| **切** | この機能を使用しません。 |
| 入 | 録画スピードが「標準(SP)」で予約録画中テープが足りなくなりそうなときに、途中で自動的に「3倍(EP)」に切り換わり、録画切れを防ぎます。 |
| | **オートタイマー** |
| **切** | このときは、予約録画待機中に本機を操作するときは、はじめにタイマー(◷)ボタンを押します。 |
| 入 | このときは、予約録画待機中に本機の電源を入れると自動的に、予約録画待機中が一時的に解除されます。 |
| | **オンスクリーン** |
| **オート** | ビデオ操作時に、操作の内容を約5秒間テレビ画面に表示します。 |
| 入 | 常にカウンター(または残量/時計)を表示します。 |
| 切 | ビデオの操作内容をテレビ画面に表示しません。 |
| | **ダビング** |
| **切** | 通常は「切」にしておきます。 |
| 入 | テープをダビングするときに選びます。 |
| | **テープレベルアップ** |
| **入** | テープにあわせた最適な状態で録画・再生したいときに選びます。 |
| 切 | この機能を使わないときに選びます。 |
| | **S-VHSテープ記録** |
| **S-VHS** | S-VHSテープにはS-VHSモードで、VHSテープにはVHSモードで録画します。通常は「S-VHS」にしておきます。 |
| VHS | S-VHSテープにVHSモードで録画したいときに選びます。 |
| | **Vスタビライズ** |
| **切** | 通常は「切」にしておきます。 |
| 入 | この機能を使うときにだけ選びます。 |

● 停電があったり、電源プラグを抜いたりしたときは、お買い上げ時の設定に戻ります。
※ BSアンテナ電源の設定は記憶されます。

| 設定値 | 内　容 |
|---|---|
| | **ブルーバック** |
| **入** | 放送のないチャンネルを受信中やビデオを停止しているときに、テレビ画面を青色にします。 |
| 切 | 電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。 |
| | **ミックス音声** |
| **切** | 通常は「切」にしておきます。 |
| 入 | ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。 |
| | **BS独立音声** |
| **切** | 通常は「切」にしておきます。 |
| 入 | BS放送の独立音声を聞きたいときに選びます。 |
| | **※BSアンテナ電源** |
| **切** | 本機からBSアンテナに電源を供給しないときに選びます。 |
| 入 | 本機からBSアンテナに電源を供給するときに選びます。 |
| | **二カ国語音声録音** |
| **主** | 二重音声放送の主音声だけを録音します。 |
| 主＊副 | 二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。 |
| | **ビデオチャンネル** |
| **1・2CH** | 放送のない空きチャンネル(1または2チャンネル)でビデオが映るようにします(16ページ参照)。 |
| RF切 | ● テレビに外部入力があり、空きチャンネルでビデオを見る必要のないときに選びます。<br>● RF「切」の状態でも、リモコンのテレビ／ビデオボタンでVCRにすることができます。 |
| | **タイムスキャン音声** |
| **入** | 通常は「入」にしておきます。 |
| 切 | タイムスキャン中に音声を消すときに選びます。 |
| | **のんびりトーク** |
| **切** | 通常は「切」にしておきます。 |
| 入 | テレビを見ているときや、録画・再生時に音声をゆっくり(約0.8倍速)聞くことができます。 |
| | **映像設定** |
| **シャープ** | 通常はこのままでお使いください。 |
| ノーマル | ノイズがめだつとき、この位置にしてください。 |

# テープをダビングする

## 他機で再生、本機で録画する

● 相手の機器が他社やビクター製のビデオデッキのとき

### 他機側（再生）

**その前に…**

- 再生するテープを入れておきます。
- 相手の機器の詳しい操作方法については、相手の機器の取扱説明書をご覧ください。

- ダビングすると、画質はもとのテープより劣ります。S-VHSの標準（SP）モードで録画することをお勧めします。
- 録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

**あなたがビデオテープレコーダーで録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。**

### 本機側（録画）

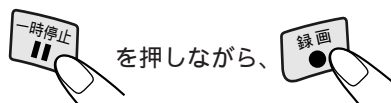
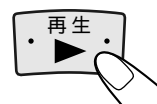
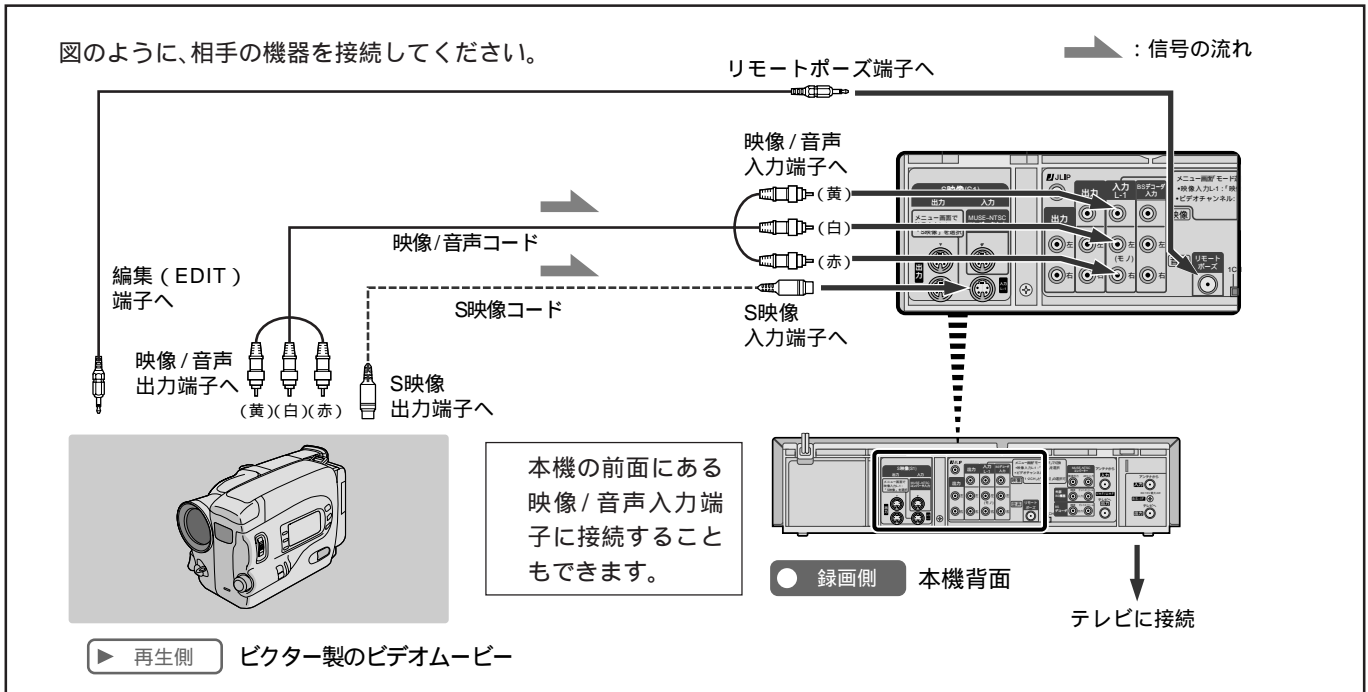
**その前に…**

- **相手の機器を、どちらの映像入力端子（「S映像」または「映像」）につないだかを、メニューで正しく設定してください。**（60ページ参照）　両方の端子をつなぐ必要はありません。
- メニューの「ダビング」（60ページ参照）を「入」にします。よりきれいな映像でテープがダビングできます。
  **ダビングが終わったあとは、「ダビング」を必ず「切」に戻しておいてください。**
- 録画用のテープを入れておきます。

### 1 外部入力を選ぶ

- 前面の映像/音声入力端子に、相手の機器をつないだときは「F-1」、背面の映像/音声入力端子に、相手の機器をつないだときは、「L-1」を選びます。

### 2 録画一時停止状態にする

### 3 ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

### 4 録画を始める

● **相手の機器がビクター製ビデオムービーのとき**
ビデオムービーの編集(EDIT)端子と本機のリモートポーズ端子を接続します。
ビデオムービーからの操作だけで、テープのダビングや編集を始めることができます。

## 他機側(再生)

**その前に…**
● 再生するテープを入れておきます。
● ビデオムービーの詳しい操作については、ビデオムービーの取扱説明書をご覧ください。

● ダビングが終わったときは、ビデオムービーと本機の両方の機器を、ともに停止してください。
● ダビングすると、画質はもとのテープより劣ります。S-VHSの標準(SP)モードで録画することをお勧めします。
● 録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

## 3 ダビングしたい場面を設定する

ビデオムービーの**編集スタート**ボタンを押します。
● 本機側(録画)の録画一時停止が自動的に解除されて、録画が始まります。

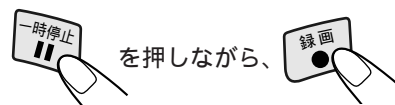
## 本機側(録画)

**その前に…**
● **相手の機器を、どちらの映像入力端子(「S映像」または「映像」)につないだかを、メニューで正しく設定してください。**(60ページ参照)　両方の端子をつなぐ必要はありません。
● メニューの「ダビング」(60ページ参照)を「入」にします。よりきれいな映像でテープがダビングできます。
**ダビングが終わったあとは、「ダビング」を必ず「切」に戻しておいてください。**
● 録画用のテープを入れておきます。

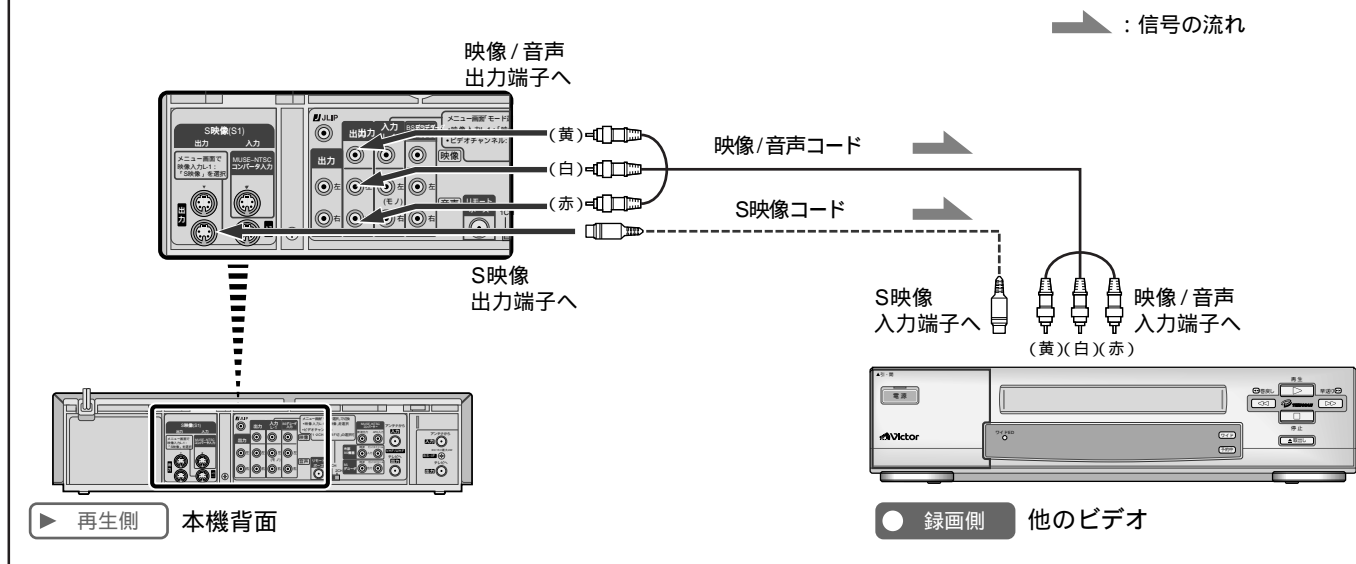
## 1 外部入力を選ぶ

● 前面の映像/音声入力端子に、相手の機器をつないだときは「F-1」、背面の映像/音声入力端子に、相手の機器をつないだときは、「L-1」を選びます。

## 2 録画一時停止状態にする

便利な機能

# テープをダビングする

## 本機で再生、他機器で録画する

図のように、相手の機器を接続してください。

### 本機側(再生)

**その前に…**

- 再生するテープを入れておきます。
- メニューの「オンスクリーン」(60ページ参照)を「切」にしておきます。
  「オート」または「入」になっていると、本機のオンスクリーン表示が一緒に録画されてしまいます。
- メニューの「ダビング」(60ページ参照)を「入」にします。
  よりきれいな映像でテープがダビングできます。
  **ダビングが終わったあとは、「ダビング」を必ず「切」に戻しておいてください。**

### 他機側(録画)

**その前に…**

- 録画用のテープを入れておきます。
- 実際の操作のしかたは、他機の取扱説明書をご覧ください。

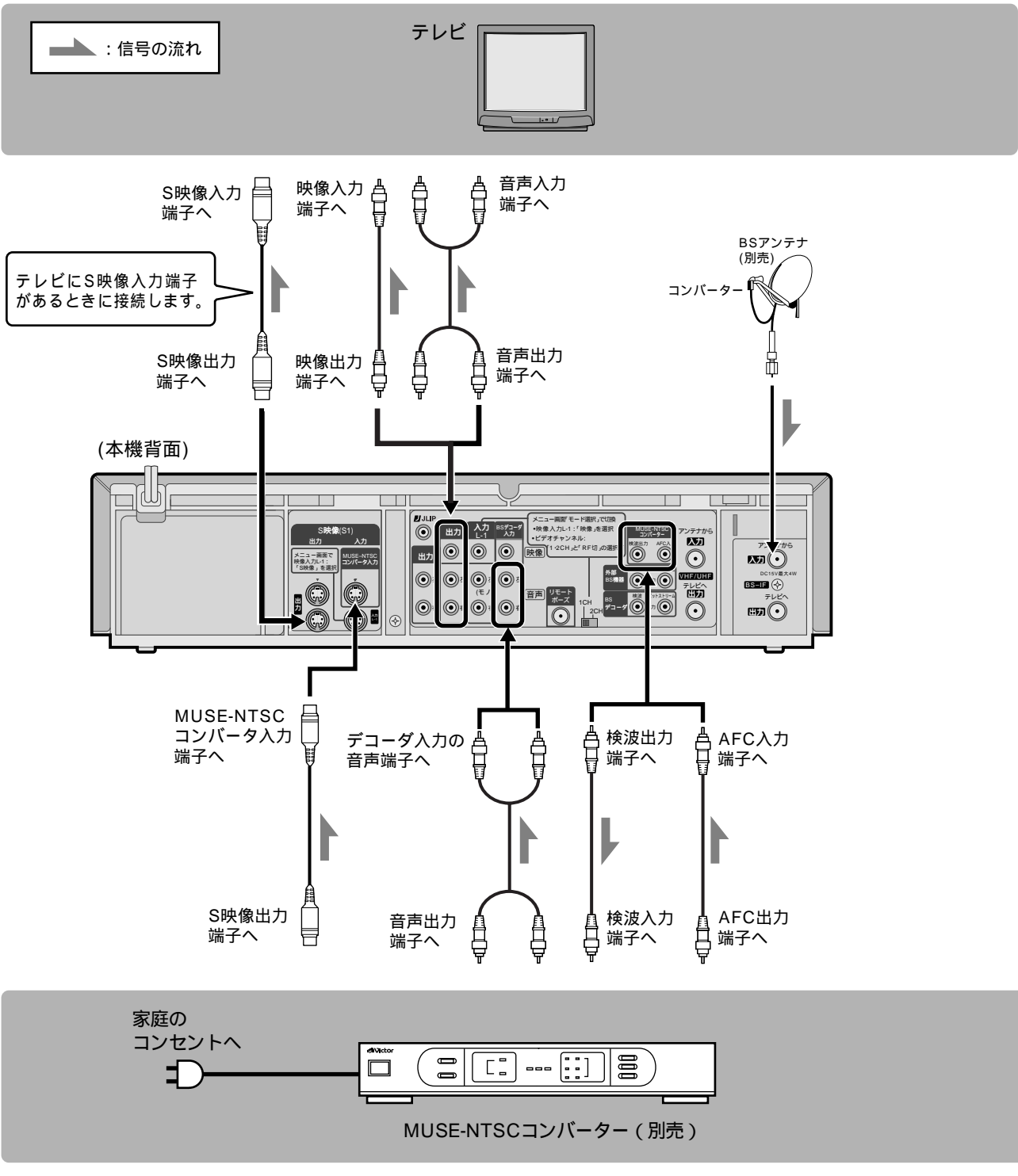
**1　本機を接続した外部入力を選ぶ**

**2　録画一時停止状態にする**

**3　ダビングしたい部分の少し前から再生を始める**

再生 ▶

**4　録画を始める**

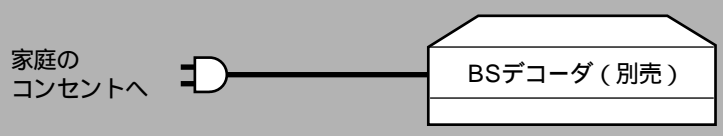
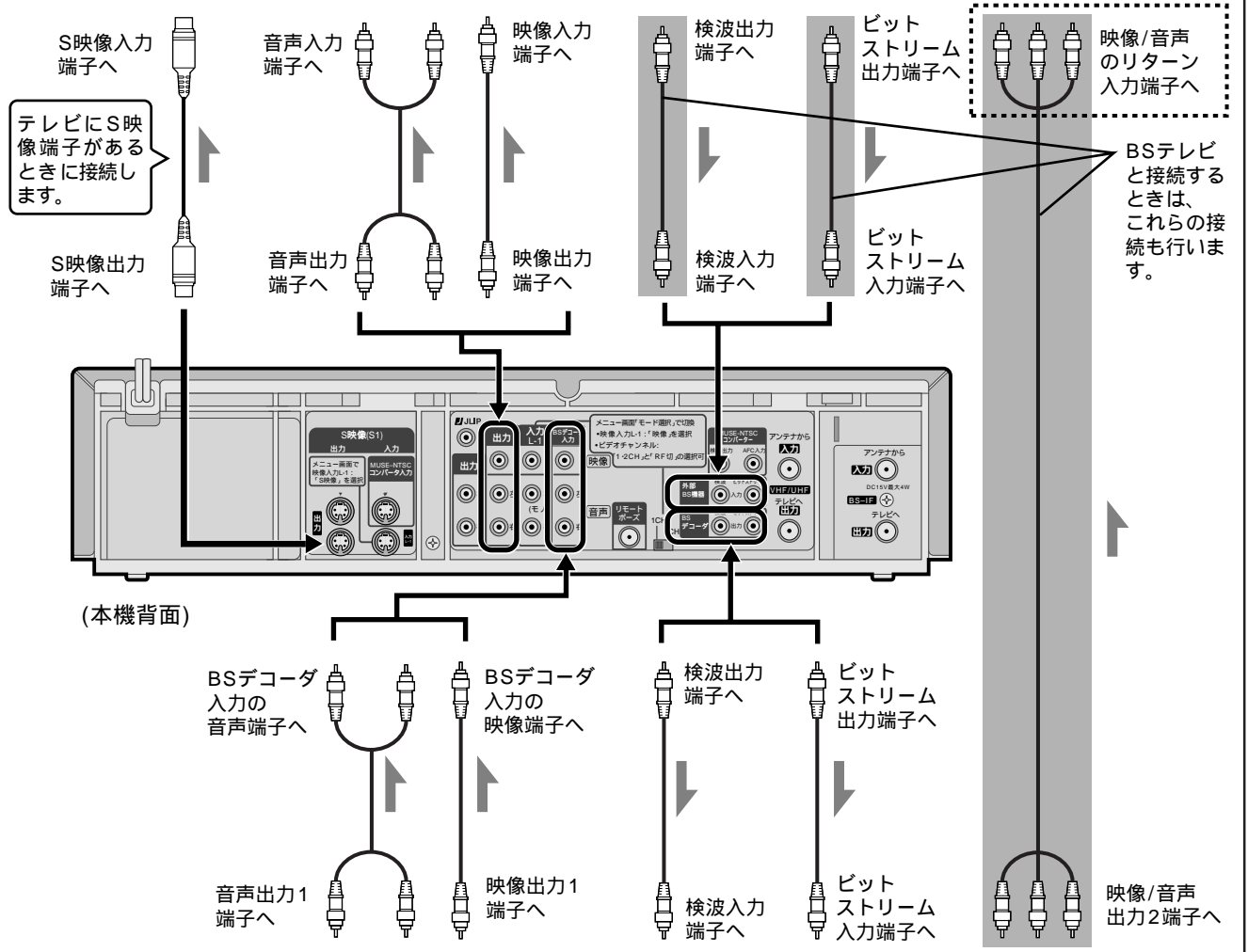
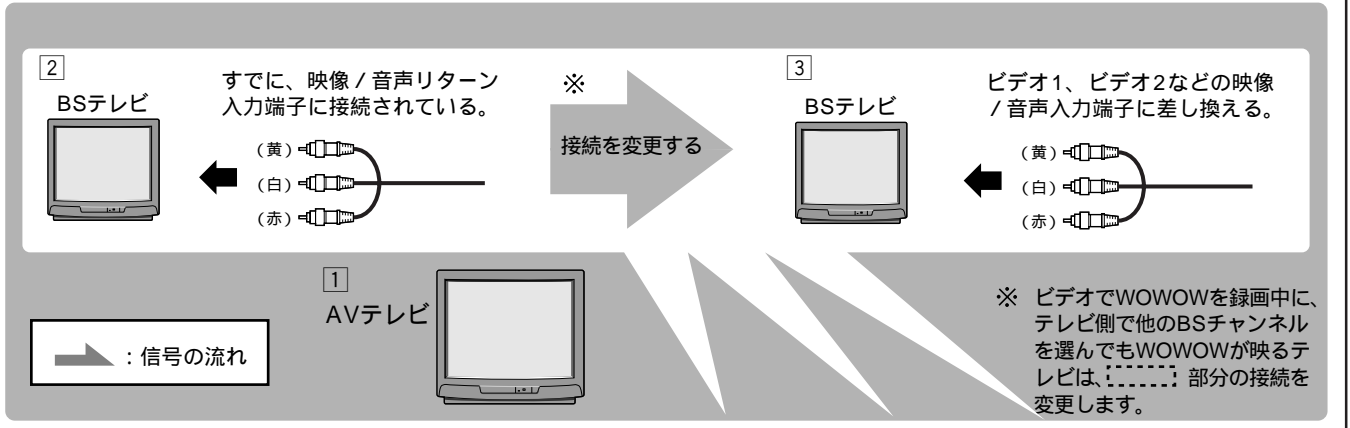
# MUSE-NTSCコンバーターを接続する

**ハイビジョン放送の番組を見るときは**

1 本機とMUSE-NTSCコンバーターの電源を入れる
2 本機でBS9チャンネルを選ぶ
3 テレビで「外部入力」を選ぶ

**ハイビジョン放送の番組を録画するときは**

1 本機とMUSE-NTSCコンバーターの電源を入れる
2 本機でBS9チャンネルを選ぶ
3 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、「外部入力」を選ぶと、録画中のハイビジョン放送の番組を見ることができます。

# BSデコーダーを接続する

図のように、BSデコーダーを接続してください。

## AVテレビの場合：(左図の1の場合)

**WOWOWの番組を見るときは**

1 BSデコーダーの電源を入れる
2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
3 テレビで「外部入力」を選ぶ

**St.GIGAを聞くときは**

1 本機とテレビ、BSデコーダーの電源を入れる
2 BSデコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS独立音声」で「入」を選ぶ(60ページ参照)
4 本機でBS5チャンネルを選ぶ
5 テレビで「外部入力」を選ぶ
テレビ画面にはWOWOWの映像が映りますが、音声はSt.GIGAの音声になります。

**WOWOWの番組を録画するときは**

1 BSデコーダーの電源を入れる
2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
3 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、「外部入力」を選ぶと、録画中のWOWOWの番組を見ることができます。

**St.GIGAを録音するときは**

1 本機とBSデコーダーの電源を入れる
2 BSデコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS独立音声」で「入」を選ぶ(60ページ参照)
4 本機でBS5チャンネルを選ぶ
5 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、「外部入力」を選ぶと、録音中のSt.GIGAの音声を聞くことができます。
● テレビ画面にはWOWOWの映像が映ります。

## BSテレビの場合：(左図の2の場合)

**WOWOWの番組を見るときは**

1 テレビとBSデコーダーの電源を入れる
2 テレビでBS5チャンネルを選ぶ

**St.GIGAを聞くときは**

1 本機とテレビ、BSデコーダーの電源を入れる
2 BSデコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS独立音声」で「入」を選ぶ(60ページ参照)
4 テレビでBS5チャンネルを選ぶ

**WOWOWの番組を録画するときは**

1 BSデコーダーの電源を入れる
2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
3 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、BS5チャンネルを選ぶと、録画中のWOWOWの番組を見ることができます。

**St.GIGAを録音するときは**

1 本機とBSデコーダーの電源を入れる
2 BSデコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS独立音声」で「入」を選ぶ
(60ページ参照)
4 本機でBS5チャンネルを選ぶ
5 本機で録画を始める

**WOWOWやSt.GIGAを録画・録音中に、別のBS放送の番組を見るときは**

1 本機とテレビ、BSデコーダーの電源を入れる
2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
● St.GIGAを録音するときは、BSデコーダーと本機の両方で、独立音声を選びます。
3 本機で録画を始める
4 テレビで他のBSチャンネルを選ぶ

## BSテレビの場合：(左図の3の場合)

**WOWOWの番組を見るときは**

1 テレビとBSデコーダーの電源を入れる
2 テレビでBS5チャンネルを選ぶ
3 テレビで左図の3で接続した「外部入力」を選ぶ

**St.GIGAを聞くときは**

1 本機とテレビ、BSデコーダーの電源を入れる
2 BSデコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS独立音声」で「入」を選ぶ(60ページ参照)
4 テレビでBS5チャンネルを選ぶ
5 テレビで左図の3で接続した「外部入力」を選ぶ

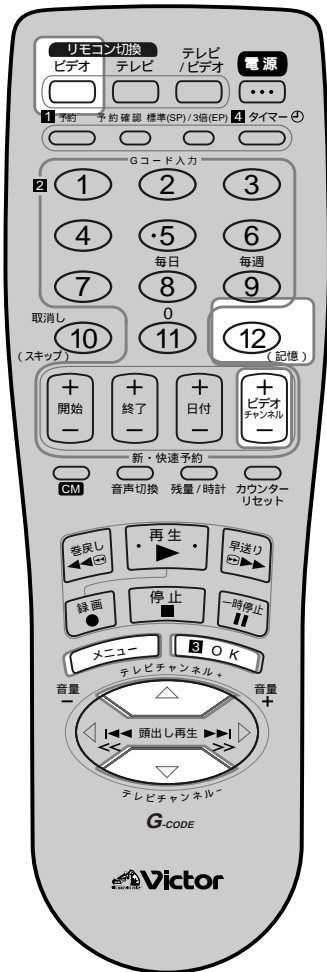
**WOWOWの番組を録画するときは**

1 本機とBSデコーダーの電源を入れる
2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
3 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、左図の3で接続した「外部入力」を選ぶと、録画中のWOWOWの番組を見ることができます。

**St.GIGAを録音するときは**

1 本機とBSデコーダーの電源を入れる
2 BSデコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS独立音声」で「入」を選ぶ
(60ページ参照)
4 本機でBS5チャンネルを選ぶ
5 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、左図の3で接続した「外部入力」を選ぶと、録音中のSt.GIGAの放送を聞くことができます。

**WOWOWやSt.GIGAを録画・録音中に、別のBS放送の番組を見るときは**

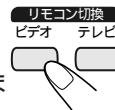
1 本機とテレビ、BSデコーダーの電源を入れる
2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
● St.GIGAを録音するときは、BSデコーダーと本機の両方で、独立音声を選びます。
3 本機で録画を始める
4 テレビで他のBSチャンネルを選ぶ

## BSデコーダーの設定をする

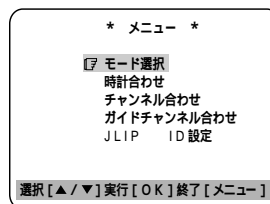
BSデコーダーに関する本機の設定はお買い上げ時には次のようになっています。

- スクランブルのかかった有料のBS放送（WOWOW、St.GIGA）を見るときには、BSデコーダーの電源を入れてください。
  スクランブルのかかっていない放送はBSデコーダーを通さずに見ることができるので、有料放送でない番組を見るときは、BSデコーダーの電源を入れる必要はありません。

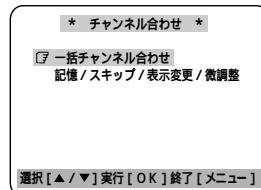
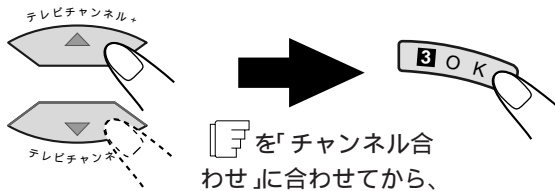
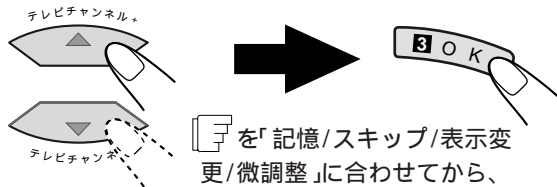
WOWOWやSt.GIGAは、スクランブルをかけていない無料の番組も放送しています。
BS5チャンネルの「デコーダー入力」の設定を「オート」（お買い上げ時の設定）にしておくと、このような無料放送の番組と有料放送の番組の変わり目で、音や映像が途切れることがあります。
そのようなときは、「デコーダー入力」の設定を「入」にしてください。
WOWOWやSt.GIGAの放送を見たり、聞いたりするときは、必ずBSデコーダーの電源を入れてください。

**その前に…**

- リモコンを使うときは、はじめにリモコンの**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

## 1 BS5チャンネルを選ぶ

## 2 「メニュー」画面を表示させる

## 3 「チャンネル合わせ」画面を表示させる

## 4 「BSチャンネル合わせ」画面を表示させる

を「記憶/スキップ/表示変更/微調整」に合わせてから、

＊ BSチャンネル合わせ ＊

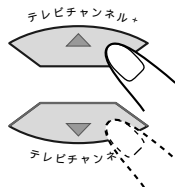
チャンネル表示　BS　5CH　記憶
デコーダ入力　オート

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［スキップ］
デコーダ入力変更へ［OK］終了［メニュー］

## 5 「デコーダ入力変更」画面を表示させる

● 手順3のあとで、**OK**ボタンを押すたびに、次の画面がテレビに表示されます。

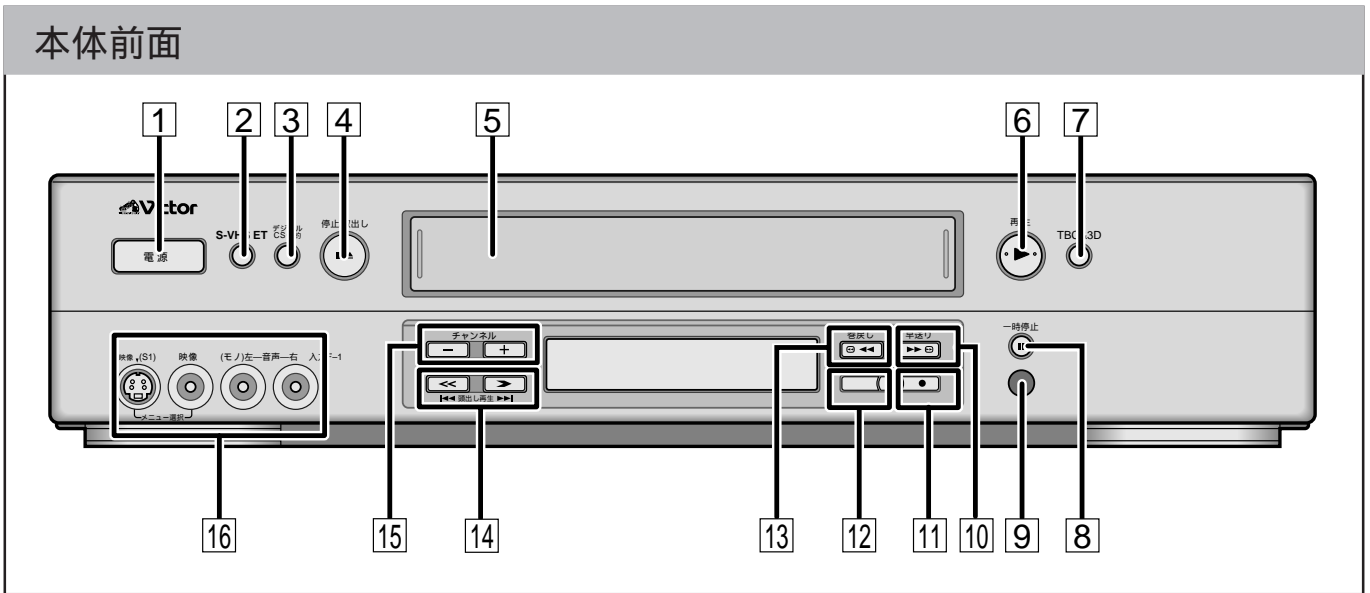
「デコーダ入力変更」画面→
「BSアンテナ合わせ」画面→
「BSチャンネル合わせ」(手順3の画面に戻ります。)→

## 6 デコーダ入力を「入」にする

## 7 変更を記憶させる

## 8 メニュー操作を終了する

# 各部の名称

（☞P.　）の中の数字は参照ページです。より詳しい説明が記載されています。

## 本体前面

1 **電源ボタン**
電源を入/切します。

2 **S-VHS ETボタン**
VHSテープにS-VHSの画質で録画するときに使います。（☞P.57）

3 **デジタルCS予約ボタンとランプ**
お持ちのデジタルCSチューナーなどにタイマー機能が付いているときにご利用になれます。（☞P.56）

4 **停止/取出し（■/⏏）ボタン**
再生や録音を止めるときに押します。
停止中に押すと、テープを取り出すことができます。

5 **カセット挿入口**
カセットを入れます。

6 **再生（▶）ボタン**
テープの再生を始めます。

7 **TBC&3Dボタンとランプ**
映像の歪みや曲がりを補正して安定した映像で再生するときに使います。（☞P.53）

8 **一時停止（❚❚）ボタン**
再生中や録画中に押すと、一時停止します。（☞P.39、43）
再生中に2秒以上押し続けると、スロー再生を始めます。（☞P.52）
一時停止中に、くり返し押すと、コマ送り再生ができます。（☞P.52）

9 **リモコン受光部**

10 **早送り（▶▶/⏩）ボタン**
再生中は、映像を見ながら早送りができます。
停止中は、テープを早送りします。

11 **録画（●）ボタン**
録画を始めます。
録画中に、くり返し押すと、録画時間を30分単位で設定できます。（☞P.43）

12 **標準（SP）/3倍（EP）ボタン**
録画スピードを選びます。（☞P.42、45、47）

13 **巻戻し（⏪/◀◀）ボタン**
再生中は、映像を見ながら巻戻しができます。
停止中は、テープを巻戻します。

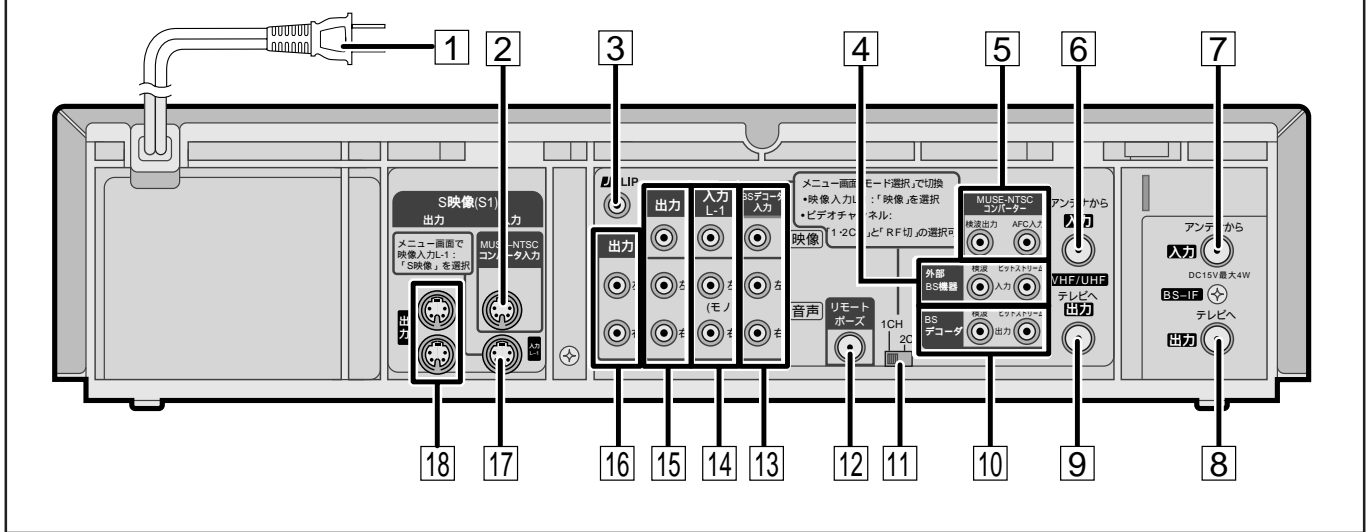
14 **頭出し再生（I◀◀/▶▶I）ボタン**
停止中に、見たい番組（録画）の始まりを探すことができます。（☞P.50）

**タイムスキャン（<</>>）ボタン**
再生中に、再生スピードを変えることができます。（☞P.52）

15 **チャンネル＋/ーボタン**
本機に内蔵のテレビチューナーのチャンネルを切り換えます。

16 **映像/音声（F-1）入力端子**
お手持ちのビデオカメラなどの映像をダビングしたいときにお使いください。
本機のS映像入力端子は、S1映像信号*に対応しています。

* 用語解説（76ページ）をご覧ください。

## 本体背面

**1 電源プラグ**
壁のコンセントにつなぎます。(☞P.14)

**2 MUSE-NTSCコンバーター入力端子**
MUSE-NTSCコンバーターのS映像出力端子とつなぎます。(☞P.65)

**3 JLIP端子**
JLIP端子付きのビクター製ビデオデッキHR-X7などを接続します。詳しい説明は接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

**4 外部BS機器端子**
**検波入力端子：** BS内蔵テレビなどの検波出力端子とつなぎます。(☞P.66)
**ビットストリーム入力端子：** BS内蔵テレビなどのビットストリーム出力端子とつなぎます。(☞P.66)

**5 MUSE-NTSCコンバーター端子**
**検波出力端子：** MUSE-NTSCコンバーターの検波入力端子とつなぎます。(☞P.65)
**AFC入力端子：** MUSE-NTSCコンバーターのAFC出力端子とつなぎます。(☞P.65)

**6 アンテナ入力端子**
VHF/UHFアンテナをつなぎます。(☞P.14)

**7 BSアンテナ入力端子**
BSアンテナをつなぎます。(☞P.17)

**8 BSアンテナ出力端子**
BS内蔵テレビのBSアンテナ入力端子とつなぎます。(☞P.17)

**9 アンテナ出力端子**
テレビのアンテナ入力端子とつなぎます。(☞P.15)

**10 BSデコーダ端子**
**検波出力端子：** BSデコーダーの検波入力端子とつなぎます。(☞P.66)
**ビットストリーム出力端子：** BSデコーダーのビットストリーム入力端子とつなぎます。(☞P.66)

**11 ビデオチャンネル(1CH/2CH)切り換えスイッチ**
ビデオチャンネルを切り換えます。(☞P.16)

**12 リモートポーズ端子**
ビクター製のビデオムービーなどを接続して、テープをダビングや編集するときに使います。(☞P.63)

**13 BSデコーダ入力端子**
BSデコーダーの映像/音声出力端子をつなぎます。(☞P.66)

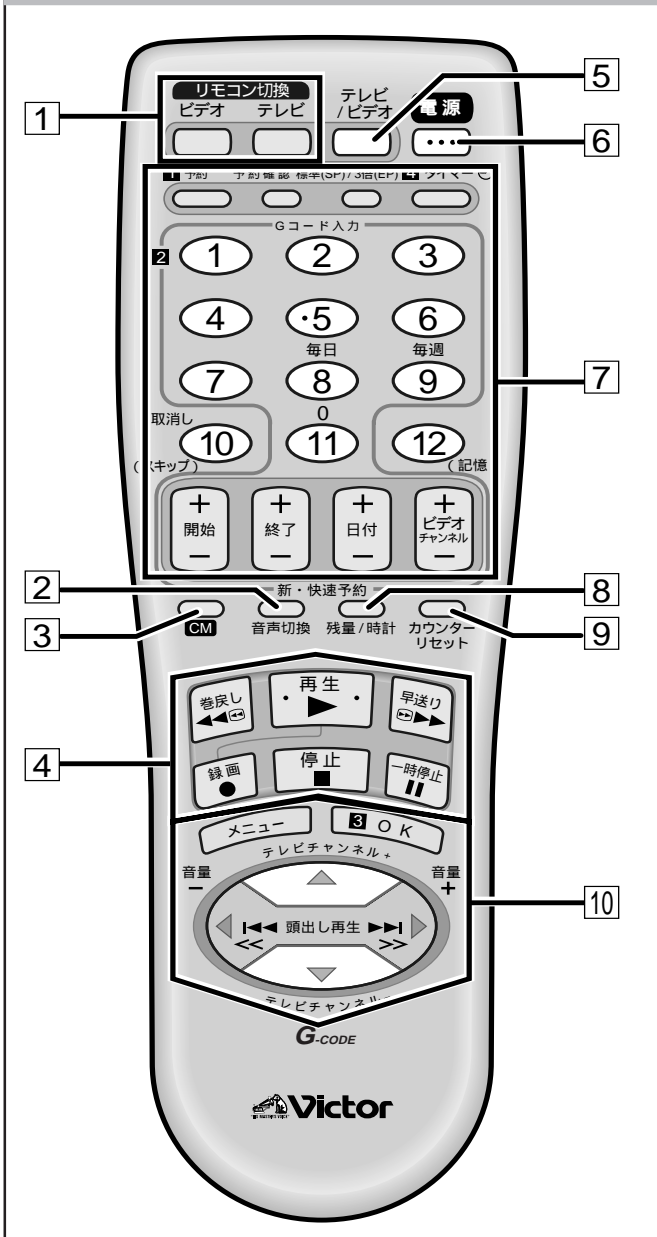
**14 映像/音声入力(L-1)端子**
お手持ちのデジタルCSチューナーやビデオデッキなどの映像機器をつないでお使いください。(☞P.62、63)

**15 映像/音声出力端子**
テレビ(または他の映像機器)の映像/音声入力端子とつなぎます。(☞P.16、64、65、66)

**16 音声出力端子**
オーディオアンプなどの音声入力端子とつなぎます。

**17 S映像(S1)入力(L-1)端子**
映像/音声入力(L-1)端子のS映像端子です。
お手持ちの映像機器のS映像出力端子とつないでください。(☞P.62)
本機のS映像入力端子は、S1映像信号*に対応しています。

**18 S映像(S1)出力端子**
映像/音声出力端子のS映像端子です。
お手持ちのテレビ(または他の映像機器)のS映像入力端子とつないでください。(☞P.16、64)
本機のS映像出力端子は、S1映像信号*に対応しています。

* 用語解説(76ページ)をご覧ください。

## リモコン

1 **リモコン切換（ビデオ/テレビ）ボタン**

上のイラストで「**白く**」なっているボタンは、ビデオ操作とテレビ操作の両方に使用できます。

- リモコンでビデオを操作したいときには、リモコンを使う前に、**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。
- リモコンでテレビを操作したいときには、リモコンを使う前に、**リモコン切換**の**テレビ**ボタンを押します。

2 **音声切換ボタン**

聞きたい音声を選びます。（☞P.51）

3 **CMボタン**

再生中に押すと、30秒単位で（最長2分まで）早送りします。（☞P.52）

録画する前に押すと、録画中にコマーシャルを自動的にカットして録画します。（☞P.55）

4 **テープ操作ボタン**

巻戻し（◀◀/⏪）、再生（▶）、早送り（⏩/▶▶）、録画（●）、停止（■）、一時停止（⏸）

5 **テレビ/ビデオボタン**

- ビデオを操作するときは、録画中に他の番組をテレビで見たいときに使います。
- テレビを操作するときは、テレビの外部入力を切り換えたいときに使います。

6 **電源ボタン**

- **リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押したあとは、本機の電源を入/切りします。
- **リモコン切換**の**テレビ**ボタンを押したあとは、テレビの電源を入/切りします。

7 **新・快速予約ボタン**（☞P.46）

**数字ボタン（1〜9、0）：**リモコン切換のビデオボタンを押したあとで、数字入力ボタンとして働きます。
**予約ボタン：**録画予約を始めるときに押します。
**予約確認ボタン：**録画予約を確認したいときに押します。
**標準（SP）/3倍（EP）ボタン：**録画スピードを選びます。
**タイマー（◷）ボタン：**予約録画を設定/解除します。
**開始＋/ーボタン：**録画開始時刻を入力します。
**終了＋/ーボタン：**録画終了時刻を入力します。
**日付＋/ーボタン：**録画日を入力します。
**ビデオチャンネル＋/ーボタン：**録画チャンネルを選びます。

**スキップボタン（10）**

チャンネルスキップを設定したいときに押します。（☞P.33）

**記憶ボタン（12）**

チャンネルを記憶させたいときに押します。（☞P.33）

**テレビチャンネルボタン（1〜12）**

**リモコン切換**の**テレビ**ボタンを押したあとで、テレビのチャンネルを選びます。

8 **残量/時計ボタン**

表示窓やテレビ画面のカウンター表示を切り換えます。（☞P.39）

9 **カウンターリセットボタン**

表示窓やテレビ画面のカウンターを「0:00:00」に戻します。（☞P.39）

10 **メニュー操作ボタン**

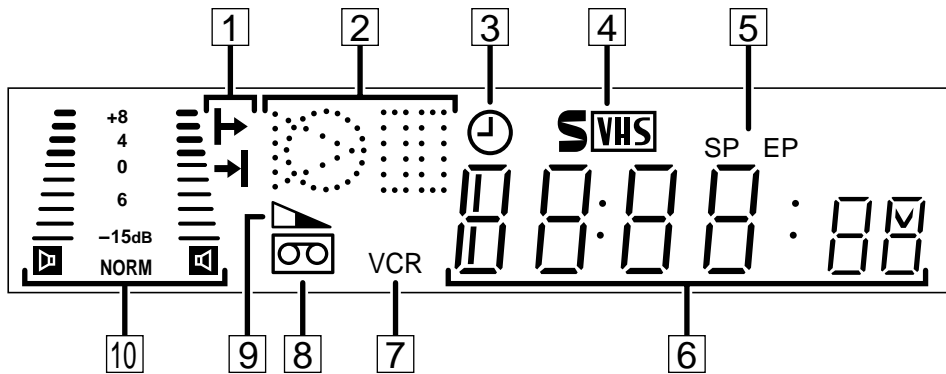
メニュー、OK、▲/▼/◀/▶

**頭出し再生（⏮/⏭）ボタン**（☞P.50）

**タイムスキャン（<</>>）ボタン**（☞P.52）

**テレビチャンネル＋/ーボタン**

**テレビ音量調節＋/ーボタン**

## 本体表示窓

1 **開始/終了時刻表示**
表示窓で録画予約の確認をしているときに、開始時刻がカウンターに表示されているときは「⊢▶」、終了時刻が表示されているときは「→|」が表示されます。

2 **テープ走行表示**
▷: 再生中に点灯します。
○: 録画中に点灯します。ワンタッチタイマー録画中は点滅します。
▯▯: 一時停止中に点灯します。

3 **タイマー(◷)表示**
予約録画待機中のときに点灯します。

4 **S-VHS表示**
S-VHSモードで記録ができるときに点灯します。

5 **録画スピード(SP/EP)表示**
SP: 録画スピードが「標準(SP)」のとき点灯します。
EP: 録画スピードが「3倍(EP)」のとき点灯します。

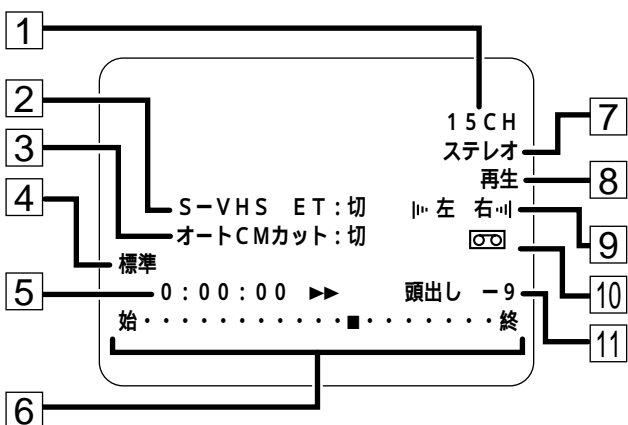
6 **カウンター/チャンネル表示**
テープの走行時間、残量、時計やチャンネル番号などが表示されます。

7 **VCR表示**
録画中に、別の番組をテレビで見たいときはこの表示を消してください。(☞P.43)

8 **カセット(▢)表示**
本機の中にカセットが入っているときに点灯します。

9 **テープ残量(◺)表示**
テープ残量が表示されているときに点灯します。

10 **音量レベルインジケーター**
入力される音量レベルを表示します。
▷ ◁: ステレオ放送受信中やステレオ音声再生中に点灯します。(☞P.51)
NORM: ノーマル音声を再生中に点灯します。(☞P.51)

## テレビ画面表示

1 **チャンネル番号**
2 **S-VHS ET**(☞P.57)
3 **オートCMカット**(☞P.55)
4 **録画スピード**
5 **カウンター**
6 **テープ走行位置**
7 **受信放送の音声**
8 **テープ走行**
9 **音声出力**(☞P.51)
10 **カセット**
11 **頭出し番号**(☞P.50)

**メモ**
● メニューの「オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときに表示される内容です。左の表示が同時にすべて表示されることはありません。

# 故障かな？　と思ったら

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

## 一般

| 症状 | 原因と対処(参照ページ) |
|---|---|
| **電源が入らない** | ●電源コードがコンセントからはずれていませんか?<br>●本体の表示窓に「◷」が点灯していませんか? |
| **カセットが入らない** | ●正しい向きで入れてください。 |
| **カセットが出ない** | ●録画中または本体の表示窓に「◷」が点灯していませんか？「◷」を消してから、カセットを出してください。このとき、録画予約は取り消されます。(☞P.48) |
| **再生をやめても、ビデオ内部から動作音が聞こえる** | ●再び再生したいときに出画時間を早くするため、ビデオ内部のドラムが約5分間は回転しています。故障ではありません。 |
| **カウンター表示が点滅する** | ●早送り、巻き戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。 |
| **リモコンが働かない** | ●リモコンコード(A/B)があっていますか?<br>●電池が消耗していませんか? |
| **テレビが操作できない** | ●電池交換をしたら、リモコンのテレビコードをお手持ちのテレビメーカーに合わせてください。 |
| **ダビングできない** | ●正しい外部入力(「L-1」または「F-1」)を選んでいますか？<br>●「S映像」と「映像」端子の選択は正しいですか？(☞P.60) |
| **ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される** | ●メニューで「オンスクリーン」を「切」にしてください。(☞P.60) |
| **ぴったりクロックが働かない** | ●地域番号入力後、NHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。(☞P.37) |
| **BS番組が映らない** | ●メニューで「BSアンテナ電源」を正しく設定してください。(☞P.18)<br>●WOWOWをご覧になるには、BSデコーダーが必要です。<br>●BSデコーダーの電源を入れていますか？ |

## 再生（音声）

| 症状 | 原因と対処(参照ページ) |
|---|---|
| **ハイファイステレオの音声が出ない** | ●本体の表示窓に「⧐ ⧏」が表示されていますか？<br>●モノラルビデオデッキやビデオムービーで録画したテープを再生してもハイファイステレオ音声は出ません。 |
| **日本語と外国語が同時に聞こえる** | ●**音声切換**ボタンで聞きたい音声を選んでください。 |
| **WOWOWの音声が聞こえない** | ●BSデコーダーの音声切換は正しいですか？<br>●メニューの「BS独立音声」を「切」にしてください。(☞P.60) |
| **タイムスキャン中に音声が聞こえない** | ●メニューの「タイムスキャン音声」の設定が「切」になっていませんか？<br>●メニューの「タイムスキャン音声」を「入」にしてください。(☞P.60) |
| **音声がゆっくり聞こえる** | ●メニューの「のんびりトーク」の設定が「入」になっていませんか？<br>●メニューの「のんびりトーク」を「切」にしてください。(☞P.60) |

## 再生（映像）

| 症状 | 原因と対処(参照ページ) |
|---|---|
| **テレビに映像が出ない** | ●本体の表示窓に「VCR」が表示されていますか？<br>リモコンのテレビ/ビデオボタンを押して下さい。<br>●テレビはビデオチャンネルになっていますか？<br>映像/音声入力端子付テレビ(AVテレビ)と接続しているときはテレビの入力切換を「ビデオ」にします。<br>アンテナコードだけの接続では1チャンネルか2チャンネルにします。(☞P.16) |
| **映像が乱れる、ちらつく** | ●オートトラッキング中に映像が乱れたり、ちらつきが出るときは、トラッキング調整を行います。(☞P.54)<br>●再生中は、トラッキングを手動で調節してください。(☞P.54)　録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。<br>●長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚くなることがあります。<br>別売のクリーニングテープTCL-3Fで掃除してください。 |

**早送り/巻き戻し再生中、静止画再生中に映像が乱れる**

● 再生の速さを変えると、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。

**画面が上下に揺れる**

● メニューの「Vスタビライズ」を「入」にしてください。(☞P.60)

## 録画（音声）

| 症状 | 原因と対処(参照ページ) |
|---|---|

**日本語だけ録音したい**

● メニューの「二カ国語音声録音」を「主」にしてください。(☞P.60)

**音声がゆっくり聞こえる**

● メニューの「のんびりトーク」の設定が「入」になっていませんか？

● メニューの「のんびりトーク」を「切」にしてください。(☞P.60)

## 録画（映像）

| 症状 | 原因と対処(参照ページ) |
|---|---|

**録画できない**

● カセットのつめが付いていますか？
ついていなければセロハンテープで穴をふさいでください。

**希望の番組が録画できない**

● チャンネルが合っていますか？

● 本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにしてください。

**Gコード録画予約ができない**

● 日付と時刻を設定してありますか？(☞P.37)

● チャンネル表示を変更したときは、ガイドチャンネルも設定し直してください。(☞P.34)

**予約録画ができない**

● 日付と時刻を設定してありますか？(☞P.37)

● カセットのつめがついていますか?

● 本体の表示窓の「◷」は点灯していますか?(☞P.45、47)

● 予約内容を確認してください。(☞P.48)

● 停電があったときは正しく動作しません。

**本体の表示窓の「◷」が点滅する**

● 設定にまちがいがあるので、予約内容を確認して、正しく設定し直してください。(☞P.44、46)

**本体の表示窓の「◷」と「OO」が点滅する**

● カセットが入っていません。つめの付いたカセットを入れてください。

**本体表示窓に「ーー：ーー」を表示している**

● 停電がありました。もう一度、日付と時刻を設定してください。(☞P.37)

**予約録画が始まるまでの間、テープを見たい**

● 本体の表示窓の「◷」を消してから操作します。
操作終了後は、ふたたび、「◷」を点灯させます。(☞P.48)

**予約録画中にカセットが出て、本体の表示窓の「◷」と「OO」が点滅している**

● テープの終わりまで録画すると、カセットが出て電源が切れます。
**タイマー**(◷)ボタンを押すと「◷」と「OO」は消えます。
タイマー録画するときは、予約する時間よりも余裕のあるカセットを入れてください。

**予約録画中に停止するには**

● **タイマー**(◷)ボタンを押し、本体の表示窓の「◷」を消してから、**停止**(■)ボタンを押します。

**録画予約時、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示される**

● 録画予約は8番組までしか記憶できません。予約内容を確認し、不要な予約を取り消してから予約してください。

**録画を予約中に予約中の表示が消えた**

● 予約中に約1分間放置すると予約表示は消えます。もう1度やり直してください。

**予約が重なったら**

● 録画中の予約内容が終了するまで次の予約は録画しません。

**予約録画中に、誤って本体の電源ボタンを押してしまったら**

● 予約録画中に本体の**電源**ボタンを押すと、録画を停止し、電源が切れます。
(リモコンの**電源**ボタンを押しても電源は切れません。)
電源が切れた際は、他にも予約があるときは、ふたたび録画予約待機中になります。

# 用語解説

### ガイドチャンネル
Gコード録画予約のために、各放送局に付けられた番号です。この番号が正しく設定されていないと、Gコード予約録画はできません。

### 受信チャンネル
受信できる放送局のチャンネル（周波数帯域）のことです。新聞のテレビ欄などに載っているチャンネル番号のことをいいます。

### スクランブル（放送）
映像・音声信号を暗号化した信号です。WOWOWやSt.GIGA、CATVの一部で使われています。

### チャンネル表示
本機で特定の放送局を選ぶときに、本機の表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネル番号です。本機でチャンネル表示を変更しているときは、「受信チャンネル」と違った番号になります。本機で、その受信チャンネルを選びたいときは、チャンネル表示の番号を選びます。
例えば、テレビ神奈川（受信チャンネル：42チャンネル）のチャンネル表示を本機で「9チャンネル」に設定してある場合は、テレビ神奈川の番組を見るときには、本機では「9チャンネル」を選びます。

### デジタルCS（シーエス）放送
通信衛星（Communication Satellite）を利用したテレビ放送です。一般的には単に「CS放送」と呼ばれています。この放送を受信するには、CS放送各社との契約が必要です。加入は有料で、専用のパラボラアンテナと受信機を購入する必要があります。

### 独立音声
テレビ画面の映像と関係のない音声だけの放送です。St.GIGAは、BS5チャンネルの独立音声で放送されています。

### ハイビジョン放送
現行のテレビ方式（NTSC）の約5倍の情報量を持つ高画質の放送方式です。BSの9チャンネルを使って放送されています。

### ハイファイステレオ音声
本機では、2種類の音声を録音・再生できるようになっています。そのうちのひとつが「ハイファイステレオ音声」です。この音声はテープの「ハイファイステレオトラック」と呼ばれる部分に録音されています。
ハイファイステレオトラックに録音された音声は、モノラルのビデオデッキなどでは再生することができません。

### ビデオチャンネル
ビデオの映像を見るチャンネルのことです。
本機では背面のビデオチャンネル切り換えスイッチで1チャンネル（1CH）か2チャンネル（2CH）を選びます。

### 二重音声放送
ステレオの左チャンネルと右チャンネルに別々の音声を入れた放送です。映画などの放送でよく使われる二カ国語放送も二重音声放送のひとつです。最近ではプロ野球の中継放送などにも使われています。

### ノーマル音声
本機では、2種類の音声を録音・再生できるようになっています。そのうちのひとつが「ノーマル音声」です。この音声はテープの「ノーマルトラック」と呼ばれる部分に録音されています。
これにより、モノラルのビデオデッキやビデオムービーで録画されたテープの音声を本機でも再生することができます。また、逆に本機で録画したテープを、モノラルのビデオデッキで再生しても、音声を聞くことができます。

### A（エー）モード音声
BSで放送される音声の種類のひとつです。音質はFM放送以上で、テレビ音声と独立音声があります。

### B（ビー）モード音声
BSで放送される音声の種類のひとつです。音質はCD（コンパクトディスク）と同等です。

### BS（ビーエス）デコーダー
BS有料放送のスクランブルを解除する機器です。WOWOWやSt.GIGAを受信するときに必要になります。

### CATV（シーエーティービー）放送
有線テレビ放送のことです。サービスの行われている地域でのみ受信できます。受信するためには、CATV放送各社との契約が必要です。

### Gコード
録画の予約を簡単にするためにジェムスター社が考案したシステムです。すべての番組に付けられる8桁までの番号です。本機ではこの番号を入力することにより簡単に録画予約を行うことができます。

### Gコードインフォ
「0」から始まるGコードを使って録画予約をするシステムです。比較的短い時間の録画予約に使用されます。

ジェイエスビー
### JSB
日本衛星放送株式会社のことです。

ミューズ
### MUSE
ハイビジョンの帯域圧縮伝送方式です。

ミューズ　エヌティーエスシー
### MUSEーNTSCコンバーター
MUSE信号を現行のNTSC信号に変換するための機器です。ハイビジョン放送の番組を現行のテレビで見ることができます。

エヌティーエスシー
### NTSC方式
現行の日本や米国で使われている映像（カラー）方式です。
ヨーロッパや東南アジアの国々では、PAL方式やSECAM方式という違った方式が使われています。
この映像（カラー）方式が違うビデオテープは本機では再生することができません。

エス
### S映像信号
従来の映像信号を輝度信号と色信号に分離した信号です。鮮明で色にじみの少ない映像が楽しめます。
本機などのようなS-VHS方式のビデオデッキやビデオムービーに採用されています。

エス
### S1映像信号
S映像信号にフルモード（縦長の映像）を自動判別するための識別信号を重畳させた信号です。本機はS1映像信号に対応しています。
本機のS映像入力端子に、この信号が入力されると、それを検知して、録画します。
また、出力時にもS映像出力端子から識別信号を送出しますので、ワイドテレビで本機からの映像をみるときには、16：9の画面でお楽しみいただけます。

セント　ギガ
### St. GIGA
衛星デジタル音楽放送株式会社の放送局名です。WOWOW（ワウワウ）の独立音声を使って放送しています。

ティービーシー・アンド・スリーディー
### TBC&3D
TBCは、再生したとき横方向の細かな歪みなどを補正します。
3Dは、ノイズを低減しクリアな映像で再生します。

ワウワウ
### WOWOW
JSBが放送する番組の愛称です。

# 索　引

## アルファベット・数字



## ア行



## カ行



## サ行

## タ行



## ナ行



## ハ行



## ミ行



## ラ行



## ワ行

# 主な仕様

| | |
|---|---|
| ●電源 | AC100V　50/60Hz |
| ●消費電力 | 25W（BSアンテナ電源使用時 33W 電源「切」時3.9W） |
| ●外形寸法 | 437(幅)×97(高さ)×336(奥行き) mm |
| ●質量 | 5.5kg |
| ●許容動作温度 | ＋5°C〜＋40°C |
| ●許容相対湿度 | 35%〜80% |
| ●許容保存温度 | −20°C〜＋60°C |

## ビデオ（映像）

| | |
|---|---|
| ●録画・再生方式 | S-VHS方式<br>回転2ヘッドヘリカルスキャン<br>輝度信号　FM方式<br>色信号　低域変換直接記録方式 |
| ●映像信号 | NTSC日米標準信号 |

## ハイファイオーディオ（音声）

| | |
|---|---|
| ●録音方式 | VHSステレオハイファイ |
| ●周波数特性 | 20Hz〜20kHz |
| ●ダイナミックレンジ | 90dB以上 |
| ●ワウ・フラッター | 0.005%以下 |
| ●チャンネルセパレーション | 60dB以上 |

## ノーマルオーディオ（音声）

| | |
|---|---|
| ●録音方式 | リニアトラック |
| ●音声トラック | 1チャンネル(モノラル) |

## チューナー（テレビ受信）

| | |
|---|---|
| ●受信方式 | 周波数シンセサイザー方式 |
| ●音声多重受信方式 | インターキャリア方式 |
| ●受信チャンネル | VHF　1〜12チャンネル<br>UHF　13〜62チャンネル<br>BS　1、3、5、7、9、11、13、15チャンネル<br>CATV　C13(63)〜C63(113)チャンネル |

●CATVチャンネル対応表

| 送信チャンネル | チャンネル表示 | 送信チャンネル | チャンネル表示 | 送信チャンネル | チャンネル表示 |
|---|---|---|---|---|---|
| C13 | 63 | C30 | 80 | C47 | 97 |
| C14 | 64 | C31 | 81 | C48 | 98 |
| C15 | 65 | C32 | 82 | C49 | 99 |
| C16 | 66 | C33 | 83 | C50 | 100 |
| C17 | 67 | C34 | 84 | C51 | 101 |
| C18 | 68 | C35 | 85 | C52 | 102 |
| C19 | 69 | C36 | 86 | C53 | 103 |
| C20 | 70 | C37 | 87 | C54 | 104 |
| C21 | 71 | C38 | 88 | C55 | 105 |
| C22 | 72 | C39 | 89 | C56 | 106 |
| C23 | 73 | C40 | 90 | C57 | 107 |
| C24 | 74 | C41 | 91 | C58 | 108 |
| C25 | 75 | C42 | 92 | C59 | 109 |
| C26 | 76 | C43 | 93 | C60 | 110 |
| C27 | 77 | C44 | 94 | C61 | 111 |
| C28 | 78 | C45 | 95 | C62 | 112 |
| C29 | 79 | C46 | 96 | C63 | 113 |

| | |
|---|---|
| ●ビデオチャンネル | 1または2チャンネル |

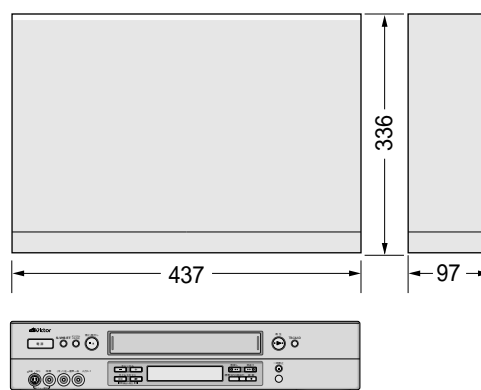
## タイマー（タイマー予約・時計）

| | |
|---|---|
| ●タイマー予約 | 1年間8番組予約 |
| ●時計 | 12時間(午前・午後)方式 |
| ●停電補償時間 | 約3分 |

## 接続端子

| | |
|---|---|
| ●アンテナ | 75Ω F型コネクター<br>VHF/UHF一軸 |
| ●BSアンテナ | 75Ω　F型コネクター<br>アンテナ電源出力　DC15V　最大4W |
| ●BS-IF出力 | 75Ω　F型コネクター |
| ●S映像 | 入力　Y：0.8〜1.2Vp-p　75Ω<br>　　　C：0.2〜0.4Vp-p　75Ω<br>出力　Y：1.0Vp-p　75Ω<br>　　　C：0.29Vp-p　75Ω |
| ●映像 | 入力　0.5〜2.0Vp-p　75Ω(ピンジャック)<br>出力　1.0Vp-p　75Ω(ピンジャック) |
| ●音声 | 入力　−8dBs　50kΩ（ピンジャック）<br>　　　モノ(左)対応<br>出力　−8dBs　1kΩ（ピンジャック） |
| ●検波入／出力 | 0.67Vp-p　75Ω(ピンジャック) |
| ●ビットストリーム入／出力 | 0.5Vp-p　75Ω(ピンジャック) |
| ●AFC入力 | 0.5Vp-p　75Ω(ピンジャック) |
| ●リモートポーズ | ビクタービデオムービー・デッキとの編集用 |
| ●JLIP | 3.5φ |

## テープ走行

●早送り／巻き戻し時間　約2分30秒（T-120テープ使用時）
テープによっては早送り／巻き戻しに時間がかかる場合があります。

● 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
● このビデオは日本国内のみ使用できます。
外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。
This video cassette recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

# 保証とアフターサービス（よくお読みください）

## 保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から１年間です。

## 補修用性能部品の最低保有期間

当社は、ビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低８年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

## ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」（８２ページ参照）にお問い合わせください。

## 修理を依頼されるときは

７４～７５ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびビデオカセット等の不具合により、正常に録画・録音ができなかった場合の補償については、ご容赦ください。

### 保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

### ご連絡していただきたい内容

| 品　名 | ビデオカセットレコーダー |
|---|---|
| 型　名 | HR-VX100 |
| お買い上げ日 | 年　　月　　日 |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に |
| ご　住　所 | 付近の目印等も合わせて<br>お知らせください。 |
| お　名　前 | |
| 電話番号 | （　　　）　　　ー |

### 修理料金のしくみ

| | |
|---|---|
| 技術料 | 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。 |

＋

| | |
|---|---|
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。 |

＋

| | |
|---|---|
| 出張料 | 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。 |

### 愛情点検　●長年ご使用のビデオカセットレコーダーの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

| このような症状はありませんか | ●再生しても映像や音声が出ない。<br>●電源プラグ、コードが異常に熱い。<br>●異常な臭いや音がする。<br>●水や異物が入った。<br>●その他の異常や故障がある。 |
|---|---|

| ご使用を中　止 | 故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。 |
|---|---|

### 美しい画面をご覧いただくために

ビデオカセットレコーダーは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

## ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

### ●修理についてのご相談窓口

**ビクターサービスエンジニアリング株式会社**

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

| 都府県名 | 拠点名 | TEL | 〒 | 所在地 |
|---|---|---|---|---|
| **北海道** | | | | |
| 北海道 | 札幌S.C. | (011) 898-1180 | 004-0005 | 札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29 |
| | 苫小牧S.S. | (0144) 34-6682 | 053-0032 | 苫小牧市緑町2-7-11 |
| | 旭川S.C. | (0166) 61-3659 | 070-8012 | 旭川市神居二条3-2-15 |
| | 北見S.S. | (0157) 25-8557 | 090-0037 | 北見市山下町4-7-19 |
| | 釧路S.C. | (0154) 24-0797 | 085-0036 | 釧路市若竹町6-13 |
| | 帯広S.S. | (0155) 24-4493 | 080-0806 | 帯広市東六条南12-11 |
| | 函館S.S. | (0138) 46-5324 | 041-0806 | 函館市美原3-16-25 |
| **東北** | | | | |
| 青森 | 青森S.C. | (0177) 23-2261 | 030-0844 | 青森市桂木4-6-17 |
| | 八戸S.S. | (0178) 44-4521 | 031-0804 | 八戸市青葉2-21-2 |
| | 弘前S.S. | (0172) 28-0165 | 036-8084 | 弘前市高田1-13-1 |
| 岩手 | 盛岡S.C. | (019) 637-0121 | 020-0835 | 盛岡市津志田12地割字新田堰94番地1 |
| | 水沢S.S. | (0197) 22-2773 | 023-0815 | 水沢市天文台通り3-12 |
| 秋田 | 秋田S.C. | (0188) 24-3189 | 010-0953 | 秋田市山王中園町4-1 |
| | 大館S.S. | (0186) 43-0980 | 017-0874 | 大館市美園町5-6 |
| | 横手S.S. | (0182) 32-8873 | 013-0064 | 横手市赤坂字大道向3-6 |
| 宮城 | 仙台S.C. | (022) 287-0151 | 984-0011 | 仙台市若林区六丁の目西町7-13 |
| | 石巻S.S. | (0225) 94-7711 | 986-0853 | 石巻市門脇字四番谷地8-18 |
| 山形 | 山形S.C. | (023) 642-0279 | 990-2412 | 山形市松山3-12-18 |
| | 酒田S.S. | (0234) 26-7145 | 998-0842 | 酒田市亀ヶ崎6-6-1 |
| 福島 | 郡山S.C. | (0249) 52-6331 | 963-0205 | 郡山市堤1-3 |
| | いわきS.S. | (0246) 28-4991 | 970-8034 | いわき市平上荒川字桜町19-4 |
| | 会津若松S.S. | (0242) 32-0247 | 965-0022 | 会津若松市滝沢町1-5 |
| | 福島S.S. | (0245) 53-9437 | 960-0103 | 福島市本内字南原26-1 |
| **関信越** | | | | |
| 新潟 | 新潟S.C. | (025) 241-0527 | 950-0084 | 新潟市明石1-2-19 |
| | 佐渡S.S. | (0259) 57-3127 | 952-1314 | 佐渡郡佐和田町河原田本町93 |
| | 長岡S.C. | (0258) 24-1462 | 940-0012 | 長岡市下下条2-1366-1 |
| | 上越S.S. | (0255) 44-9987 | 942-0081 | 上越市五智1-11 |
| 長野 | 松本S.C. | (0263) 25-9353 | 390-0837 | 松本市鎌田2-3-50 |
| | 長野S.C. | (026) 221-9946 | 380-0913 | 長野市川合新田962-1 |
| | 上田S.S. | (0268) 23-3589 | 386-0005 | 上田市古里79-1 |
| 群馬 | 前橋S.C. | (027) 255-5920 | 371-0854 | 前橋市大渡町1-19-1 |
| 栃木 | 宇都宮S.C. | (028) 635-2656 | 320-0864 | 宇都宮市住吉町17-9 |
| 茨城 | 【出張修理専門】のご相談窓口 | | | |
| | 首都圏サービスセンター | (03) 5803-2888 | 113-0033 | 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F |
| | 【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口 | | | |
| | 水戸S.C. | (029) 246-1560 | 310-0836 | 水戸市元吉田町1077 |
| | 土浦S.C. | (0298) 21-8756 | 300-0051 | 土浦市真鍋6-1-25 |
| 山梨 | 甲府S.S. | (0552) 37-3136 | 400-0864 | 甲府市湯田2-11-5 |
| **千葉** | | | | |
| 千葉 | 【出張修理専門】のご相談窓口 | | | |
| | 首都圏サービスセンター | (03) 5803-2888 | 113-0033 | 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F |
| | 【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口 | | | |
| | 千葉S.C. | (043)246-2588 | 261-0001 | 千葉市美浜区幸町2-1-1 |
| | 木更津S.S. | (0438)36-4855 | 292-0802 | 木更津市真舟5-4-9 |
| | 柏S.C. | (0471)75-4322 | 277-0863 | 柏市豊四季512-10-67 |
| | 浦安S.S. | (047)353-6189 | 279-0001 | 浦安市当代島2-13-27 |

| 都府県名 | 拠点名 | TEL | 〒 | 所在地 |
|---|---|---|---|---|
| **東京** | | | | |
| 東京 | 【出張修理専門】のご相談窓口 | | | |
| | 首都圏サービスセンター | (03) 5803-2888 | 113-0033 | 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F |
| | 【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口 | | | |
| | 本郷S.C. | (03) 5684-8254 | 113-0033 | 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F |
| | 秋葉原S.S | (03) 3251-2128 | 101-0021 | 東京都千代田区外神田1-6-6 |
| | 練馬S.C. | (03) 3993-7520 | 176-0014 | 東京都練馬区豊玉南1-19-1 |
| | 大田S.C. | (03) 3727-9385 | 145-0062 | 東京都大田区北千束2-20-6 |
| | 八王子S.C. | (0426) 46-6914 | 192-0045 | 東京都八王子市大和田町2-9-6 |
| | 【業務用機器専門】のご相談窓口 | | | |
| | 東京業務機器センター | (03) 3874-5231 | 110-0003 | 東京都台東区根岸5-4-3 |
| **埼玉** | | | | |
| 埼玉 | 【出張修理専門】のご相談窓口 | | | |
| | 首都圏サービスセンター | (03) 5803-2888 | 113-0033 | 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F |
| | 【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口 | | | |
| | 大宮S.C. | (048) 654-5241 | 330-0037 | 大宮市東大成町2-658-1 |
| | 熊谷S.S. | (0485) 53-5105 | 361-0057 | 行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B |
| | 川越S.S. | (0492) 42-4496 | 350-1106 | 川越市小室491-1 |
| **神奈川** | | | | |
| 神奈川 | 【出張修理専門】のご相談窓口 | | | |
| | 首都圏サービスセンター | (03) 5803-2888 | 113-0033 | 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F |
| | 【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口 | | | |
| | 横浜S.C. | (045) 651-0403 | 231-0028 | 横浜市中区翁町1-3-1 |
| | 横須賀S.S. | (0468) 34-9261 | 239-0831 | 横須賀市久里浜6-4-1 |
| | 川崎S.C. | (044) 975-1879 | 216-0024 | 川崎市宮前区南平台3-2（第2石原ビル） |
| | 平塚S.C. | (0463) 23-2687 | 254-0033 | 平塚市老松町4-9（木村ビル） |
| | 小田原S.S. | (0465) 24-0681 | 250-0004 | 小田原市浜町4-1-12 |
| | 相模原S.C. | (0427) 76-2052 | 229-0004 | 相模原市古淵3-7-4 |
| **静岡** | | | | |
| 静岡 | 静岡S.C. | (054) 282-4141 | 422-8006 | 静岡市曲金6-5-28 |
| | 沼津S.S. | (0559) 22-1557 | 410-0041 | 沼津市筒井町6-5 |
| | 浜松S.S. | (053) 421-3441 | 435-0041 | 浜松市北島町785 |
| **東海・北陸** | | | | |
| 愛知 | 名古屋S.C. | (0568) 25-3235 | 481-0041 | 西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1 |
| | 三河S.S. | (0564) 26-1005 | 444-2133 | 岡崎市井ノ口町字河原西31 |
| | 豊橋S.S. | (0532) 64-0815 | 440-0853 | 豊橋市佐藤5-19-1 |
| 岐阜 | 岐阜S.S. | (058) 274-1947 | 500-8367 | 岐阜市宇佐南3-1-28 |
| 三重 | 三重S.S. | (0593) 52-0841 | 510-0076 | 四日市市堀木2-15-2 |
| | 津S.S. | (0592) 29-7780 | 514-0815 | 津市大字藤方485-18 |
| 富山 | 富山S.C. | (0764) 25-2397 | 930-0083 | 富山市総曲輪4-3-5 |
| 石川 | 金沢S.C. | (0762) 31-5242 | 920-0867 | 金沢市長土塀2-1-27 |
| 福井 | 福井S.S. | (0776) 53-6916 | 910-0843 | 福井市西開発3-211 |

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

0698

| 都府県名 | 拠点名 | TEL | 〒 | 所在地 |
|---|---|---|---|---|
| **近　畿** | | | | |
| 滋賀 | 【サービス関連全て】のご相談窓口 | | | |
| | 滋　賀S.S. | (0775) 82-5812 | 524-0033 | 守山市浮気町268 |
| 京都南部 | 【出張修理専門】のご相談窓口 | | | |
| | 大　阪S.C. | (06) 304-5731 | 532-0027 | 大阪市淀川区田川2-4-28 |
| | 【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口 | | | |
| | 京　都S.C. | (075) 313-3189 | 600-8861 | 京都市下京区七条御所ノ内北町91 |
| 京都北部 | 【サービス関連全て】のご相談窓口 | | | |
| | 福知山S.S. | (0773) 22-8664 | 620-0059 | 福知山市厚東町145-2 |
| 奈良 | 【出張修理専門】のご相談窓口 | | | |
| | 大　阪S.C. | (06) 304-5731 | 532-0027 | 大阪市淀川区田川2-4-28 |
| | 【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口 | | | |
| | 奈　良S.S. | (07442) 4-6271 | 634-0007 | 橿原市葛本町834-2 |
| 大阪 | 【出張修理専門】のご相談窓口 | | | |
| | 大　阪S.C. | (06) 304-5731 | 532-0027 | 大阪市淀川区田川2-4-28 |
| | 【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口 | | | |
| | 大　阪S.C. | (06) 304-5731 | 532-0027 | 大阪市淀川区田川2-4-28 |
| | 大阪南S.C. | (06) 768-5489 | 543-0028 | 大阪市天王寺区小橋町10-16 |
| | 堺　S.C. | (0722)54-2881 | 591-8032 | 堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ |
| | 【業務用機器専門】のご相談窓口 | | | |
| | 業務機器C | (06) 304-6715 | 532-0027 | 大阪市淀川区田川2-4-28 |
| 和歌山 | 【サービス関連全て】のご相談窓口 | | | |
| | 和歌山S.S. | (0734) 72-6799 | 640-8323 | 和歌山市太田430-8 |
| | 田　辺S.S. | (0739) 22-9914 | 646-0023 | 田辺市文里1-19-18 |
| 兵庫東部 | 【出張修理専門】のご相談窓口 | | | |
| | 大　阪S.C. | (06) 304-5731 | 532-0027 | 大阪市淀川区田川2-4-28 |
| | 【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口 | | | |
| | 神　戸S.C. | (078) 252-0562 | 651-0086 | 神戸市中央区磯上通3-2-16 |
| | 明　石S.S | (078) 924-1104 | 673-0018 | 明石市西明石北町3-12-9 小西ビル1F |
| 兵庫西部 | 【サービス関連全て】のご相談窓口 | | | |
| | 姫　路S.S. | (0792) 34-3833 | 670-0975 | 姫路市中地南町11-1 |

| 都府県名 | 拠点名 | TEL | 〒 | 所在地 |
|---|---|---|---|---|
| **中　国** | | | | |
| 岡山 | 岡　山S.C. | (086) 243-1566 | 700-0927 | 岡山市西古松西町8-23 |
| 広島 | 広　島S.C. | (082) 243-9839 | 730-0825 | 広島市中区光南3-9-17 |
| | 福　山S.S. | (0849) 31-6984 | 721-0973 | 福山市南蔵王町3-5-15 |
| | 呉 S.S. | (0823) 74-9364 | 737-0112 | 呉市広古新開2-17-32-102 |
| 山口 | 山　口S.C. | (0839)73-3708 | 754-0022 | 吉敷郡小郡町花園町5-28 |
| | 徳　山S.S. | (0834) 27-1331 | 745-0042 | 徳山市野上町2-35 |
| | 下　関S.S. | (0832) 51-1040 | 751-0852 | 下関市熊野町2-14-23 |
| **四　国** | | | | |
| 香川 | 高　松S.C. | (0878) 66-1200 | 761-8057 | 高松市田村町205-1 |
| 徳島 | 徳　島S.C. | (0886) 22-7387 | 770-8052 | 徳島市沖浜2-37 |
| 高知 | 高　知S.S. | (0888) 82-0546 | 780-8122 | 高知市高須新町4-143 |
| 愛媛 | 松　山S.C. | (0899) 23-0372 | 791-8015 | 松山市中央1-4-12 |
| | 宇和島S.S. | (0895) 20-1018 | 798-0087 | 宇和島市坂下津甲407-40 |
| | 新居浜S.S. | (0897) 67-1030 | 792-0881 | 新居浜市松神子2-2-25 |
| **九　州・沖　縄** | | | | |
| 福岡 | 福　岡S.C. | (092) 431-1261 | 812-0011 | 福岡市博多区博多駅前4-16-1 |
| | 久留米S.C. | (0942) 39-3495 | 830-0038 | 久留米市西町字神浦1-1192 |
| | 北九州S.C. | (093) 921-3981 | 802-0065 | 北九州市小倉北区三萩野2-9-3 |
| | 筑　豊S.S. | (0948) 29-1146 | 820-0068 | 飯塚市片島2-22-27 |
| 佐賀 | 佐　賀S.S. | (0952) 26-8785 | 840-0023 | 佐賀市本庄町大字袋265-1 |
| 長崎 | 長　崎S.C. | (0958) 62-5522 | 852-8021 | 長崎市城山町9-13 |
| | 佐世保S.S. | (0956) 33-5568 | 857-1166 | 佐世保市木風町1467-2 |
| 大分 | 大　分S.S. | (0975) 43-1422 | 870-0822 | 大分市大道町4-1-2 |
| 熊本 | 熊　本S.C. | (096) 353-4536 | 861-4101 | 熊本市近見8-1-10 |
| 宮崎 | 宮　崎S.S. | (0985) 24-5401 | 880-0032 | 宮崎市霧島町3-59 |
| | 延　岡S.S. | (0982) 35-7077 | 882-0857 | 延岡市惣領町24-3 |
| 鹿児島 | 鹿児島S.C. | (099) 267-3572 | 891-0114 | 鹿児島市小松原2-23-28 |
| 沖縄 | 沖　縄S.C. | (098) 898-3631 | 901-2224 | 沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16 |
| **山　陰** | | | | |
| 島根 | 山陰ビクター販売(株) サービスセンター (松江・米子担当) | (0852) 31-8900 | 690-0823 | 松江市西川津町1484-3 |
| | 出雲営業所サービス係 | (0853)21-4611 | 693-0001 | 出雲市今市町854 |
| | 浜田営業所サービス係 | (0855)22-1584 | 697-0023 | 浜田市長沢町671-1 |
| 鳥取 | 鳥取営業所サービス係 | (0857)23-2151 | 680-0845 | 鳥取市富安2-45 |

## ●海外でのビデオムービーの修理ご相談窓口

### 北米・ハワイ

**カナダ　JVC CANADA INC.**

・トロント　〔416-293-1311〕
21 Finchdene Square, Scarborough, Ontario M1X 1A7

**アメリカ　JVC SERVICE & ENGINEERING COMPANY OF AMERICA**

・アトランタ　〔770-339-2522〕
1500 Lakes Parkway Lawrenceville, GA 30243-5857

・サンフランシスコ　〔415-871-2666〕
890 Dubuque Avenue, S. San Francisco, CA 94080-1804

・シカゴ　〔630-851-7855〕
705 Enterprise Street Aurora, IL 60504-8149

・ニュージャージー　〔973-808-9279〕
107 Little Falls Road, Fairfield, NJ 07004-2105

・ヒューストン　〔713-935-9331〕
10700 Hammerly, Suite 110, Houston, TX 77043

・ボストン　〔508-881-5923〕
230 Eliot Street, Ashland, MA 01721-2377

・ホノルル　〔808-833-5828〕
2969 Mapunapuna Place, Honolulu, HI 96819-2040

・マイアミ　〔954-472-1960〕
8192 State Road 84, Davie FL 33324

・ロサンジェルス　〔714-229-8011〕
5665 Corporate Avenue Cypress, CA 90630-0024

・ハリウッド　〔310-659-5262〕
8764 Beverly Boulevard West Hollywood, CA 90048

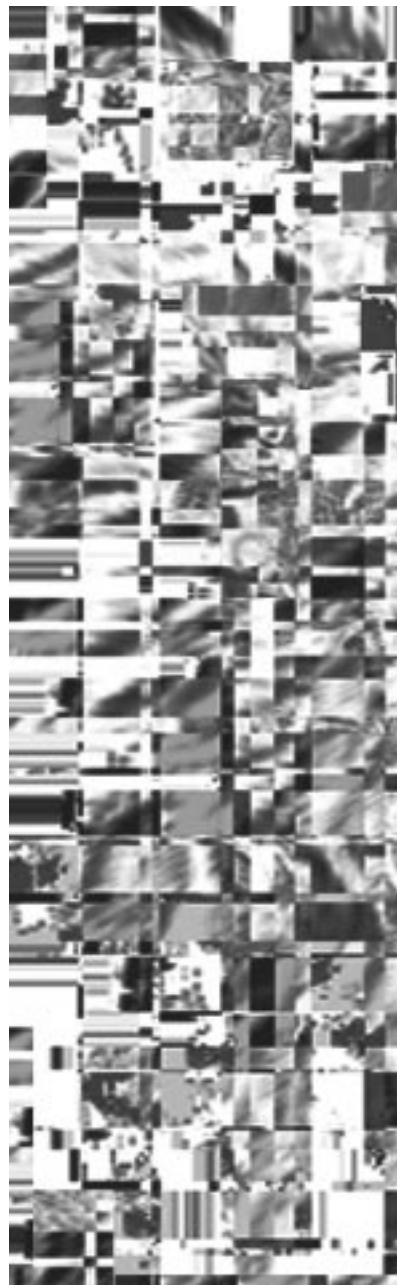
(注)・ヨーロッパその他の地域ではテレビジョン方式の違い等の問題がありますので、おでかけの前に下記お客様ご相談センターにご相談ください。
・海外では日本の保証書は適用されませんので、修理は全て有料となります。

## ●ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

| | TEL | 〒 | 所在地 |
|---|---|---|---|
| お客様ご相談センター | (03) 5684-9311 | 113-0033 | 東京都文京区本郷3-14-7　ビクター本郷ビル |
| | (06)　765-4161 | 543-0028 | 大阪市天王寺区小橋町10-16　大阪ビクタービル |

サービスネットワークＢＳ　9001

その他

**故障かな？と思ったら**
修理に出す前に74〜75ページをご確認ください。

**修理についてのご相談は**
**「お買い上げ販売店」へご相談ください。**
ご転居等で保証書記載のお買上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、82〜83ページの「ビクターサービス窓口」にご相談ください。

**お買物相談**
お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は「お客様ご相談センター」にご相談ください。

**お客様ご相談センター**

**東　京**
☎ (03)5684-9311
〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

**大　阪**
☎ (06)765-4161
〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

Victor JVC
**日本ビクター株式会社**
**ビデオ事業部**
〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地　電話(045) 450-2550



0898IYV＊MW＊YP